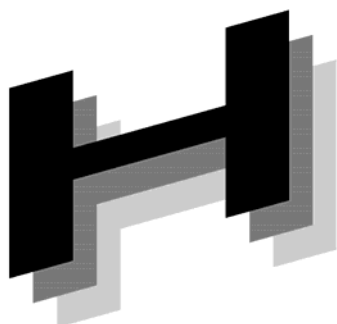




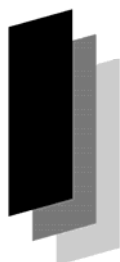
Japanese



Association of



Healthcare



Information



Systems Industry

J A H I S

注射データ交換規約

V e r . 2 . 1 C

2017年x月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会  
医療システム部会 相互運用性委員会

# J A H I S 注射データ交換規約 Ver. 2. 1 C

## ま え が き

従来 HIS（病院情報システム）を中心として、注射薬剤に関する病院内部システム間のデータ交換において、メーカー間での統一はもとより、同一メーカーにおいても導入ユーザによってその仕様が異なり、多くの手間と時間を要していた。また、看護システム等の部門システムとのデータ交換の必要性が求められ、注射データ交換規約の策定が重要な課題となってきた。そうした状況を踏まえ、一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、広く注射データの交換に活用できる規約をめざし、HL7 V2.5に対応したメッセージの検討を行い、これまで2010年6月に「JAHIS 注射データ交換規約 Ver. 1.0」、2014年1月には「JAHIS データ交換規約（共通編） Ver. 1.0」との分冊化を行った「JAHIS 注射データ交換規約 Ver. 2.0C」を制定してきた。

「注射データ交換規約 Ver. 2.1C」では、「JAHIS データ交換規約（共通編） Ver. 1.1」が制定されたことに伴う整合性の確保および「JAHIS 処方データ交換規約 Ver. 3.0C」や他の標準規約との整合性の確保、HL7 有識者やHELICS 協議会からの指摘事項の反映、メッセージサンプル等を改訂した。本規約に基づくインターフェースが多くのシステムに実装され、注射データ交換の標準化、ひいては医療情報の普及・推進に多少とも貢献できれば幸いである。

2017年X月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会  
医療システム部会 相互運用性委員会

### << 告知事項 >>

本規約は関連団体の所属の有無に関わらず、規約の引用を明示することで自由に使用することができるものとします。ただし一部の改変を伴う場合は個々の責任において行い、本規約に準拠する旨を表現することは厳禁するものとします。

本規約ならびに本規約に基づいたシステムの導入・運用についてのあらゆる障害や損害について、本規約作成者は何らの責任を負わないものとします。ただし、関連団体所属の正規の資格者は本規約についての疑義を作成者に申し入れることができ、作成者はこれに誠意をもって協議するものとします。

# 目 次

1. はじめに.....	1
2. 使用している HL7 について .....	2
2.1 概要 .....	2
2.2 メッセージ .....	2
2.3 フィールド .....	2
2.4 メッセージ区切り文字 .....	2
2.5 データ型.....	2
2.6 各種コメント.....	2
2.7 患者プロファイルコードについて.....	3
3. 主な用語 .....	4
4. JAHIS 標準テーブル.....	5
5. 注射データ交換規約の対象範囲 .....	7
6. 注射指示・実施メッセージ構文 .....	8
6.1 メッセージ構造 .....	8
6.2 注射指示情報通知(RDE/RRE) .....	9
6.3 注射実施情報通知(RAS/RRA) .....	12
7. 関連セグメント詳細.....	15
7.1 AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報セグメント .....	16
7.2 CTI - Clinical Trial Identification Segment 治験識別セグメント .....	17
7.3 ERR - Error Segment エラー情報セグメント .....	18
7.4 IN1 - Insurance Segment 保険セグメント .....	18
7.5 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ識別セグメント.....	18
7.6 MSH - Message Header Segment メッセージヘッダーセグメント .....	18
7.7 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント .....	19
7.8 ORC Order Common Segment 共通オーダーセグメント.....	24
7.9 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント.....	41
7.10 PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント.....	41
7.11 RXA - Pharmacy/Treatment Administration Segment 薬剤/処置 投薬セグメント 42	
7.12 RXC - Pharmacy/Treatment Component Segment 薬剤/処置 成分オーダーセグメン ト 48	
7.13 RXE - Pharmacy/Treatment Encoded Order Segment 薬剤/処置コード化したオー ダセグメント .....	51
7.14 RXR - Pharmacy/treatment route segment 投薬経路セグメント .....	65
7.15 TQ1 - Timing/Quantity Segment タイミング/数量セグメント .....	72
付録-1. 用法種別、指示内容ごとのフィールドへのセット内容.....	78
付録-2. メッセージ使用例.....	79
付録-3. 作成者名簿.....	129

# 1. はじめに

2014年1月に制定した「JAHIS 注射データ交換規約 Ver.2.0C」に対して、その後2015年7月に制定された「JAHIS データ交換規約（共通編） Ver.1.1」（以下、「共通編」と呼ぶ）、及び、2017年7月に制定された「JAHIS 処方データ交換規約 Ver.3.0C」や他の JAHIS 標準規約との整合性を図りつつ、HL7 有識者や HELICS 協会からの指摘事項を踏まえ、「JAHIS 注射データ交換規約 Ver.2.1C」（以下、「本規約」と呼ぶ）では、以下の点について変更を行った。

- (1) 「JAHIS データ交換規約（共通編） Ver.1.1」との整合
- (2) 患者プロフィール情報の定義及び LOINC による表記
- (3) メッセージ構文内の PID に対する表記規則の見直し
- (4) RXA-4（投薬終了日時）のオプション値の見直し
- (5) メッセージサンプルの見直し

なお、本規約には共通編と差異がある部分だけを記載した資料構成になっているため、共通編との併読を前提としている事を留意いただきたい。本規約のバージョンの後に“C”という接尾辞があるが、これは共通編を参照している事を意味している。

この JAHIS 標準が活用され、HL7 の普及が促進されることを期待する。本規約の制定にあたって、ご指導ご鞭撻を賜った諸先生方と関係団体の皆様には、心から感謝する。

## 2. 使用している HL7 について

### 2.1 概要

JAHIS データ交換規約（共通編） Ver.1.1 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

### 2.2 メッセージ

JAHIS データ交換規約（共通編） Ver.1.1 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

### 2.3 フィールド

JAHIS データ交換規約（共通編） Ver.1.1 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

### 2.4 メッセージ区切り文字

JAHIS データ交換規約（共通編） Ver.1.1 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

### 2.5 データ型

JAHIS データ交換規約（共通編） Ver.1.1 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

### 2.6 各種コメント

本規約上で扱われるコメントは、投与経路コメントや投与部位コメントなど注射データの性質上多岐に渡るため、以下のように定義する。

各種コメントは、使用者定義表という位置付けとし、各種コメントの内容については、自由に設定が可能であるが、本規約では定義しない。

各種コメント一覧

項目名	コーディングシステム名	指示設定フィールド	実施設定フィールド
オーダステータスコメント	JHSIC001	ORC-16	-
投与経路コメント	JHSIC002	RXE-7	RXA-9
投与部位コメント	JHSIC003	RXE-7	RXA-9
手技コメント	JHSIC004	RXE-7	RXA-9
ラインコメント	JHSIC005	RXE-7	RXA-9
投与速度コメント	JHSIC006	RXE-7	RXA-19
用法コメント	JHSIC007	RXE-7	RXA-9
進捗コメント	JHSIC008	-	RXA-18
薬剤コメント	JHSIC009	RXC-7	-
頓用コメント	-	TQ1-11	-

## 2.7 患者プロフィールコードについて

注射指示では、患者の身長、体重、体表面積や感染症などの付帯情報が必要である。HL7 であらかじめ用意されているもの、たとえばアレルギーの AL1 セグメント等があればそれを活用するが、存在しない項目についてはできるだけ標準コードを使用して OBX セグメントに記載することとする。

本規約では、標準コードとして LOINC (Logical Observation Identifier Names and Codes) を採用し、感染症の「陽性」「陰性」「疑陽性」などの値の表現には HL7 表 0532 を使用することとした。表 2.7.1 に本規約で使用する患者プロフィール項目とその LOINC コード、感染症の場合に使用するコードについて整理した。

JHSI 表 0008 「検査項目名 (注射)」は、下位互換性のために残すが、今後は使用しないものとする。

**表2.7.1 注射指示で使用する患者プロフィール項目とそのLOINCコードおよび値表現**  
(コーディングシステム名 : LN)

Value (OBX-3.1)	Description (OBX-3.2)	Data Type (OBX-2)	Code Set (OBX-5)
8302-2	身長	NM	—
3141-9	体重	NM	—
3140-1	体表面積	NM	—
67188-3	感染症 (有無)	CWE	HL7 表 0532
22464-2	梅毒反応	CWE	HL7 表 0532
51659-1	HBs 抗原	CWE	HL7 表 0532
51657-5	HCV 抗体	CWE	HL7 表 0532
53379-4	HIV	CWE	HL7 表 0532
13317-3	MRSA	CWE	HL7 表 0532
63480-8	緑膿菌	CWE	HL7 表 0532
51659-1	TB(結核)	CWE	HL7 表 0532
13316-5	VRE	CWE	HL7 表 0532
31989-7	CJD	CWE	HL7 表 0532
35422-5	ヘルペス	CWE	HL7 表 0532
82810-3	妊娠 (有無)	CWE	HL7 表 0532
54531-9	病名・疾患名	ST, TX	—

**HL7表0532 - 拡張されたYes/No 標識**  
(コーディングシステム名 : HL70532)

Value	Description
NI	未検査
N	陰性
Y	陽性
UNK	不明
ASKU	疑陽性

記載例:

```
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||164.0|cm|||||F||20060125<CR>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||58.0|kg|||||F||20060210<CR>
OBX|3|CWE|67188-3^感染症(有無)^LN||Y^あり^HL70532|||||F<CR>
OBX|4|CWE|22464-2^梅毒反応^LN||N^陰性^HL70532|||||F||20060125<CR>
OBX|5|CWE|13317-3^MRSA^LN||Y^陽性^HL70532|||||F||20060210<CR>
OBX|6|CWE|51659-1^HBs 抗原^LN||ASKU^疑陽性^HL70532|||||F||20060210<CR>
OBX|7|CWE|53379-4^HIV^LN||UNK^不明^HL70532|||||F||20060210...
```

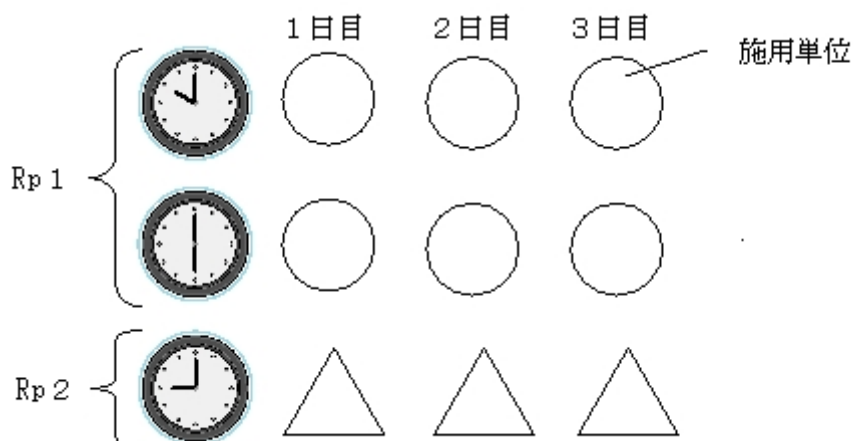
本規約では患者プロフィール項目の表記に係る事項を定めるものとし、未検査情報の送信要否や個別感染症の送信要否等については、各医療施設及び送受信するシステム間で取り決めを行なう必要がある。

### 3. 主な用語

JAHIS データ交換規約（共通編） Ver.1.1 「3. 主な用語」を参照のこと。  
以下は共通編との差異のみを記載する。

施用単位 Unit dose : 医薬品の管理可能な最小投与行為。

Rp Recipe : 薬剤や用量、投与方法、経路などが同一である一連の投薬指示単位。



施用単位・Rpイメージ

## 4. JAHIS 標準テーブル

注射データでは処方区分などの情報が必要である。HL7 であらかじめ用意されているものがあればそれを活用するが、本規約では存在しない項目について以下のように JHSI 表およびそのコーディングシステム名を定義した。

JHSI 表は HL7 表と同様にコードの追加・変更・削除はできない。

**JHSI表 0001 –Pharmacy Supplier’s Special Dispensing Instructions 処方区分**  
(コーディングシステム名 : JHSI0001)

Value	Description
FTP	定時処方
EMP	至急処方
PFP	事後処方
OTP	頓用処方
注記	「臨時処方」「外来処方」「入院処方」は、MERIT9 コードを利用する

\* RXE-21で使用する

**JHSI表 0002 –Recipe Code 注射種別**  
(コーディングシステム名 : JHSI0002)

Value	Description
00	一般
01	血液製剤
02	特殊製剤
03	麻毒
04	治験薬
05	TPN
06	予防接種
07	抗がん剤
09	その他

\* RXE-2で使用する

**JHSI表 0003 –Precise Continuation Drip ID 精密持続点滴**  
(コーディングシステム名 : JHSI0003)

Value	Description
01	精密持続点滴

\* RXR-4で使用する

**JHSI表 0004 –Specific Medicine Code 特殊薬剤区分**  
(コーディングシステム名 : JHSI0004)

Value	Description
01	血液製剤
02	治験薬
03	抗がん剤
04	特殊製剤
05	TPN
06	予防接種

\* RXC-7で使用する



**JHSI表 0005 -Drug ID 麻毒区分**  
(コーディングシステム名 : JHSI0005)

Value	Description
01	麻薬
02	毒薬
03	劇薬
04	向精神薬

\* RXC-7で使用する

**JHSI表 0006 -Cold Place and Dark Storage ID 冷所・暗所保存**  
(コーディングシステム名 : JHSI0006)

Value	Description
01	冷所保存要対象
02	暗所保存要対象

\* RXC-7で使用する

**JHSI表 0007 -Others ID その他**  
(コーディングシステム名 : JHSI0007)

Value	Description
01	混注不可

\* RXC-7で使用する

**JHSI表 0008 -Specimen Material Inspection ID 検査項目名 (注射)**  
(コーディングシステム名 : JHSI0008)

Value	Description
D	病名・プロブレム
T	身長
W	体重
I	感染症

\* JHSI表0008は、下位互換性のために残した。

\* OBX-3で使用する

**JHSI表 0009 -Usage Type 用法種別 (注射)**  
(コーディングシステム名 : JHSI0009)

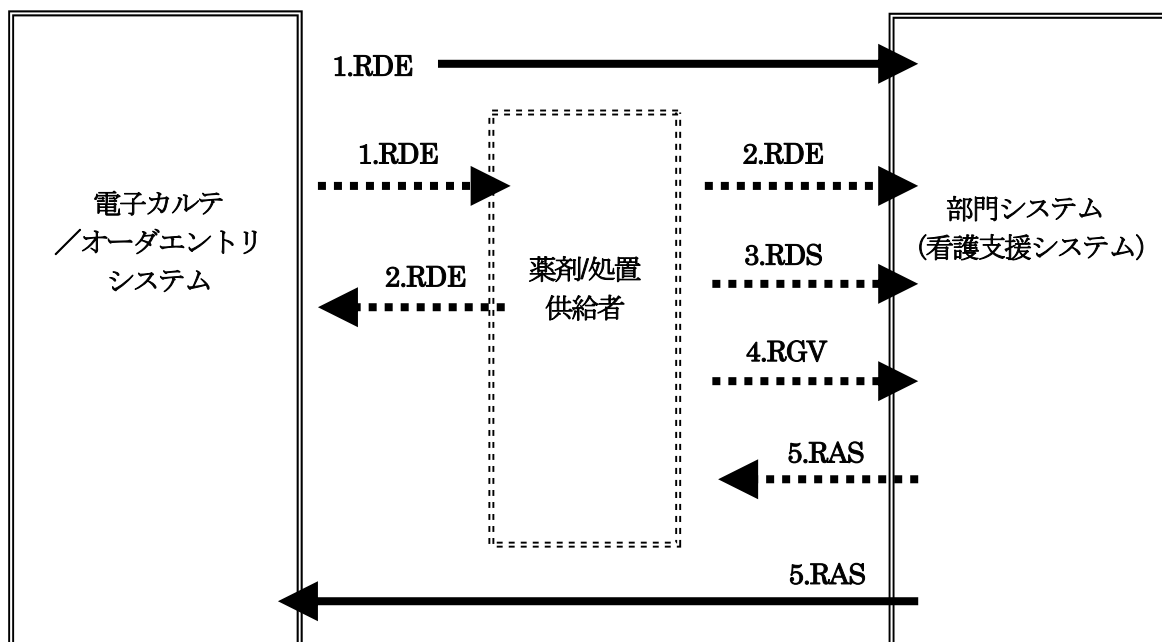
Value	Description
01	ワンショット
02	点滴

\* RXE-27で使用する

## 5. 注射データ交換規約の対象範囲

注射データ交換規約は下図「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする。また、取り扱うメッセージタイプ及びトリガーイベントを表「メッセージとトリガーイベント」に示す。

本規約では、部門システムとして看護支援システムを想定している。それ以外の部門システム（調剤支援システムなど）のトランザクションについては本規約の本バージョンでは対象外とした。



システム間情報伝達イメージ

メッセージとトリガーイベント

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガーイベント	イベントタイプ
①注射指示情報通知	RDE→ ←RRE	注射指示メッセージ	O11/O12
②注射実施情報通知	←RAS RRA→	注射実施メッセージ	O17/O18

「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

### メッセージの概要

#### ① 注射指示 (RDE/RRE)

注射指示情報を電子カルテ/オーダエントリシステムから部門システムに RDE メッセージで通知する。それに対する応答を RRE メッセージで返す。

#### ② 注射実施 (RAS/RRA)

注射実施情報を部門システムから電子カルテ/オーダエントリシステムに RAS メッセージで通知する。それに対する応答を RRA メッセージで返す。

## 6. 注射指示・実施メッセージ構文

本規約では、HL7メッセージを構成するセグメントの省略の可否（[]表記）や繰り返しの可否（{}表記）に加え、JAHIS仕様での要否を明確にするためコメント Comment(JPN)に要否等を付記した。

メッセージ構文での表記規則：

Comment(JPN) (JAHIS仕様での取り扱い)

- R - 必須
- RE - 存在すれば必須（送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する）
- C - トリガーイベントまたはメッセージの使用条件による
- O - オプション
- X - 本規約では使用しない
- N - 使用しない（関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可）

注: [] は省略可能、{} は繰り返し可能を示す。

注: 特にセグメントグループについては、そのセグメントグループの要否等を記し、さらにそのグループに属する個々セグメントの要否等を記した。

### RDE 注射指示メッセージ イベント（一部抜粋）

RDE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	N
[	--- PATIENT begin	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	N
[	--- PATIENT_VISIT begin	O
PV1	Patient Visit	O
[PV2]	Patient Visit - Additional Info	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
;	:	:

### 6.1 メッセージ構造

本規約では、注射指示および注射実施のメッセージ構成を最小粒度である1回ごとの実施予定単位、つまり施用単位に細分化するメッセージ構造に定義した。注射指示データという性質上、1回の施用単位ごとでの修正や中止、実施操作が頻繁に行われる為、1回の施用単位でメッセージを交換したほうが、注射実施時などに指示内容や実施内容の判断がしやすい。

## 6.2 注射指示情報通知(RDE/RRE)

注射指示情報の通知には注射指示メッセージ(RDE)を用いる。その応答には注射指示確認応答メッセージ(RRE)を用いる。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

### 6.2.1 RDE 注射指示メッセージ イベント(O11)

注射指示は、RXE および RXR セグメントを詳細セグメントとして備えた RDE メッセージを使用する。

RDE 注射指示メッセージ

RDE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	N
[	--- PATIENT begin	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	N
[	--- PATIENT_VISIT begin	O
PV1	Patient Visit	O
[PV2]	Patient Visit - Additional Info	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
[{	--- INSURANCE begin	O
IN1	Insurance	O
[IN2]	Insurance Additional Info	N
[IN3]	Insurance Add'l Info - Cert	N
}]	--- INSURANCE end	
[GT1]	Guarantor	N
[{AL1}]	Allergy Information	O
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	R
ORC	Common Order	R
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	N
[{{TQ2}}	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]	--- TIMING end	
[	--- ORDER_DETAIL begin	N
RXO	Pharmacy/Treatment Prescription Order	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for RXO)	N
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	N
[{	--- COMPONENT begin	N
RXC	Pharmacy/Treatment Component (for RXO)	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for each RXC)	N
}]	--- COMPONENT end	
]	--- ORDER_DETAIL end	
RXE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for RXE)	N

RDE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	Comment (JPN)
{	--- TIMING_ENCODED begin	R
TQ1	Timing/Quantity	R
[ {TQ2} ]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}	--- TIMING_ENCODED end	
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	R
[ {RXC} ]	Pharmacy/Treatment Component (for RXE)	O
[ {	--- OBSERVATION begin	O
OBX	Results	O
[ {NTE} ]	Notes and Comments (for OBX)	N
}	--- OBSERVATION end	
[ {FT1} ]	Financial Detail	N
[BLG]	Billing Segment	N
[ {CTI} ]	Clinical Trial Identification	O
}	--- ORDER end	

- メッセージ構造はRDE\_O11を使用する。
- MSHはメッセージに一つ必須である。
- 【注射】ではPIDを必須とする。
- ORC～CTIを指示されたRpと施用の組み合わせごとに繰り返す。Rp、施用ともに複数ある場合は施用の繰り返しを優先する。
- RXCをRpと施用の組み合わせの中で指示された投与薬剤ごとに繰り返す。
- 患者プロファイル情報は、RXCの下のOBXに設定する。そのため、各々の施用に対して繰り返し設定する必要があることに注意すること。

## 6.2.2 RRE 注射指示確認応答メッセージ イベント(O12)

### RRE 注射指示確認メッセージ

RRE	Pharmacy/Treatment Encoded Order Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[ {ERR} ]	Error	O
[ {SFT} ]	Software	N
[ {NTE} ]	Notes and Comments (for Header)	N
[	--- RESPONSE begin	O
[	--- PATIENT begin	R
PID	Patient Identification	R
[ {NTE} ]	Notes and Comments (for Patient ID)	N
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	O
ORC	Common Order	O
[ {	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	N
[ {TQ2} ]	Timing/Quantity Order Sequence	N

RRE	Pharmacy/TreatmentEncoded Order Acknowledgment	Comment (JPN)
}]	--- TIMING end	
[	--- ENCODING begin	O
RXE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for OBX)	N
{	--- TIMING_ENCODED begin	O
TQ1	Timing/Quantity	O
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}	--- TIMING_ENCODED end	
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	O
[{RXC}]	Pharmacy/Treatment Component	O
]	--- ENCODING end	
}	--- ORDER end	
]	--- RESPONSE end	

- メッセージ構造はRRE\_O12を使用する。
- MSH、MSAはメッセージに一つ必須である。
- 【注射】では指示内容を含む場合はPIDを必須とする。
- ORC～RXCを指示されたRpと施用の組み合わせごとに繰り返す。Rp、施用ともに複数ある場合は施用の繰り返しを優先する。
- RXCをRpと施用の組み合わせの中で指示された投与薬剤ごとに繰り返す。

## 6.3 注射実施情報通知(RAS/RRA)

注射実施情報の通知には注射実施メッセージ(RAS)を用いる。その応答には注射実施確認応答メッセージ(RRA)を用いる。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

### 6.3.1 RAS 注射実施メッセージ イベント(O17)

注射実施は、RXE および RXR セグメントを詳細セグメントとして備えた RAS メッセージを使用する。

RAS 注射実施メッセージ

RAS	Pharmacy/Treatment Administration	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	N
[	--- PATIENT begin	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	N
[{AL1}]	Allergy Information	O
[	--- PATIENT_VISIT begin	O
PV1	Patient Visit	O
[PV2]	Patient Visit - Additional Info	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	R
ORC	Common Order	R
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	N
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]	--- TIMING end	
[	--- ORDER_DETAIL begin	N
RXO	Pharmacy/Treatment Prescription Order	N
[	--- ORDER_DETAIL_SUPPLEMENT begin	
[{NTE}]	Notes and Comments (for RXO)	N
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	N
[{	--- COMPONENT begin	N
RXC	Pharmacy/Treatment Component (for RXO)	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for each RXC)	N
}]	--- COMPONENT end	
]	--- ORDER_DETAIL_SUPPLEMENT end	
]	--- ORDER_DETAIL end	
[	--- ENCODING begin	O
RXE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	O
{	--- TIMING_ENCODED begin	O
TQ1	Timing/Quantity	O
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	O
}	--- TIMING_ENCODED end	

<u>RAS</u>	<u>Pharmacy/Treatment Administration</u>	<u>Comment (JPN)</u>
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	O
[{RXC}]	Pharmacy/Treatment Component	O
]	--- ENCODING end	
{	--- ADMINISTRATION begin	R
{RXA}	Pharmacy/Treatment Administration	R
RXR	Pharmacy/Treatment Route	R
[{	--- OBSERVATION begin	O
OBX	Observation/Result	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for OBX)	N
}]	--- OBSERVATION end	
}	--- ADMINISTRATION end	
[{CTI}]	Clinical Trial Identification	O
}	--- ORDER end	

- メッセージ構造はRAS\_O17を使用する。
- MSHはメッセージに一つ必須である。
- 【注射】ではPIDを必須とする。
- ORC～CTIを実施されたRpと施用の組み合わせごとに繰り返す。Rp、施用ともに複数ある場合は施用の繰り返しを優先する。
- RXCをRpと施用の組み合わせの中で指示された投与薬剤ごとに繰り返す。
- RXAをRpと施用の組み合わせの中で実施された投与薬剤と投与期間の組み合わせごとに繰り返す。投与薬剤、投与期間ともに複数ある場合は投与薬剤の繰り返しを優先する。

### 6.3.2 RRA 注射実施確認応答メッセージ イベント(O18)

**RRA 注射実施確認メッセージ**

<u>RRA</u>	<u>Pharmacy/Treatment Administration Acknowledgment</u>	<u>Comment (JPN)</u>
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
[{SFT}]	SoftWare	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	N
[	--- RESPONSE begin	O
[	--- PATIENT begin	R
PID	Patient Identification	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	N
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	O
ORC	Common Order	O
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	N
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N



<u>RRA</u>	<u>Pharmacy/Treatment Administration Acknowledgment</u>	<u>Comment (JPN)</u>
}]	--- TIMING end	
[	--- ADMINISTRATION begin	○
{RXA}	Pharmacy/Treatment Administration	○
RXR	Pharmacy/Treatment Route	○
]	--- ADMINISTRATION end	
}	--- ORDER end	
]	--- RESPONSE end	

- メッセージ構造はRRA\_O18を使用する。
- MSH、MSAはメッセージに一つ必須である。
- 【注射】では実施情報を含む場合はPIDを必須とする。
- ORC～RXRを実施されたRpと施用の組み合わせごとに繰り返す。Rp、施用ともに複数ある場合は施用の繰り返しを優先する。
- RXAをRpと施用の組み合わせの中で実施された投与薬剤と投与期間の組み合わせごとに繰り返す。投与薬剤、投与期間ともに複数ある場合は投与薬剤の繰り返しを優先する。

## 7. 関連セグメント詳細

セグメントの解説の最初にセグメント属性表を設けている。詳細は JAHIS データ交換規約（共通編）Ver.1.1「2. 使用しているHL7について」を参照のこと。以下にその要約を示す。

SEQ：セグメント ID に続くフィールド連番

LEN：フィールドの最大長

DT：フィールドのデータ型（データ型の解説を参照）

OPT/Japan：フィールドにおける値の省略の可否(Japan は JAHIS 使用での取り扱い)

R - 必須

RE - 存在すれば必須（送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する）

C - トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による

O - オプション

X - 本規約では使用しない

B - HL7 の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド

N - 使用しない（関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可）

W - 取り消し

RP#：フィールド成分の反復の可否

N - 反復不可

Y - 反復可、反復回数の制限がある場合続く数値で指定

整数 - 反復数の上限

TBL#：フィールドで使用する HL7 表ないし使用者定義表の番号

ELEMENT NAME：フィールドの名称

\*：JAHIS データ交換規約（共通編）Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」と差異があることを示す

## 7.1 AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報セグメント

JAHIS データ交換規約（共通編） Ver.1.1 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## 7.2 CTI - Clinical Trial Identification Segment 治験識別セグメント

CTI セグメントはオプションのセグメントであって、オーダまたは結果が関係している治験、段階および時間ポイントを識別する情報を含んでいる。

HL7属性表—CTI—Clinical Trial Identification 治験識別

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	60	EI	R	R			Sponsor Study ID 後援者試験識別子
2	250	CWE	C	C			Study Phase Identifier 試験段階識別子
3	250	CWE	O	O			Study Scheduled Time Point 試験予定時間ポイント

### CTI フィールド定義

#### CTI-1 Sponsor Study ID 後援者試験識別子 (EI) 01011

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: この項目は、治験の汎用の識別子を含んでいる。コード化方式は CSR-1—試験 ID に記述されたとおりである。

#### CTI-2 Study Phase Identifier 試験段階識別子 (CWE) 01022

定義: この項目は、患者が入った試験の段階を識別する。コード化方式の詳細に関しては、CSP-1—試験段階 ID を参照すること。

#### CTI-3 Study Scheduled Time Point 試験予定時間ポイント (CWE) 01055

定義: この項目は、治験の段階中の時間ポイントを識別する。もし CTI-3—試験予定時間ポイントが評価されるならば、CTI-2—試験段階識別子が評価されなければならない。CSS-1—予定時間ポイントに対応するべきである。

### **7.3 ERR - Error Segment エラー情報セグメント**

JAHIS データ交換規約（共通編）Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

### **7.4 IN1 - Insurance Segment 保険セグメント**

JAHIS データ交換規約（共通編）Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

### **7.5 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ識別セグメント**

JAHIS データ交換規約（共通編）Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

### **7.6 MSH - Message Header Segment メッセージヘッダーセグメント**

JAHIS データ交換規約（共通編）Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## 7.7 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント

OBX セグメントは単一検査あるいは部分検査を転送するのに使用される。それは分割不可能なレポートの最小単位に相当する。

【注射】本規約では、依頼時点での身長・体重・感染症等の患者プロフィール情報を部門システムに伝達する目的で主に使用する。

HL7属性表－OBX－Observation/Result Segment 検査結果セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - OBX セットID
2	3	ID	C	R		0125	Value Type 値型
3	250	CWE	R	R			Observation Identifier 検査項目
4	20	ST	C	C			Observation Sub-ID 検査副ID
5	65536	*	C	C	Y		Observation Value 検査値
6	250	CWE	O	O			Units 単位
7	60	ST	O	O			References Range 基準値範囲
8	5	IS	O	O	Y	0078	Abnormal Flags 異常フラグ
9	5	NM	O	O			Probability 確率
10	2	ID	O	O	Y	0080	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質
11	1	ID	R	R		0085	Observ Result Status 検査結果状態
12	26	TS	O	O			Effective Date of Reference Range 基準値範囲有効日付
13	20	ST	O	O			User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検
14	26	TS	O	O			Date/Time of the Observation 検査日時
15	250	CWE	O	O			Producer's ID 実施者ID
16	250	XCN	O	O	Y		Responsible Observer 検査責任者
17	250	CWE	O	O	Y		Observation Method 検査方法
18	22	EI	O	O	Y		Equipment Instance Identifier 装置識別ID
19	26	TS	O	O			Date/Time of the Analysis 分析日付

## OBX フィールド定義

### OBX-1 Set ID - OBX セットID (SI) 00569

定義：同一のOBRセグメントに対し1から付番される通し番号。

### OBX-2 Value Type 値型 (ID) 00570

定義：OBX内の検査結果値のフォーマット。値がCWEである場合、結果はコード化入力値でなければならない。値型がTXまたはFTである場合、結果はテキスト群である。値型の検査で採りうる値はHL7表0125-値型に列記される(2.5データ型を参照)。たとえば、XPNは成分区切り文字により分離した14個の成分から成る。NMは有効な型であるが、通常数字として報告される検査では、結果の一部として非数値文字が報告されることがあるので(結果が測定器で計りきれないことを示すために>300を使う場合など)、文字列(ST)データ型を持つことがある。たとえば">300"では、">"は記号であり桁"300"は数値と考えられる。

以下を除くすべてのHL7データ型が有効である。

CM: 特定のデータでないから。

CQ: OBX-5-検査値の単位は、OBX-6-単位に必ず明示的に指定されるから。

SI シーケンス ID: HL7メッセージセグメント以外に適用されないから。

実際の検査値がOBXでは送られていないが、他のどこかに存在する場合、値にRP(参照ポインタ)を使用しなければならない。たとえば、検査が画像(ドキュメント関連画像あるいは医学関連画像)から成る場合、画像そのものはOBXで送ることができない。その場合送信システムは、参照ポインタを送信するよう選択することができる。受信システム側は、ACR-NEMAなどの他の標準インターフェースにより、あるいは適切なデータベースサーバーにより実際の画像へアクセスする必要がある場合は、いつでもこの参照ポインタを使用することができる。

HL7表 0125 - Value type 値型

Value	Description
AD	Address 住所
CF	Coded Element With Formatted Values 書式付コード化値
CK	Composite ID With Check Digit 点検数字付き複合 ID
CN	Composite ID And Name 複合 ID と名前
CP	Composite Price 合成価格
CWE	Coded with Exceptions 例外を含むコード化値
CX	Extended Composite ID With Check Digit 検査数字を備えた拡張合成 ID
DT	Date 日付
ED	Encapsulated Data カプセルに入れられたデータ
FT	Formatted Text (Display) 書式付テキスト (表示)
MO	Money 貨幣
NM	Numeric 数値
PN	Person Name 人名
RP	Reference Pointer 参照ポインタ
SN	Structured Numeric 構造化した数値
ST	String Data. 文字列データ
TM	Time 時間
TN	Telephone Number 電話番号
TS	Time Stamp (Date & Time) 時間スタンプ (日時)
TX	Text Data (Display) テキストデータ (表示)
XAD	Extended Address 拡張アドレス
XCN	Extended Composite Name And Number For Persons 人の拡張合成名前および番号
XON	Extended Composite Name And Number For Organizations 組織の拡張合成名前および番号
XPN	Extended Person Number 拡張人番号 (人名)
XTN	Extended Telecommunications Number 拡張遠隔通信番号

値型の構成成分については、2.5データ型を参照のこと

**OBX-3 Observation Identifier 検査項目 ID (CWE) 0057**

成分: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義: 検査項目を表す一意な識別子。検査結果コメントをセットする場合検査項目 ID を接尾辞で修飾したコードを用いる。検査結果コメントの扱いを参照。

大半のシステムでは、識別子は受信システムが検査情報を処理するために、他の検査属性を列記した検査項目マスタテーブルを参照するために使用される。検査 ID と検査項目マスタテーブルとの関係は、請求記録中の課金コードと課金マスタテーブルの関係に類似している。

【注射】患者プロファイル情報を記述する場合、検査項目 ID の標準コードには LOINC を推奨する。(詳しくは、「2.7 患者プロファイルコードについて」を参照のこと。)

**OBX-4 Observation Sub ID 検査サブ ID (ST) 00572**

定義: 1つの OBR の下で編成された複数の OBX セグメントが同じ検査項目 ID を持つ場合、それぞれの OBX セグメントを識別するのに使う。たとえば、胸部 X 線レポートには独立した3つの診断が含まれることがある。標準では、3つの OBX セグメント(1つの診断所見に1つの OBX セグメント)が必要である。これらの OBX セグメントの1番目のサブ ID に1、2番目のサブ ID に2、および3番目のサブ ID に3を入れることにより、HL7 は、編集あるいは交換に際し各 OBX セグメントを一意に識別することができる。

サブ識別子は、外科病理学などのレポートで関連成分をグループ化するのにも使われる。外科病理学レポートでは、1回の手術により得られた組織をすべて1つのレポートにまとめるということは昔からよくある。胆嚢および虫垂の検査を記述した単一の外科病理学レポートを考えてみる。このレポートは概ね図 7.7.1 に示すように転送されるだろう。

```

OBR |1|||88304&SURG PATH REPORT. . .
OBX |1|CWE|88304&ANT|1|T57000^GALLBLADDER^SNM. . .
OBX |2|TX|88304&GDT|1|THIS IS A NORMAL GALLBLADDER. . .
OBX |3|TX|88304&MDT|1|MI CROSCOPI C EXAM SHOWS HI STOLOGI CALLY
NORMAL GALLBLADDER TISSUE. . .
OBX |4|CWE|88364&IMP|1|M-00100^NML^SNM. . .
OBX |5|CWE|88304&ANT|2|T66000^APPENDI X^SNM. . .
    
```

```
OBX|6|TX|88304&GDT|2|THIS IS A RED, INFLAMED, SWOLLEN, BOGGY APPENDIX...
OBX|7|TX|88304&MDT|2|INFILTRATION WITH MANY PMN'S - INDICATING INFLAMMATORY
CHANGE...
OBX|8|CWE|88304&IMP|2|M-40000^I NFLAMMATION NOS^SNM...
```

### 図 7.7.1 Example of sub-identifier usage

図 7.7.1 の例では、レポートの各成分に対して 2 つのセグメントがある(2 つある組織のそれぞれに対して 1 つのセグメント)。このように、88304&ANT セグメントが 2 個存在する；88304&GDT セグメントが 2 個存在する。88304&MDT セグメントが 2 個存在する。胆嚢に適用されるセグメントはすべてサブ識別子として 1 を持つ。虫垂に適用されるセグメントはすべてサブ識別子「2」を持つ。

#### OBX-5 Observation Value 検査結果値 (\*) 00573

定義：検査実施者により検査された検査結果値。検査結果値はこのセグメント中の OBX-2 一値型で設定されるデータ型に応じて表記される。このフィールドは OBX セグメントの必須フィールドである。数値なのかあるいは短いテキストなのかどうかに拘らず、回答は ASCII 文字コードで記録されるものとする。

数値型の検査結果であっても比較演算子や接尾辞を持つ場合、値型が文字列 ST の場合と構造化数値 SN の場合によって、検査結果値の表記が異なるので注意、例えば、ST 型では 100 以上(>100)や 2+であるが、SN 型では >^100 や ^2^+ となる。可能な限り SN 型を使用することを推奨する。

【注射】身長・体重・感染症などの患者プロフィール情報の送信：

身長・体重・感染症などの患者プロフィール情報を記述する場合、項目ごとに適切なデータ型を使用し、例えば以下のような表記を行う。

例：

```
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||164.0|cm|||||F||20060125<CR>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||58.0|kg|||||F||20060210<CR>
OBX|3|CWE|67188-3^感染症(有無)^LN||Y^あり^HL70532|||||F<CR>
OBX|4|CWE|22464-2^梅毒反応^LN||N^陰性^HL70532|||||F||20060125<CR>
OBX|5|CWE|13317-3^MRSA^LN||Y^陽性^HL70532|||||F||20060125<CR>
OBX|6|CWE|51659-1^HBS抗原^LN||ASKU^疑陽性^HL70532|||||F||20060125<CR>
OBX|7|CWE|53379-4^HI V^LN||UNK^不明^HL70532|||||F||20060125...
```

特に、感染症の「陽性」「陰性」「疑陽性」などの値の表現には、HL7表0532を使用する。(詳しくは、「2.7患者プロフィールコードについて」を参照のこと。)

#### OBX-6 Units 単位 (CWE) 00574

成分： <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義：単位のデータ型は CWE データ型である。

#### OBX-7 References Range 基準値範囲 (ST) 00575

定義：検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。

#### OBX-8 Abnormal Flags 異常フラグ (IS) 00576

定義：結果の正常状態を示すテーブルルックアップ。所見(正常、異常)フラグに用いる。

#### OBX-9 Probability 確率 (NM) 00577

定義：定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率(結果が特定のコードとなる確率)。

#### OBX-10 Nature Of Abnormal Test 異常検査の特質 (ID) 00578

定義：判定の元になった集団を指示。

#### OBX-11 Observ Result Status 検査結果状態 (ID) 00579

定義：採りうるコードについては、HL7表 0085—検査結果状態—を参照。このフィールドは、1つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。



【注射】身長・体重・感染症などの患者プロフィール情報を表現する場合には最終結果の情報という意味で、'F'を使用する。

HL7表 0085 - Observation Result Status Codes Interpretation 検査結果状態

Value	Description
C	Record coming over is a correction and thus replaces a final result 到着レコードは修正であり結果を書き換え
D	Deletes the OBX record OBX レコードを削除する
F	Final results; Can only be changed with a corrected result. 最終結果： 修正結果でのみ変更可能
I	Specimen in lab; results pending 臨床検査室の検体；結果保留
N	Not asked; used to affirmatively document that the observation identified in the OBX was not sought when the universal service ID in OBR-4 implies that it would be sought.
O	Order detail description only (no result) 依頼詳細記述（結果なし）
P	Preliminary results 事前結果
R	Results entered -- not verified 結果を入力 -- 未検証
S	Partial results 部分結果
X	Results cannot be obtained for this observation この検査では、結果は得られない
U	Results status change to Final. Without retransmitting results already sent as 'preliminary'. 結果状態を最終へ変更。結果は変化しなかった(テストを転送しない) たとえば、放射線科により状態が事前から最終へ変更される
W	Post original as wrong, e.g., transmitted for wrong patient

**OBX-12 Effective Date of Reference Range 基準値範囲有効日付 (TS) 00580**

定義：測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更などを表す。

**OBX-13 User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検 (ST) 00581**

定義：これにより実施者は、受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを記録できるようになる。

**OBX-14 Date Time Of the Observation 検査日時 (TS) 00582**

定義：検査日時は検査が行われた日時である。

**OBX-15 Producer's ID 実施者 ID (CWE) 00583**

成分： <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義：検査実施責任者の一意な識別子。

**OBX-16 Responsible Observer 検査責任者 (XCN) 00584**

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：要求された場合、検査に直接責任を負う個人(つまり検査を実行、もしくは検証した人)の識別子。

**OBX-17 Observation Method 検査方法 (CWE) 00936**

定義：検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。

**OBX-18 Equipment Instance Identifier 装置識別 ID (EI) 01479**

成分： <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは検査に用いられる装置の識別 ID である。

**OBX-19 Date/time of the Analysis 分析日付 (TS) 01480**

定義：このフィールドは、実装置 ID で指定された機器によって分析結果の世代と関連したタイムスタンプを転送する為に使われる。

## 7.8 ORC Order Common Segment 共通オーダーセグメント

共通オーダーセグメント(ORC)は、すべてのオーダーに共通なデータ要素を伝達するために使用される(要求されるすべてのタイプのサービス)。場合によっては、ORC は文字列 ORC|OK|<依頼者オーダー番号>|<実施者オーダー番号>|<CR>のように単純になる。

詳細内容がオーダーのために必要ないならば、オーダー詳細セグメントは省略してよい。たとえば、オーダーを保留するためには、ORCで次のフィールドを付けて伝達する(HDの値付きのORC-1-オーダー制御、ORC-2-依頼者オーダー番号、およびORC-3実施者オーダー番号)。

ORCのフィールドとオーダー詳細セグメントの中のフィールドとの間にいくつかの重複がある。これらは以下の節に述べる。原則として、ORCとOBRに重複する情報は、OBRセグメントのものを優先する。

### ORC 使用注記

#### a) 依頼者オーダーグループ

本規格では、複数のオーダーを1つのグループに集めるメカニズムをサポートする。大抵の場合、これは1人の患者に対して「依頼セッション」を表すために使用される。

オーダーグループは、ORC-4-依頼者グループ番号に関連するオーダー(ORCs)のリストである。グループは、依頼者が最初のオーダーに依頼者グループ番号を付けた時に確立する。オーダーグループは、同じ依頼者グループ番号を有するすべてのORCs およびすべての詳細セグメントから成る。オーダーは、グループからキャンセルを使用して除去したり、取換えや親子メカニズムを使用して追加したりできる。新規オーダーは、その他の方法でのグループへの追加はできない。

#### b) 重複フィールド

ORCは、すべてのオーダー(すなわち要求されたサービス)に共通なフィールドを一様に定義するよう意図されている。ただし、一部のORCフィールドは、一部のオーダー詳細セグメント(たとえばOBR、RXO)では重複する。たとえば、ORC-2 依頼者オーダー番号は、OBR-2 依頼者オーダー番号フィールドと同じ意味および目的を持つ。これによって過去のバージョンおよびASTMとの上位互換性が保たれる。これらのフィールドを使用する規則では、ORCに現われない値はオーダー詳細セグメントに現われない。しかし、両方の箇所に入力して混乱を避けることが望ましい。

#### c) 親子 - キャンセル、保留、中断

親オーダーのキャンセル、保留または中断の要求の伝達は、その要求は親オーダーおよびすべての関連の子オーダーに対して再帰的に適用されるよう意図されている。たとえば

- 1) EKGアプリケーションが3回のEKGに対するオーダーを受け、これが3日連続で毎朝行われるとする。
- 2) EKGアプリケーションは3つの子オーダーを、各々の要求されたEKGに対して1つずつ作成する。
- 3) 元の親オーダーをキャンセル要求が受取られた時に1日目のEKGが実施されていた。(親はキャンセルできなかった)
- 4) 残りの、未実施の子は要求の結果として取り消される。

【注射】本規約では親子オーダーは使用しない。

HL7属性表-ORC-Order Common Segment 共通オーダーセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		0119	Order Control オーダー制御
2	22	EI	C	R			Placer Order Number 依頼者オーダー番号
3	22	EI	C	O			Filler Order Number 実施者オーダー番号
4	22	EI	O	R			Placer Group Number 依頼者グループ番号
5	2	ID	O	O		0038	Order Status オーダー状態
6	1	ID	O	O		0121	Response Flag 応答フラグ
7	200	TQ	B	B	Y		Quantity/Timing 数量/タイミング
8	200	EIP	O	N			Parent 親
9	26	TS	O	O			Date/Time of Transaction トランザクション日時

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
10	250	XCN	O	O	Y		Entered By 入力者
11	250	XCN	O	O	Y		Verified By 検証者
12	250	XCN	O	O	Y		Ordering Provider 依頼者
13	80	PL	O	O			Enterer's Location 入力場所
14	250	XTN	O	O	Y/2		Call Back Phone Number コールバック用電話番号
15	26	TS	O	O			Order Effective Date/Time オーダ有効日時
16	250	CWE	O	O			Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由
17	250	CWE	O	R			Entering Organization 入力組織
18	250	CWE	O	O			Entering Device 入力装置
19	250	XCN	O	O	Y		Action By 発動者
20	250	CWE	O	O		0339	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード
21	250	XON	O	O	Y		Ordering Facility Name オーダ施設名
22	250	XAD	O	O	Y		Ordering Facility Address オーダ施設住所
23	250	XTN	O	O	Y		Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号
24	250	XAD	O	O	Y		Ordering Provider Address オーダ依頼者住所
25	250	CWE	O	O			Order Status Modifier オーダ状態修飾子
26	60	CWE	C	C			Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由
27	26	TS	O	O			Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時
28	250	CWE	O	O		0177	Confidentiality Code 守秘コード
29	250	CWE	O	R		0482	Order Type オーダタイプ
30	250	CNE	O	O		0483	Enterer Authorization Mode 入力者承認モード

## ORC フィールド定義

### ORC-1 Order Control オーダ制御 (ID) 00215

定義：オーダセグメントの機能を決定する。採りうる値はHL7表0119-オーダ制御を参照。コードは大別すると次の3つのカテゴリーに入る。

#### a) イベント要求

イベントを発動するために、『NW』（新規オーダ）とか『CA』（オーダ要求のキャンセル）のようなコードが使用される。

#### b) イベント肯定応答承認

イベント要求に返答するために、『OK』（オーダが受け入れられた）とか『CR』（要求されたようにオーダが取り消された）のようなコードが使用される。

#### c) イベント通知

イベントが発生したことを他のアプリケーションに知らせるために、『OC』（オーダが取り消された）とか『OD』（オーダが中断された）のようなコードが使用される。いかなるアプリケーション応答も必要としない。

イベント要求コードは、イベントを発動することを意図する。イベント肯定応答コードは、イベントを要求したアプリケーションに回答することを意図する。イベント通知コードは、他のアプリケーションにたとえば次のようなことを知らせることを意図する。すなわち実施者がオーダに対し何かアクションをとりそれを他のアプリケーション、たとえば依頼者が知る必要がある場合等である。

実施者、依頼者、および他のアプリケーションは、イベント要求、イベント肯定応答、およびイベント通知型トリガーイベントを相互互換的に使用できる。しかしながら、あるオーダ制御コード（例 CR）は実施者のみが生成することができ、他のオーダ制御コード（例 CA）は依頼者のみが生成することができる。

HL7表 0119 - Order Control Code オーダ制御コードとその意味

Value	Description	Comments
AF	Order/service refill request approval 補充オーダ要求承認	Placer Applications. AFは依頼者が補充または補充の量を許可するRFへの応答である。
CA	Cancel order/service	Placer Applications.

Value	Description	Comments
	request オーダーキャンセル要求	オーダーキャンセルは、以前にオーダーしたサービスを実施者に行わせないようにする依頼者からの要求である。キャンセル要求の確認は、実施者によって行われる、例えば、CR の ORC-1 オーダー制御値)を持つメッセージである。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求通りオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能。
CH	Child order/service 子オーダー	Placer or Filler Applications. PA とあわせて使用-親オーダーコントロールコード。詳細は PA オーダーコントロールコードを参照。
CN	Combined result 統合検査結果	Filler Applications. 統合検査結果コードは、複数のオーダーに関連する結果を送るためのメカニズムを提供する。この状態は、放射線科医が通常複数のオーダーで表示された複数の検査に対して単一のレポートを作成するときの放射線科レポートに見られる。例えば、放射線科医はリウマチ性の関節炎患者のひざと手のフィルムに対してひとつのレポートを生成することがある。 その結果報告のときに、最後の ORC を除く RE はすべて CN コードに置換される、結果は最後の ORC とその OBR に続く。以下 3 つの ORC に対する単一のレポート例は下記の通りである。 MSH ... <cr> PID ... <cr> ORC CN ... <cr> OBR 1 A4461XA^HI S 81641^RAD 73666^Bi lateral Feet ... <cr> ORC CN ... <cr> OBR 2 A4461XB^HI S 81642^RAD 73642^Bi lateral Hand PA ... <cr> ORC RE ... <cr> OBR 3 A4461XC^HI S 81643^RAD 73916^Bi lateral Knees ... <cr> OBX 1 CE 73916&I MP 1 Radi ol ogi st' s I mpressi on ... <cr> OBX 2 CE 73642&I MP 1 Radi ol ogi st' s I mpressi on ... <cr> OBX 3 FT 73642&GDT 1 Descri pti on ... <cr>
CR	Canceled as requested 要求通りオーダーキャンセル完了	Filler Applications. キャンセル (依頼者アプリケーションからの CA) の要求が成功したことを示す実施者アプリケーションからの応答
DC	Discontinue order/service request オーダー中断要求	Placer Applications. 実施者アプリケーションに前もって要求したサービスを中断するための依頼者アプリケーションからの要求。中断とキャンセルの違いとして、中断はオーダー/サービスおよび今後起こるすべての動作に影響、キャンセルは現在のアクションだけに影響する。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求通りオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能
DE	Data errors データエラー	Placer or Filler Applications.
DF	Order/service refill request denied 補充オーダー要求拒否	Placer Applications. 補充許可(RF)に対する実施者アプリケーションの応答、DF は依頼者がオーダーの補充を許可しないことを意味する。ORC-16 オーダー制御コードの理由は要求拒否の理由を意味する。提案された値は以下を含む： AA Patient unknown to the provider 患者は依頼者、提供者、医療機関(provider)に知られていない。 AB Patient never under provider care 依頼者の看護下の患者ではない AC Patient no longer under provider care 患者はもはや医療提供者のもとにない AD Patient has requested refill too soon 患者の補充要求が頻繁すぎる AE Medication never prescribed for the patient 患者の薬剤は一度も処方されていない。 AF Patient should contact provider first 患者は最初に医療提供者に連絡が必要 AG Refill not appropriate 補充は適していない。 注：これらの値は NCPDP SCRIPT 応答セグメントコードリストに由来する。 資料の複製は©National Council for Prescription Drug Programs, Inc. (米国規格協会認定の機関) 1988, 1992, 2002 NCPDP の承諾を得てください。
DR	Discontinued as requested 要求通りオーダー中断	Filler Applications. 実施者は、中断 (依頼者アプリケーションからの DC) の要求に応じて、オーダー/サービスを中断する。
FU	Order/service refilled, unsolicited 補充オーダー済、未承諾	Filler Applications. FU は依頼者に実施者が患者要求のオーダーに対して補充を発行したことを通知する。
HD	Hold order request	Placer Applications.

Value	Description	Comments
HR	オーダー保留要求 On hold as requested 要求通りオーダー保留	一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求通りオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能。 Filler Applications.
LI	Link order/service to patient care problem or goal オーダー/サービスの患者看護プロブレムまたはゴールへの紐付	Placer or Filler Applications. 本規約では取り扱わない。 詳細は HL7 V2.5 第 12 章：患者看護を参照。
NA	Number assigned 番号が割り当て済み	Placer Applications. オーダー番号の要求に関与する 3 つの状態がある (ORC-2-依頼者オーダー番号または ORC-3-実施者オーダー番号)。 (1) 実施者アプリケーションが、例えば、HIS のような中央型アプリケーションから ORC-3-実施者オーダー番号を要求する必要があるとき。 SN-送信オーダー番号コードは、実施者が集中アプリケーション (下記の表で “other” と呼ばれている) 例えば、中央 HIS から ORC-3-実施者オーダー番号を要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1-オーダー制御値を含んでいる ORM メッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-3-実施者オーダー番号と ORC-2-依頼者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。 オーダー (SN 型) メッセージは、以下 2 つの方法のいずれかで応答される： a) OK の ORC-1-オーダー制御値を持つオーダーアプリケーション ACK メッセージ。未承諾オーダーメッセージは、割り当てられた実際の数値を提供するために NA の ORC-1-オーダー制御値 NA の ORC を含み、後で送ることができる。 b) 以下に記載の NA の ORC-1-オーダー制御値を含むオーダーアプリケーション ACK メッセージ NA-コードを割り当てられた番号は “other” アプリケーションが最近割り当てられた実施者オーダー番号を実施者アプリケーションに知らせることを許可する。NA の ORC-1-オーダー制御値は、ORC-2-依頼者オーダー番号 (SN 値を持つ ORC から) および最近割り当てられた実施者オーダー番号を含む。

Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number
SN	filler application	placer order number*filler application ID	null
NA	other application	placer order number*filler application ID	filler order number*filler application ID

Note: Both the placer order number and the filler order number have the filler's application ID  
注：依頼者オーダー番号と実施者オーダー番号は実施者のアプリケーション ID を持ちます。

(2) 実施者アプリケーションはその他のアプリケーション (例：オーダーエン트리) から ORC-2 依頼者オーダー番号を要求する必要があるとき  
SN -送信オーダー番号コードは、実施者アプリケーションが ORC-2-依頼者オーダー番号をその他のアプリケーション (下記表で “other” と記載) から要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1-オーダー制御値を含みオーダーメッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-2-依頼者オーダー番号と ORC-3-実施者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。  
オーダー (SN 型) メッセージは、2 つの方法によって応答される。  
a) OK の ORC-1-オーダー制御値を含むオーダーアプリケーション ACK メッセージ。修正オーダーメッセージは、割り当てられた実際の番号を提供するため NA の ORC-1-オーダー制御値を含んでいて、後で送られる。  
b) 以下で述べる NA の ORC-1-オーダー制御値を含むオーダー ACK メッセージ。  
NA -コードを割り当てられた番号は、“other” アプリケーションが新しく割り当てられた ORC-2-依頼者オーダー番号を実施者アプリケーションに知らせることを許す。ORC は NA の ORC-1-オーダー制御値、新しく割り当てられた ORC-2-依頼者オーダー番号、および ORC-3-実施者オーダー番号 (SN 値を持つ ORC から) を含む。

Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number
SN	filler application	null	filler order number*filler

Value	Description	Comments																					
		<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>application ID</td> </tr> <tr> <td>NA</td> <td>other application</td> <td>placer or filler number*placer application ID</td> <td>filler order number*filler application ID</td> </tr> </table> <p>Note: The new ORC-2-placer order number has the placer's application ID 注: 新しいORC-2 依頼者のオーダー番号は依頼者のアプリケーション ID を持ちます。</p> <p>3) アプリケーション (実施者アプリケーションではない) が、新規オーダーの ORC-3 実施者オーダー番号を割り当てたい場合。 NW - オーダーを作成するアプリケーション (実施者アプリケーションではない) が、新規オーダーの実施者オーダー番号を割り当てたいとき。 または RO - (RP に続く RO) この場合、“other” のアプリケーションが ORC-3-実施者オーダー番号を完成する。このときには実施者オーダー番号の 2 番目の項目として、実施者アプリケーション ID を使用する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Code</th> <th>From</th> <th>ORC-2-Placer Order Number</th> <th>ORC-3-Filler Order Number</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NW or RO</td> <td>Other application to filler application</td> <td>placer order number*placer application ID</td> <td>filler order number*filler application ID</td> </tr> </tbody> </table>				application ID	NA	other application	placer or filler number*placer application ID	filler order number*filler application ID	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	NW or RO	Other application to filler application	placer order number*placer application ID	filler order number*filler application ID					
			application ID																				
NA	other application	placer or filler number*placer application ID	filler order number*filler application ID																				
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																				
NW or RO	Other application to filler application	placer order number*placer application ID	filler order number*filler application ID																				
NW	New order/service 新規オーダー	Placer Applications. NA のコメントを参照 - 番号は割り当て																					
OC	Order/service canceled オーダーキャンセル完了	Filler Applications.																					
OD	Order/service discontinued オーダー中断	Filler Applications.																					
OE	Order/service released オーダー開放	Filler Applications.																					
OF	Order/service refilled as requested 要求通り補充オーダー済	Filler Applications. OF は依頼者システムからの補充要求に直接応答する。																					
OH	Order/service held オーダー保留	Filler Applications.																					
OK	Order/service accepted & OK オーダー受付&OK	Filler Applications. NA のコメントを参照 - 番号割り当て。																					
OP	Notification of order for outside dispense 外部調剤へのオーダー通知	Placer Applications. これらオーダー制御コードはオーダーが情報提供目的とされるシステム間でオーダーを通信するために使用される。例えば、通信システムの企業外部のベンダによってオーダーは実行される。通信システムでは、臨床継続性のためのオーダーに関連した情報の維持が必要であるが、オーダーされたサービスを実行するアクションを意図するものではない。 OP は NW の情報提供バージョンを表す。PY は RO だけの情報提供バージョンといえる。NW と RO の表注記は OP と PY それぞれにも適用できる。																					
OR	Released as requested 要求通りオーダー開放	Filler Applications.																					
PA	Parent order/service 親オーダー	Filler Applications. 親(PA)と子(CH)のオーダー制御コードは親 (オリジナルオーダー) を変えることなく「親オーダー」から「子オーダー」を作成可能である。PA の ORC-1-オーダー制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントは CH の ORC-1-オーダー制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントが後に続く。ORC-6-応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうか決定される。 例えば、細菌培養で 2 つの細菌を生成しそれに対応する感受性試験の結果がたと仮定して、そのときセグメントの順序は、次の通りである																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>Segment</th> <th>Order Control</th> <th>Comments</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td> <td>PA</td> <td>1st parent ORC</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>CH</td> <td>1st child ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st child order</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>CH</td> <td>2nd child ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd child order</td> </tr> </tbody> </table>	Segment	Order Control	Comments	ORC	PA	1st parent ORC	ORC	CH	1st child ORC	OBR		1st child order				ORC	CH	2nd child ORC	OBR		2nd child order
Segment	Order Control	Comments																					
ORC	PA	1st parent ORC																					
ORC	CH	1st child ORC																					
OBR		1st child order																					
ORC	CH	2nd child ORC																					
OBR		2nd child order																					

Value	Description	Comments																																																			
PR	Previous Results with new order/service 以前の結果	<p>親-子パラダイムの依頼者番号の割り当ては、実施者あるいは依頼者が子オーダーを生成するかどうか、または、後者の場合は依頼者が SN/NA トランザクションをサポートするかどうかにかかわらず依存する。依頼者が子オーダーを作成する場合、その通常の手続きに従い、依頼者番号を割り当てる。実施者が子オーダーを作成する場合、そこで2つの可能性がある：それぞれの子はその親の依頼者番号を受け継ぐか、あるいは、実施者は依頼者が依頼者オーダー番号(placer order number.)を割り当てるよう要求するために SN/NA トランザクションを使用する。どちらのケースでも、実施者アプリケーションは、その通常の手続きに応じて子の実施者オーダー番号を作成する。</p> <p>ORC セグメントの ORC-8—親に子オーダーが送られるときは、親の実施者番号（実施者から開始するならば）および親の依頼者番号（実施者、あるいは依頼者から開始するならば）が割り振られる。親子のメカニズムは、例えば、毎朝、連続して3回の EKG のオーダーを発行するといったように、親オーダーを拡張するために使用される。</p> <p><b>Placer Applications.</b> PR は ORC のオーダーに組み込まれた過去の検査を含む ORU 構造の一部だと示す。 少なくとも2つの主要なユースケースは、過去の検査の完了結果をそのオーダーとともに転送されるために必要とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>診断検査室が結果（HIV 等）の確認あるいは検査（遺伝子検査等）を行う設備がない等で他の検査機関に検査を問い合わせる。</li> <li>診断検査室が検査報告に含まれる診断コメントの自動生成のための知識ベースに結果を送る。</li> </ul>																																																			
PY	Notification of replacement order for outside dispense 外部調剤へのオーダー修正通知	<p><b>Placer Applications.</b> OP（外部調剤へのオーダー通知）のコメントを参照。</p>																																																			
RE	Observations/Performed Service to follow 検査付帯情報	<p><b>Placer or Filler Applications.</b> 検査付帯情報コードはオーダーとともに患者固有情報を送るのに使用される。オーダー詳細セグメント（例えば、OBR）の後には1個またはそれ以上の検査セグメント(OBX)を続けることができる。ORU メッセージとして伝えることができるいかなる検査情報も、このメカニズムで伝えることができる。オーダーとともに結果が送られる際は、サポートするためオーダーの直後に結果が次にくる。</p> <p>次の例は、3個の処方オーダーのためのセグメントのシーケンスを、RE コードの使用例で示す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Segment</th> <th>Order Control</th> <th>Comments</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MSH</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>PID</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>NW</td> <td>First new order</td> </tr> <tr> <td>RXO</td> <td></td> <td>First order segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>NW</td> <td>2nd new order</td> </tr> <tr> <td>RXO</td> <td></td> <td>2nd order segment</td> </tr> <tr> <td>[ORC</td> <td>RE</td> <td>Patient-specific observation, optional in V 2.2</td> </tr> <tr> <td>OBR]</td> <td></td> <td>Observation OBR, optional in V 2.2</td> </tr> <tr> <td>OBX</td> <td></td> <td>An observation segment</td> </tr> <tr> <td>OBX</td> <td></td> <td>Another observation segment</td> </tr> <tr> <td>OBX</td> <td></td> <td>Another observation segment</td> </tr> <tr> <td>OBX</td> <td></td> <td>Another observation segment</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>NW</td> <td>3rd order</td> </tr> <tr> <td>RXO</td> <td></td> <td>3rd order segment</td> </tr> </tbody> </table>	Segment	Order Control	Comments	MSH			PID			ORC	NW	First new order	RXO		First order segment				ORC	NW	2nd new order	RXO		2nd order segment	[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2	OBR]		Observation OBR, optional in V 2.2	OBX		An observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment				ORC	NW	3rd order	RXO		3rd order segment
Segment	Order Control	Comments																																																			
MSH																																																					
PID																																																					
ORC	NW	First new order																																																			
RXO		First order segment																																																			
ORC	NW	2nd new order																																																			
RXO		2nd order segment																																																			
[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2																																																			
OBR]		Observation OBR, optional in V 2.2																																																			
OBX		An observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
ORC	NW	3rd order																																																			
RXO		3rd order segment																																																			
RF	Refill order/service request 補充オーダー要求	<p>HL7 のこのバージョンにおいて、結果は1個あるいはそれ以上の OBX セグメントとしてオーダーとともに送ることができる。ただし ORC と OBR セグメントを必ずしも含む必要はない。検査情報は ORC を使用せずに ORU メッセージを用いて伝えることができる。ORU メッセージの OBR セグメントに含まれない情報を伝える必要が生じるときがある。この場合、ORC が ORU メッセージに含まれていることを推奨する。</p> <p>オーダー制御値 RE はオーダーの後に検査結果(OBX)が続くことを示すために ORM メッセージにおいてのみ要求される。RE コードは ORU メッセージでは必要ではない。なぜなら OBR セグメントの後に検査結果(OBX)を続けることができるからである。</p> <p><b>Placer or Filler Applications.</b> RF は実施者または依頼者のどちらかによる要求を受け入れる。実施者は依頼者からの補充許可を要求することができる。依頼者システムは、補充が実施者システムによって行われるよう要求することができる。</p> <p>標準的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる。実施者要求に関しては AF—補充オーダー要求承認、DF—補充オーダー要求拒否；依頼者要求には、RE—検査付帯情報、UF—補充不能</p>																																																			
RL	Release previous hold 前回保留オーダー開放	<p><b>Placer Applications.</b></p>																																																			



Value	Description	Comments																																																																		
RO	Replacement order 修正後オーダー	<p>Placer or Filler Applications.            オーダー修正依頼は以前に依頼された 1 個以上のオーダーの置き換えである。            修正されたオーダーはあたかも取り消されたオーダーのように扱われる。依頼されたサービスが取り換えられるかどうか、いつ修正されるかは、現場独自で決定する。            オリジナルのオーダーが元の状態を保つことをサイトが要求するならば、親/子オーダー制御コードを使用する。以下の場合、オーダー修正コードを使用しない。            修正される各オーダーには RP（実施者に対するオーダー修正依頼）の ORC-1-オーダー制御値または RU（実施者によって作成された未承認オーダー修正）を使用すること。RU は実施者によって使用され、依頼者および、または他のシステムに通知するためのものである。現場での取り決め(local agreement)によって、ORC セグメント (RP または RU と) の後には、そのオリジナルのオーダー詳細セグメントが続いてもよい。ORC セグメント (RP または RU を含む) の後には、RO（修正後オーダーを示す）の ORC-1-オーダー制御値を持つ、ORC セグメントが続かなければならない。現場での取り決めによっては、RO 値を持つ ORC は、オーダー詳細セグメントが後に続いてもよい。            例えば、部門のアプリケーションが 2 個の OBR オーダーを 3 つの異なったオーダーで修正されていたと仮定して、セグメントの順序は、次の通りになる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Seg</th> <th>Order Control</th> <th>Comments</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td> <td>RU</td> <td>1st replaced ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st replaced order's detail segment</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RU</td> <td>2nd replaced ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd replaced order's detail segment</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>1st replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st replacement order's detail segment</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>2nd replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd replacement order's detail segment</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>3rd replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>3rd replacement order's detail segment</td> </tr> </tbody> </table> <p>ORC-6-応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならぬかどうか決定される。</p> <p>この修正方法はすべての修正可能なケースを扱う：            1 個から 1 個へ、多数から 1 個へ、1 個から多数へ、および多数から多数へである。もし依頼者が実施者に 2 つの RP 付き要求を送り実施者から依頼者への応答があるとする、2 つの RU（未承認のオーダー修正）は 2 つの RQ（要求どおりオーダー修正）となる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Seg</th> <th>Order Control</th> <th>Comments</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td> <td>RQ</td> <td>1st replaced ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st replaced order's detail segment</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RQ</td> <td>2nd replaced ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd replaced order's detail segment</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>1st replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>1st replacement order's detail segment</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>2nd replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>2nd replacement order's detail segment</td> </tr> <tr> <td>ORC</td> <td>RO</td> <td>3rd replacement ORC</td> </tr> <tr> <td>OBR</td> <td></td> <td>3rd replacement order's detail segment</td> </tr> </tbody> </table> <p>修正オーダーコードは実施者のアプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な取り換えを指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダー制御コードによって使用される。            RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は修正型 (RP または RU) によって決定される。            RU 型 (すなわち実施者からの未承諾オーダー修正) のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値を含む最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。            RP 型 (すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求) のときには、依頼者オー</p>	Seg	Order Control	Comments	ORC	RU	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment	ORC	RU	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment	ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment	ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment	ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment	Seg	Order Control	Comments	ORC	RQ	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment	ORC	RQ	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment	ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment	ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment	ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment
Seg	Order Control	Comments																																																																		
ORC	RU	1st replaced ORC																																																																		
OBR		1st replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RU	2nd replaced ORC																																																																		
OBR		2nd replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RO	1st replacement ORC																																																																		
OBR		1st replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	2nd replacement ORC																																																																		
OBR		2nd replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	3rd replacement ORC																																																																		
OBR		3rd replacement order's detail segment																																																																		
Seg	Order Control	Comments																																																																		
ORC	RQ	1st replaced ORC																																																																		
OBR		1st replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RQ	2nd replaced ORC																																																																		
OBR		2nd replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RO	1st replacement ORC																																																																		
OBR		1st replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	2nd replacement ORC																																																																		
OBR		2nd replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	3rd replacement ORC																																																																		
OBR		3rd replacement order's detail segment																																																																		

Value	Description	Comments
RP	Order/service replace request オーダー修正要求	<p>ダ番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。</p> <p>修正シーケンスが ORU メッセージ (すなわち検査結果報告の間に) において使用されるときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。</p> <p>オーダー制御値 RO の ORC。</p> <p>任意の OBR セグメント (任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる)。</p> <p>任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く。</p> <p>NTE セグメントは、OBR (あるいはいかなるオーダー詳細セグメント) 後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。</p> <p><b>Placer Applications.</b>          オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダーのコメントを参照          オーダー修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーと取り換えることを許可する。          RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は修正型 (RP または RU) によって決定される。</p> <p>RU 型 (すなわち実施者からの未承諾オーダー修正) のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値付きの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。</p> <p>RP 型 (すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求) のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。</p> <p>修正シーケンスが ORU メッセージ (すなわち検査結果報告の間に) において使用されるときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。</p> <p>a) オーダー制御値 RO の ORC          b) 任意の OBR セグメント (任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる)          c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く          d) NTE セグメントは、OBR (あるいはいかなるオーダー詳細セグメント) 後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。</p>
RQ	Replaced as requested 要求通りオーダー修正	<p><b>Filler Applications.</b>          オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダーのコメントを参照。          オーダー修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーと修正することを許可する。          修正後オーダーコードは実施者アプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な修正を指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダー制御コードによって使用される。</p> <p>RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は修正型 (RP または RU) によって決定される。</p> <p>RU 型 (すなわち実施者からの未承諾オーダー修正) のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値付きの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。</p> <p>RP 型 (すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求) のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。</p> <p>修正シーケンスが ORU メッセージ (すなわち検査結果報告の間に) において使用されるときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。</p> <p>a) オーダー制御値 RO の ORC          b) 任意の OBR セグメント (任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる)          c) オプションで、検査結果セグメント(OBX)が後に続く          d) NTE セグメントは、OBR (あるいはいかなるオーダー詳細セグメント) 後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。</p>
RR	Request received 要求受付	<p><b>Placer or Filler Applications.</b>          旧バージョンとの互換性のため。現在のバージョンにおいては ACK (確認応答) の受諾に等しい。要求受信コードはオーダーメッセージが受信されて、後で処理されることを示す。すなわち、そのオーダーはより正確な応答をするための処理をまだ実行していないということである。</p>
RU	Replaced unsolicited 未承諾オーダー修正	<p><b>Filler Applications.</b>          オーダー修正依頼は以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議</p>

Value	Description	Comments
		<p>論のためにはRO-修正後オーダーのコメントを参照。  未承諾オーダー修正コードは依頼者アプリケーションから要求されることなしに実施者アプリケーションが別なアプリケーションに知らせることを許可する。  ROの制御値を持つORCセグメントのオーダー番号の規則は取り換え型(RPまたはRU)によって決定される。  RU型(すなわち実施者からの未承諾オーダー修正)のときには、実施者オーダー番号は実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号はRUのオーダー制御値付きの最初に送られたORCの依頼者オーダー番号と全く同一である。  RP型(すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求)のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。  取り換えシーケンスがORUメッセージ(すなわち検査結果報告の間に)において使用されるとき、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。  a) オーダー制御値ROのORC  b) 任意のOBRセグメント(任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる)  c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く  d) NTEセグメントは、OBR(あるいはいかなるオーダー詳細セグメント)後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。</p>
SC	Status changed 状態変更	Placer or Filler Applications.
SN	Send order/service number 送信オーダー番号	Placer Applications. NAに関してはコメントを参照-番号割り当て
SR	Response to send order/service status request 送信オーダー状態要求応答	Filler Applications.
SS	Send order/service status request 送信オーダー状態要求	Placer Applications.
UA	Unable to accept order/service 受付オーダーキャンセル	Filler Applications. オーダー受付不可コードが使用されるのは新しいオーダーを実施者が受付できないときである。受付できない理由としては患者がアレルギーを起こす薬剤の処方を要求したこと、またはそのオーダーを実施するための機器が利用できないこと(例えば、オーダーが記入できないなど)が考えられる。これはMSAセグメント内で定義される通信レベルでの受付とは異なることに留意すること。
UC	Unable to cancel オーダーキャンセル不能	Filler Applications. オーダーキャンセル不能コードは依頼されたサービスが実施者によって取り消せない時点にあるとき、あるいは現場の取り決めで実施者によるキャンセルを禁止するとき使用される。このコードの使用はORC-6-応答フラグに従う。
UD	Unable to discontinue オーダー中断不能	Filler Applications.
UF	Unable to refill 補充不能	Filler Applications. UFは実施者システムがRF-許可補充要求/サービス要求に対して否定応答で、受信アプリケーションが補充要求を完了できないことを示す
UH	Unable to put on hold オーダー保留不能	Filler Applications.
UM	Unable to replace オーダー修正不能	Filler Applications.
UN	Unlink order/service from patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールからのリンクオーダー解除	Placer or Filler Applications. 詳細は、第12章: 患者看護を参照。
UR	Unable to release オーダー開放不能	Filler Applications.
UX	Unable to change オーダー変更不能	Filler Applications.
XO	Change order/service request オーダー変更要求	Placer Applications.
XR	Changed as requested 要求通りオーダー変更	Filler Applications.
XX	Order/service changed unsolicited. オーダー変更(未承諾)	Filler Applications.
MC	Miscellaneous Charge – not associated with an	applies to DFT^P03^DFT_P03 and DFT^P11^DFT_P11 DFT^P03^DFT_P03 と DFT^P11^DFT_P11 を適用。

Value	Description	Comments
	order 雑費—オーダーとは関連なし	

注記:HL7 V2.5の当該表は、オーダー制御コードに対応するメッセージの記述が不十分であるため、HL7 V.2.7の当該表を採用した。

【注射】本規約では、指示情報、実施情報共に“NW”、“CA”のみ使用する。

#### 本規約で使用する値

Value	Description	Originator	Field Note
NW	New order 新規オーダー	P	I
CA	Cancel order request オーダーキャンセル依頼	P	A

### ORC-2 Placer Order Number 依頼者オーダー番号 (EI) 00216

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: 依頼アプリケーションのオーダー番号

第1成分は、個々のオーダー(たとえば、(OBR))を識別する文字列である。それは、依頼者(依頼アプリケーション)によって割り当てられる。それは、特定の依頼アプリケーションからのすべてのオーダーの中から一意に一つのオーダーを識別する。第2成分は依頼アプリケーションのアプリケーションIDを含む。アプリケーションIDは、アプリケーションに一意に関連する6つの文字までの文字列である。ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。2つの成分は、共通の区切り文字によって分離される。

このように一意ではなく、真の依頼者がいくらかあいまいな3つの状態がある。

- a) RU 取替えに続く、RO の ORC-1-オーダー制御値の場合；
- b) CH(子オーダー)の ORC-1-オーダー制御値の場合；
- c) SN(番号を送ること)の ORC-1-オーダー制御値の場合；

ORC-2-依頼者オーダー番号がこれらの場合どのように割り当てられるかの詳細については、ORC-1-オーダー制御の下の表の注を参照すること。

ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションID リストは、本規格の他の箇所でも文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)がOMGとORGのメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSHセグメントにおいて述べた)。

ORC-2-依頼者オーダー番号は、OBR-2-依頼者オーダー番号と同じある。依頼者オーダー番号がORCの中に存在していないならば、それは関連したOBR内に存在しなければならない。その逆もまた真である。もし両方のフィールド、すなわちORC-2-依頼者オーダー番号およびOBR-2-依頼者オーダー番号が設定されるならば、それらは同じ値でなければならない。結果がORUメッセージで送られるとき、ORCは必要ないが、依頼者オーダー識別番号がOBRセグメント内に存在せねばならない。

これらの規則は、上位互換性のためORCとOBRの両方の中に存在している他のフィールドにも適用する。(たとえば、数量/タイミング、親番号、オーダー依頼者、および依頼コールバック用電話番号)。

【注射】本規約では、すべてのオーダー(依頼した単位)をシステム内で一意に識別できるオーダー番号をセットする。オーダー番号は最大15桁を推奨とする。

例: | 123456789012345 |

### ORC-3 Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI) 00217

定義： 実施アプリケーションに関連したオーダ番号。その第1成分は、オーダ詳述セグメントを識別する15文字の文字列である(例 OBR)。それは、オーダ実施(受け取る)アプリケーションによって割り当てられる。この文字列は、特定の実施アプリケーション(例 臨床検査)の他のオーダから、そのオーダ(オーダ詳細セグメントにおいて明示されるように)を、一意に識別せねばならない。一意性は長時間にわたって持続しなければならない。

第2成分は、実施アプリケーションIDを含んでいる。実施アプリケーションIDは、6文字までの文字列であり、アプリケーションをネットワーク上の他のアプリケーションから識別する。実施者オーダ番号の第2成分は、オーダの実際の実施者を常に識別する。

ある施設または相互通信施設グループは、アプリケーションの一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションIDリストは、本規格の他の箇所で文書化されている、施設のマスター辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダの依頼者および実施者以外)がOMGとORGのメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSHセグメントにおいて確認したように)。

ORC-3-実施者オーダ番号は、OBR-2-実施者オーダ番号と同じある。実施者オーダ番号がORCの中に存在していないならば、それは関連したOBR内に存在しなければならない。(この規則はORCおよびOBRの中の他の同一フィールドに対するものと同じであり、上位互換性およびASTMとの互換性を促進する。)これが特に重要なのは、結果がORUメッセージで送られる。この場合、ORCは必要ないが、実施者オーダ識別番号がOBRセグメント内に存在せねばならない。

実施者オーダ番号(OBR-3あるいはORC-3)は、オーダとその関連した検査を一意に識別する。たとえば、ある施設が検査をいくつかの関連アプリケーションから集め、それを共通のデータベースの中に入れ、この共通のデータベースがまた別のアプリケーションによって検査のために照会されると仮定する。この場合、共通のデータベースアプリケーションによって送られた実施者オーダ番号と依頼者オーダ番号は、それぞれオリジナルの実施者および依頼者であろう。すなわち共通のデータベースアプリケーションによって割り当てられた新しいものではない。

同様に、実施者あるいは依頼者でないオーダの第三者アプリケーションが、オーダの状態を修正する(たとえば、それをキャンセルすること)権限があるならば、その第三者アプリケーションは、実施者にOMGメッセージを送る。そこには、『CA』に等しいORC-1オーダ制御の付いたORCセグメント、およびオリジナル依頼者オーダ番号および実施者オーダ番号を含む。いずれもそれ自身が割り当てることではない。

### ORC-4 Placer Group Number 依頼者グループ番号 (EI) 00218

成分： <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義： オーダ依頼アプリケーションが複数セットのオーダを一緒にグループ化して後でそれらを識別できるようにする。

第1成分は、15文字までの文字列であって、これがすべての他のオーダグループを特定の依頼アプリケーションから一意に識別する。それは依頼アプリケーションによって割り当てられて、ORCの依頼者オーダ番号と同じシリーズでもよいが、これは必須ではない。

第2成分は、依頼アプリケーションIDであり、これはORC-2-依頼者オーダ番号の第2成分と同じである。

【注射】本規約では、オーダ番号、すべてのRpをオーダ内で一意に識別できる番号(Rp番号)、すべての施用をオーダ内で一意に識別できる番号(施用番号)をアンダースコアを区切り文字として連結したテキストをセットする。オーダ番号はORC-2と同じ値とする。Rp番号は2桁、施用番号は3桁とすることを推奨する。

例：オーダ番号が123456789012345、Rp番号が02、施用番号が003の場合、  
|123456789012345\_02\_003|

### ORC-5 Order Status オーダ状態 (ID) 00219

定義： オーダの状態。取りうる値についてはHL7表0038-オーダ状態を参照すること。このフィールドの目的は、要求された場合または状態が変更になった場合に、オーダの状態を報告することであり、オーダ自体を処理する事ではない。オーダ状態は、メッセージが送られるとき送信アプリケ

ーションに知られていた状態を反映させる。実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。

HL7 表 0038 に示すオーダー状態は、HL7 表 0119-オーダー制御と同じ様な内容を含んでいるが、目的は異なる。オーダー状態は、ORC-1-オーダー制御値の SR または SC において典型的に使用される。これはオーダーの状態を、要求を受けた時または当事者に随時報告するためである。

**HL7表 0038 - Order status オーダー状態**

Value	Description
A	Some, but not all, results available 部分的完了
CA	Order was canceled オーダーが取り消された
CM	Order is completed オーダーが完了した
DC	Order was discontinued オーダーが中断した
ER	Error, order not found エラー、オーダーが見つからない
HD	Order is on hold オーダーが保留
IP	In process, unspecified 進行中、不定
RP	Order has been replaced オーダーが取替えられた
SC	In process, scheduled 進行中、予定

### ORC-6 Response Flag 応答フラグ (ID) 00220

定義：これによって依頼者(送信)アプリケーションは、実施者から返されるべき情報の量を決定できる。要求されたレベルの応答は、即時には可能ではないかもしれない、しかし、それが可能なときは、実施者(受信)アプリケーションは、情報を送らなければならない。フィールドが null であるとき、フィールドのデフォルト値は D である。取りうる値については HL7 表 0121-応答フラグを参照のこと。

**HL7表 0121 - Response flag 応答フラグ**

Value	Description
E	Report exceptions only 例外のみを報告
R	Same as E, also Replacement and Parent-Child E と同じ、また取換えおよび親子
D	Same as R, also other associated segments R と同じ、また他の関連セグメント
F	Same as D, plus confirmations explicitly D と同じ、プラス明確な確認
N	Only the MSA segment is returned MSA セグメントのみが返却される

### ORC-7 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義：（このフィールドは下位互換を保つ目的のためだけに残されている）

### ORC-8 Parent 親 (EIP) 00222

定義：親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に関係付ける。親子のメカニズムは、ORC-1-オーダー制御の注のところで述べられる。第1成分は、親オーダーの依頼者オーダー番号を含んでいる。それは、オーダーが子であるとき要求される。

第2成分は、親オーダーの実施者オーダー番号を含んでいる。

依頼者オーダー番号と実施者オーダー番号との成分は、このフィールドの2つの成分の副成分として送られる。

### ORC-9 Date/Time Of Transaction トランザクション日時 (TS) 00223

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このトランザクションがオーダーアプリケーションに入る日時。新規オーダーを作成するメッセージの場合は、これは、オーダーが入れられた日付および時間である。

たとえば、キャンセルなどの他のメッセージの場合は、このトランザクションが送信アプリケーションに入る日時である。この日付と時間は、現在のトランザクションのためのもので、オリジナルのオーダーへの訂正のための『取り換え』た時刻ではない。同様に、このセグメントの ORC-10-入力者、ORC-11-検証者、および ORC-13-入力の場所も現在のトランザクションに関連づけられ、オリジナルのオーダーに関連づけてはいない。

【注射】指示情報では、オーダー更新日時を記述する。実施情報では、実施更新日時を記述する。

例： | 20090701012410 |

### ORC-10 Entered By 入力者 (XCN) 00224

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

定義: 要求をアプリケーションに実際に打鍵した人の所属氏名。それは、要求が不正確に入れられ、関連部門が要求を明らかにする必要がある場合、監査証拠となる。現場の取り決めによって、ID 番号または名前成分は、省略されてもよい。

要求をアプリケーションに実際に打鍵した操作者の ID。

【注射】指示情報では、オーダ更新者の ID・氏名(姓・名)をセットする。姓・名の分離が難しい場合は<姓>フィールドを使用する。実施情報では、同様に実施更新者をセットする。

例: | 20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^|

### ORC-11 Verified By 検証者 (XCN) 00225

定義: 入れられた要求の精度を検証した人の所属氏名。それが使用されるのは、要求が技師によって入力され、看護婦などのより高い権威者によって検証される必要がある場合である。現場の取り決めによって、ID 番号や名前成分は、省略されてもよい。

### ORC-12 Ordering Provider オーダ依頼者 (XCN) 00226

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

定義: 要求を作成することに責任がある依頼する医師などの所属氏名。要求を作成することに責任がある依頼する医師などの ID。

【注射】本規約では、依頼医の ID・氏名(姓・名)を示す。姓・名の分離が難しい場合は<姓>フィールドを使用する。

例: | 10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^|

### ORC-13 Enterer's Location 入力者の場所 (PL) 00227

定義: 要求を入力した人の場所(たとえば、部門、階)。それは、部門のあるサブカテゴリーを含むためサイト固有のベースに基づいて使用されてもよい複合フィールドである。たとえば、ICU4 は、4 階の ICU の場所の呼称とするなど。

【注射】本規約では、入力場所を示す。データ型は PL 型なので、

入院の場合、  
<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^N

外来の場合、  
<診療科コード>^^^C

と設定することにし、Person Location Type は必須とする。

Person Location Type には、C: 診療科、D: 部門、N: 病棟を設定する。

例：|010^^^^^C|

#### ORC-14 Call Back Phone Number コールバック用電話番号 (XTN) 00228

定義： 要求またはオーダーに関して、必要な他の情報を確認するための電話番号。

#### ORC-15 Order Effective Date/Time オーダ有効の日時 (TS) 00229

定義： 変更要求が有効になった、あるいは、有効になる予定の日時。

ORC-9-トランザクション(日時)が、ORC-15-オーダー [訳注：原文は ORC-16-オーダーとなっているが、明らかな間違いのため修正した] 有効日時の後またはそれに等しくなっているならば、ORC およびその下のセグメントにおけるデータ値はこの日時に有効になった。

ORC-9-トランザクション 日時が ORC-15-オーダー有効日時より前ならば、ORC およびその下位セグメントのデータ値は、オーダー有効日時に有効になるよう計画される。

有効 ORC-15-オーダー有効日時が空白にしておかれるならば、その値は、ORC-9-トランザクション日時と等しいと仮定される。また、トランザクション日時が空白であるならば MSH-7-メッセージと等しいと仮定される。

ORC-15-オーダー有効日時(同じ ORC セグメントのオーダー制御コードイベントのために)が、ORC-7-数量/タイミングと異なる場合は、ORC-15-オーダー有効日時が優先する。一例として ORC イベントが実施者への連続オーダーに対する中断要求であり、かつオーダー有効日時が ORC-7-数量/タイミング終了日時の前にあるならば、オーダー有効日時が優先する。ORC の中で識別されたオーダーが子を持っているならば、開始しなかった子は取り消される必要がある；プロセスに子がいるならば、それは中断される必要がある；子が中断できる点を超えて前進しているならば、その状態は影響されない。

#### ORC-16 Order Control Code Reason オーダ制御コード理由 (CWE) 00230

成分： <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義： オーダ制御コード(HL7 表 0119)によって述べたオーダーイベントの理由の説明。コード化したあるいはテキスト形式のどちらでもよい。オーダー特定のセグメント(たとえば、RXO、ORO、OBR)の後の NTE は、その特定のセグメントのためにコメントとなる。もうひとつ、オーダー制御コード理由の目的には、そのオーダーイベントの理由を拡張することがある。

ORC-1-オーダー制御が NW であるときは、ORC-16-オーダー制御コード理由に、普通は値を設定しない。ただし、設定できないわけではない。取り消されたオーダーのときには、たとえば、このフィールドは、一般的に、キャンセルの理由を説明するために使用される。

良く実証されたアレルギーのために医者からの処方オーダーをキャンセルした調剤システムは、このフィールドでアレルギーの事実が多分報告される。

それが薬理相互作用のためにこのオーダーをキャンセルしたならば、このフィールドは、相互作用物質の少なくとも名称(およびコード、必要とするならば)となる。文章で相互作用、および相互作用の激しさの程度を述べる。

【注射】 依頼情報では、オーダー進捗に関するコメント情報を記述する。

例：|001^患者体調不良により実施延期^991 LL|

#### ORC-17 Entering Organization 入力組織 (CWE) 00231

成分： <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義： 入力者がオーダーを入力/修正した時に属していた組織

入力者の所属(CWE 型)なので、医師が入力するオーダー情報では診療科と扱う。

【注射】 本規約では、依頼科のコードと名称をセットする。

例：|01^内科^991 LL|

#### ORC-18 Entering Device 入力装置識別 (CWE) 00232

成分： <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>



定義： オーダを入力するため使用された物理的装置(端末やPC)の識別子

【注射】指示情報では、オーダ入力端末の ID を記述する。実施情報では、実施情報入力端末の ID を記述する。

例：|PC01^^99|LL|

**ORC-19 Action By 発動者 (XCN) 00233**

定義： 対応するオーダ制御コードによって表されたイベントを発動した人の所属氏名。たとえば、オーダ制御コードがCA(オーダキャンセル依頼)であるならば、このフィールドは、オーダキャンセルを要求した人を表す。

**ORC-20 Advanced beneficiary notice code 受益者通知コード (CWE) 01310**

定義： このフィールドは患者もしくは患者の責任で保険外のサービスに対して費用の支払うことを保証していない状態を示す。この要素は、HCFAの条件を満たす為に導入された。

参照： 使用者定義表 0339 – Advanced beneficiary notice code 受益者通知コード

**使用者定義表 0339 – Advanced beneficiary notice code 受益者通知コード**

Value	Description
1	Service is subject to medical necessity procedures サービスは医学の必要性がある手続きである
2	Patient has been informed of responsibility, and agrees to pay for service 患者は支払いの義務があり、それを通知されている
3	Patient has been informed of responsibility, and asks that the payer be billed 患者は支払いを了承し請求書を送ることを要求している
4	Advanced Beneficiary Notice has not been signed 受益者注意はサインされていない

**ORC-21 Ordering facility name オーダ施設名 (XON) 01311**

定義： このフィールドは、オーダの発行者施設を記述する

**ORC-22 Ordering facility address オーダ施設住所 (XAD) 01312**

定義： このフィールドは、オーダの発行者施設の住所を記述する

**ORC-23 Ordering facility phone number オーダ施設電話番号 (XTN) 01313**

定義： このフィールドは、オーダの発行施設の電話番号を記述する

**ORC-24 Ordering provider address オーダ依頼者住所 (XAD) 01314**

定義： このフィールドは、オーダの医療提供者住所を記述する

**ORC-25 Order status modifier オーダ状態修飾子 (CWE) 01473**

定義： このフィールドは、ORC-5 オーダ状態の変更、または再生を記述する。定義されたオーダ状態コードの追加のレベル特性、もしくは追加の情報を提供する為に使われる。このオーダ状態はHL7により定義されたものとは異なり、APにより状態コードを任意に設定できる。データタイプはCWEである。

使用規則： このフィールドはORC-5 状態が指定されていれば 使用される。

**ORC-26 Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由 (CWE) 01641**

定義： このフィールドは、患者が受益者通知コードにサインしない理由を含む。理由はコード化されるか或いは自由なテキスト形式で入力される。

条件： このフィールドはORC-20 受益者通知コードの値が、通知にサインされていない場合に要求される。例えば、ORC-20 が使用者定義表 0339—受益者通知コードに3 或いは4 の値が入力されている場合、または、関連する外部コード表で同様の値は入力されている場合、追加の資格或いは説明のための情報が正しい値として認められる。

**ORC-27 Filler's Expected Availability Date/Time 実施者サービス可能日時 (TS) 01642**

定義：このフィールドは、実施者がサービス可能な日時を指定する。例えば、処方箋が受け取り可能或いは研究結果が可能となる場合に記述する。

**ORC-28 Confidentiality Code 守秘コード (CWE) 00615**

定義：このフィールドは、オーダを取り巻くセキュリティレベル又或いは注意度に関する情報を含む。(例えば厳重注意、注意不要、注意など)。可能な値に関しては、HL7表 0177- 守秘コード を参照のこと。特別な守秘レベルを持つデータの処理に関しては、現場特殊な交渉に委ねる。

**HL7表 0177 - Confidentiality Code 守秘コード**

Value	Description	Comments
AID	AIDS patient 患者	
EMP	Employee 従業員	
ETH	Alcohol/drug treatment patient アルコール/薬物中毒 治療患者	
HIV	HIV(+) patient HIV(+)患者	
PSY	Psychiatric patient 精神医学患者	
R	Restricted 限定	
U	Usual control 通常管理	
UWM	Unwed mother 未婚の母	
V	Very restricted 非常に限定	
VIP	Very important person or celebrity 重要人物や名士	

**ORC-29 Order Type オーダタイプ (CWE) 01643**

成分： <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダが入院患者にセット、あるいは外来患者にセットされ実行されるかどうかを示している。もし、このフィールドが値を持っていなければ、システムのデフォルト値がとられる。推奨値に関しては、HL7表 0482- オーダタイプを参照のこと。

例：退院前にフォローアップの理学療法のためのオーダを発行したり、街中の薬局で処方箋を取り上げたりするためには、その患者はPV1により入院患者であるが、オーダは外来患者オーダとなる。

**HL7表 0482 - Order Type オーダタイプ**

Value	Description	Comments
I	Inpatient Order 入院患者オーダ	
O	Outpatient Order 外来患者オーダ	

【注射】本規約では、オーダの入外区分をセットする。

例：|I^入院患者オーダ^HL70482|

**ORC-30 Enterer Authorization Mode 入力者承認モード (CNE) 01644**

定義：このフィールドは、オーダを作成或いは変更する責任を持った実行者からの記録を承認する形態を示している。推奨値に関しては、HL7表 0483 承認モードを参照のこと。

**HL7表 0483 - Authorization Mode 承認モード**

Value	Description	Comments
EL	Electronic 電子的	
EM	E-mail	
FX	Fax	
IP	In Person 本人自ら	
MA	Mail	
PA	Paper 紙	
PH	Phone 電話	
RE	Reflexive (Automated system)再帰的 (自動化システム)	
VC	Video-conference TV会議	

Value	Description	Comments
VO	Voice 口頭	

## **7.9 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント**

JAHIS データ交換規約（共通編）Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## **7.10 PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント**

JAHIS データ交換規約（共通編）Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

## 7.11 RXA - Pharmacy/Treatment Administration Segment 薬剤/処置 投薬セグメント

ORC セグメントは実施者オーダ番号およびオーダコントロールコード RE でなければならない。サイト特定のように、受信アプリケーションがそれらのデータのうちの何かを必要とする場合、RXO および関連する RXC および(または)RXE(および関連する RXC)が存在してもよい。RXA は投薬データを伝達する。

HL7属性表—RXA—Pharmacy/Treatment Administration Segment 薬剤/処置 投薬セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	NM	R	R			Give Sub-ID Counter 与薬サブIDカウンター
2	4	NM	R	R			Administration Sub-ID Counter投薬サブIDカウンター
3	26	TS	R	R			Date/Time Start of Administration 投薬開始日時
4	26	TS	R	RE			Date/Time End of Administration (If Applies) 投薬終了日時
5	250	CWE	R	R		0292	Administered Code 投薬コード
6	20	NM	R	R			Administered Amount 投薬量
7	250	CWE	C	C			Administered units 投薬単位
8	250	CWE	O	O			Administered Dosage Form 投薬剤形
9	250	CWE	O	O	Y		Administration Notes 投薬注記
10	250	XCN	O	O	Y		Administering Provider 投薬者
11	200	LA2	C	C			Administered-at Location 投薬場所
12	20	ST	C	C			Administered Per (Time Unit) 単位時間あたりの投与量
13	20	NM	O	O			Administered Strength 投薬力価
14	250	CWE	O	O			Administered Strength Units 投薬力価単位
15	20	ST	O	O	Y		Substance Lot Number 薬剤ロット番号
16	26	TS	O	O	Y		Substance Expiration Date 薬剤有効期限
17	250	CWE	O	O	Y	0227	Substance Manufacturer Name薬剤製造者名
18	250	CWE	O	O	Y		Substance/Treatment Refusal Reason 薬剤/治療拒否理由
19	250	CWE	O	O	Y		Indication 指示
20	2	ID	O	O		0322	Completion Status 完了状態
21	2	ID	O	O		0323	Action Code - RXA アクションコード_RXA
22	26	TS	O	O			System Entry Date/Time システム入力日時
23	5	NM	O	O			Administered Drug Strength Volume 投薬力価量
24	250	CWE	O	O			Administered Drug Strength Volume Units 投薬力価量単位
25	60	CWE	O	O			Administered Barcode Identifier投薬バーコード識別子
26	1	ID	O	O		0480	Pharmacy Order Type 薬剤オーダタイプ

### RXA フィールド定義

#### RXA-1 Give Sub-ID Counter 与薬サブIDカウンター (NM) 00342

定義：その対応する RXG セグメントにこの RXA セグメントを対応づける場合このフィールドを使用する。2つのアプリケーションがRXGとRXAセグメントを対応づけしていない場合、このフィールドの値はゼロ(0)である。

例：|0|

#### RXA-2 Administration Sub-ID Counter 投薬サブIDカウンター (NM) 00344

定義：その薬物治療/処置がはじめてこのオーダのために実施される時に、このフィールドは1で始まる。個々の薬物治療/処置の追加の実施により1ずつ増加する。

【注射】速度変更時に1ずつ増加する。

注:点滴の投与速度の変更を記録する場合のように、1つを越える RXA セグメントを単一の RXG セグメントに 対応づけができる。

例：|1|

**RXA-3 Date/Time Start of Administration 投薬開始日時 (TS) 00345**

成分: &lt;Time (DTM)&gt; ^ &lt;DEPRECATED-Degree of Precision (ID)&gt;

定義: オーダが連続的な投薬(点滴のように)に対してあり、速度が開始後のある時点に変更される場合、RAS メッセージの変更を記録するために出すことができる。そのようなRAS メッセージについては、このフィールドは、RXA-12-投薬あたりの時間に記録された新しい値に速度が変更された時に記録する。

【注射】本規約では、薬剤単位の1回ごとの実施開始日時とする。

例: |20090701080521|

**RXA-4 Date/Time End of Administration (If Applies) 投薬終了日時(当てはまる場合) (TS) 00346**

成分: &lt;Time (DTM)&gt; ^ &lt;DEPRECATED-Degree of Precision (ID)&gt;

定義: null の場合、RXA-3-投薬開始日時の日時と仮定される。

【注射】本規約では、薬剤単位の1回ごとの実施終了日時とする。

例: |20090701130543|

**RXA-5 Administered Code 投薬コード (CWE) 00347**

成分: &lt;Identifier (ST)&gt; ^ &lt;Text (ST)&gt; ^ &lt;Name of Coding System (ID)&gt; ^ &lt;Alternate Identifier (ST)&gt; ^ &lt;Alternate Text (ST)&gt; ^ &lt;Name of Alternate Coding System (ID)&gt;

定義: このフィールドは、実施された薬剤/処置の識別子を含んでいる。それは機能的にはOBR-4汎用サービスIDと同等である。投薬された薬剤がワクチンである場合、CVX コードがこのフィールドをコード化するために使用されるかもしれない(HL7 表 0292-投薬されたワクチン-を参照)。

【注射】本規約では、標準マスタとしては、MEDIS-DC の標準医薬品マスタを使用することが望ましい。この場合、HOT9 や可能な場合にはHOT11 コードを使用し、コーディングシステム名には「HOT」を格納する。

例: |108010001^アドナ注(静脈用) 50mg^HOT|

**RXA-6 Administered Amount 投薬量 (NM) 00348**

定義: このフィールドは、投薬された量を含んでいる。

例: |1|

**RXA-7 Administered units 投薬単位 (CWE) 00349**

成分: &lt;Identifier (ST)&gt; ^ &lt;Text (ST)&gt; ^ &lt;Name of Coding System (ID)&gt; ^ &lt;Alternate Identifier (ST)&gt; ^ &lt;Alternate Text (ST)&gt; ^ &lt;Name of Alternate Coding System (ID)&gt;

定義: 投薬された投与量コードが単位を意味しない場合それが必要とされるので、このフィールドは条件付きである。このフィールドは、投与された薬剤の実際の数量を反映した、単純な単位でなければならない。それは合成単位を含んでいない。

【注射】取りうる値は表 7.11.1 に示すとおりとする。値がセットできない場合は「 ” ” 」をセットする。

表 7.11.1 単位略号 (MERIT-9)

Value	Description
TAB	錠
CAP	カプセル
G	グラム
MG	ミリグラム
MCG	マイクログラム
L	リットル
ML	ミリリットル
UNT	単位
AMP	管、アンプル
BAG	袋
BTL	瓶
HON	本
KO	個
PCK	包
SHT	枚

Value	Description
VIL	バイアル

第三成分(name of coding system)には、'MR9P'を設定する。

例：|AMP^アンプル^MR9P|

### RXA-8 Administered Dosage Form 投薬剤形 (CWE) 00350

定義：剤形は、薬物治療/処置が調剤のために集められる形態を示す。例えば錠剤、カプセル、坐薬である。ある場合には、この情報がRXA-5-投薬コードにおける調剤/与薬コードによって意味される。投薬コードが剤形を指定しない場合、このフィールドを使用すること。

【注射】本規約では、取りうる値は下表に示すとおりとする。

表 7.11.2 剤形略号 (MERIT-9)

Value	Description
TAB	錠剤
CAP	カプセル剤
PWD	散剤、ドライシロップ剤
SYR	シロップ剤
SUP	坐剤
LQD	液剤
OIT	軟膏、ゲル
CRM	クリーム
TPE	テープ、貼付剤
INJ	注射剤

第三成分(name of coding system)には、'MR9P'を設定する。

### RXA-9 Administration Notes 投薬注記 (CWE) 00351

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、薬物治療/治療を実施する供給者からのメモを含んでいる。もしコード化されれば、ユーザに定義された表が要求される。フリーテキストの場合(例えば通常の点滴、混合薬または軟膏)について記述して第1成分に null を置き、第2成分にテキストを置く。

【注射】本規約では、投薬実施における投与経路コメント、投与部位コメント、手技コメント、ラインコメント、用法コメントをセットする。コーディングシステム名は、それぞれ99IC2,99IC3,99IC4,99IC5,99IC7 をセットする。「5.6 各種コメント」も参照のこと。

例：|^左手に実施^99IC2|

### RXA-10 Administering Provider 投薬者 (XCN) 00352

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

定義：このフィールドは、調合薬/処置を実施する人の供給者 ID を含んでいる。

【注射】本規約では、注射実施の担当者とする。

例：|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^|

**RXA-11 Administered-at Location 投薬場所 (CM) 00353**

成分: <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Street Address (ST)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)>

定義: 第1成分は、薬または処置が実施された(適用可能な場合)入院患者か外来患者のロケーションを含む。デフォルト値(null)は患者の現在の患者登録場所である。施設特定の表。最初の8つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の最初の8つの成分と同じ形式を持っている。最終の8つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の第9成分を置き換え、十分なアドレス明細を表す。

【注射】本規約では、注射実施の場所とする。

例: |09A^021^4^^^N|

**RXA-12 Administered Per (Time Unit) 単位時間当たりの投薬量 (ST) 00354**

定義: このフィールドは、RXA-6-投薬量およびRXA-7-投薬単位の使用により計算されるようにこの薬物治療/処置が実施された速度を含んでいる。治療部門が、規定された速度(例えばある点滴)で連続的に投薬される場合それが必要とされるので、このフィールドは条件付きである。

【注射】本規約では、単位あたりの投与量及び実施投与速度に使用する単位とする。

例: |102ml /hr|||||CP||20090701130613<CR>

**RXA-13 Administered Strength 投薬力価 (NM) 01134**

定義: RXA-5-投薬されたコードが力価を指定しない場合に使用する。これはRXA-14-投薬力価単位と結合して使用される力価の数値の部分である。

**RXA-14 Administered Strength Units 投薬力価単位 (CWE) 01135**

定義: RXA-5-投薬コードが力価を指定しない場合に使用する。これは力価のRXA-13-投薬力価と結合して使用される単位である。

注:これらのユニットは " 合成数量 " つまり、単位は、単位時間当たりの数量を表現するかもしれない。例えば、マイクログラム毎時( $\mu\text{g/h}$ )は受理可能な値である。これらの合成単位はISO+テールに含まれている。

**RXA-15 Substance Lot Number 薬剤ロット番号 (ST) 01129**

定義: このフィールドは、投薬された薬剤のロット番号を含んでいる。

注:ロット番号は、薬剤を保持するコンテナに付けられたラベル上、およびコンテナを収容するパッケージ上に印刷された番号である。薬剤が例えばワクチンで、希釈剤が要求される場合、ロット番号は希釈剤のバイアルに表示されることがある。しかしながら、希釈剤に関連したいかなるそのような確認者も興味のある確認者ではない。だからといって薬剤ロット番号が希釈剤に報告されるべきであるわけではない。

**RXA-16 Substance Expiration Date 薬剤有効期限 (TS) 01130**

定義: このフィールドは、投薬された薬剤の有効期限を含んでいる。

注:ワクチン有効期限は必ずしも " 日 " 成分を持っているとは限らない。したがって、そのような日付はYYYYMMとして送信されるかもしれない。

**RXA-17 Substance Manufacturer Name 薬剤製造者名 (CWE) 01131**

定義: このフィールドは、投薬された薬剤のメーカーを含む。

注:ワクチンについては、コード化システムMVXがこのフィールドをコード化するために使用されるかもしれない。薬剤のメーカーが、RXA-5-投薬コードの中で使用されるコードによって識別されなければ、このフィールドが使用されるかもしれない。



**RXA-18 Substance/Treatment Refusal Reason 薬剤/処置 拒否理由 (CWE) 01136**

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、患者が投薬/処置を拒絶した理由を含んでいる。このフィールドでのいかなるエントリーも、患者が薬剤をとらなかったことを示す。

【注射】本規約では、進捗に関するコメントとする。

例: | ^容体急変のため倍の速度で実施^99I C8|

**RXA-19 Indication 指示 (CWE) 01123**

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、薬/処置が処方された条件または問題の識別子を含んでいる。複合の表示が適切である場合、繰り返してもよい。

【注射】本規約では、実施投与速度に関するコメントとする。

例: | ^倍速で実施^99I C6|

**RXA-20 Completion Status 完了状態 (ID) 01223**

定義: 処置実施イベントのステータス。有効な値は HL7 表 0322 - 完了状態を参照のこと。

【注射】本規約では、投与の進捗とする。

HL7表 0322 - Completion Status 完了状態

Value	Description	Comments
CP	完了した	
RE	拒絶された	
NA	実施しなかった	
PA	部分的に実施した	

例: | CP|

**RXA-21 Action Code - RXA アクションコード-RXA (ID) 01224**

定義: 記録状態。正しくない患者情報を識別して送信された、予防接種情報を修正する方法が必要な場合、このフィールドの情報は、ワクチンメッセージ中のRXAの使用を可能にする。有効値は HL7 表 0323 - アクションコード を参照のこと。

HL7 表 0323 - Action Code アクションコード

Value	Description	Comments
A	追加	
D	削除	
U	更新	

**RXA-22 System Entry Date/Time システム入力日時 (TS) 01225**

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: 投薬情報がシステムに入力された日時。このフィールドは、一意な識別フィールドの提供により、治療投薬情報が不注意に複数回入力される場合に、事実を検知するために使用される。通常的环境下では、このフィールドは人によって入力されるよりも、むしろコンピューターシステムによって自動的に提供される。

【注射】本規約では、実施情報がシステムに登録された日時とする。

例: | 20090701165043|

**RXA-23 Administered Drug Strength Volume 投薬力価量 (NM) 01696**

定義: この数値フィールドは薬剤力価濃度の容積の測定を定義する。例えば、アセタミノフェン 120MG/5ML エリクシルの意味は 120MG の薬剤が 5ML の量の液剤に入っているということであり、RXA-13, RXA-14, RXA-23 及び RXA-24 において、次のようにコード化される。

例: RXA||||||||||||120|mg^I S0|||||||||5|ml ^I S0 ...

**RXA-24 Administered Drug Strength Volume Units 投薬力価量単位 (CWE) 01697**

定義：このフィールドは、RXA-23 投薬力価量に関連した分量単位を示す。RXA-23 の例を参照のこと。

**RXA-25 Administered Barcode Identifier 投薬バーコード識別子 (CWE) 01698**

定義：このフィールドには、与薬発生に対して薬剤システムが指定したバーコード番号が入っている。点滴静注オーダーに対しては、多くの薬剤システムでオーダーの袋/瓶を識別するバーコード番号を設けている。この番号は、事例を識別し、患者を特定し、薬の組み合わせ、日程を識別する機能をもつ。また単に薬の識別だけをする場合もある。バーコード番号の設置及び使用は応用次第で異なる。このフィールドの例は次のようなものである：バーコード番号は 9XXXXXXXX000 のようなものである。数字の '9' は常にこの位置にあり、XXXXXXXX は識別を可能にする 7 文字で、特別な識別数字を指定する場合も、患者の記録番号及びオーダー ID から取る場合もある。000 は 3 文字の点滴静注の瓶の番号である。このフィールドの最初の構成の最大の長さは 40 文字であり、現在用いられている、バーコードの最大限まで読み取れるようになっている。二番目の成分にはコード化される項目の記述が入っており、三番目の成分はバーコードのタイプを定義するものとなっている。

**RXA-26 Pharmacy Order Type 薬剤オーダータイプ (ID) 01699**

定義：薬剤オーダータイプフィールドは、オーダーが辿るであろう処理の経路を決定するために用いられる薬剤オーダーの一般的カテゴリーを定義するものである。有効な値については HL7 表 0480 薬剤オーダータイプを参照のこと。このフィールドはまた、処理そして/もしくは記録のために、関連のあるオーダーをグループ化するために用いられることもある。例えば、医薬品投薬記録 Medication Administration Records (MARs) はしばしば、大量の液剤、医薬品と少量の液剤とを個別の処理現場の必要に応じて異なるグループに分ける。使用のルール：このフィールドはすべての薬剤処理において選択できるものである。このフィールドに何も入っていない時は、デフォルトの「M」が想定される。

## 7.12 RXC - Pharmacy/Treatment Component Segment 薬剤/処置 成分 オーダーセグメント

RXO セグメントによって薬剤あるいは処置が複合薬剤か点滴溶剤であり、さらに成分(基本薬剤および全ての添加物)を指定する OBR-4 汎用サービス ID の、コード化された値がない場合は、その成分(基本薬剤および添加剤)は 2 つ以上の RXC セグメントによって指定される。RXC レベルでの代替品についての薬剤もしくは処置アプリケーションの方針は、RXO レベルと同一である。

HL7属性表—RXC—Pharmacy/Treatment Component Segment 薬剤/処置 成分オーダーセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	1	ID	R	R		0166	RX Component Type RX成分タイプ
2	250	CWE	R	R			Component Code 成分コード
3	20	NM	R	R			Component Amount 成分量
4	250	CWE	R	R			Component Units 成分単位
5	20	NM	O	O			Component Strength 成分力価
6	250	CWE	O	O			Component Strength Units 成分力価単位
7	250	CWE	O	O	Y		Supplementary Code 補足コード
8	5	NM	O	O			Component Drug Strength Volume 成分薬力価量
9	250	CWE	O	O			Component Drug Strength Volume Units 成分薬力 価量単位

### RXC フィールド定義

#### RXC-1 RX Component Type RX成分タイプ (ID) 00313

定義: このフィールドの値は次のとおりである。

HL7表0166 – RX Component Type RX 成分タイプQBP

Value	Description	Comments
B	基本薬剤 (Base)	
A	添加剤 (Additive)	

点滴以外の場合でも、“B”値が適用できる。例えば、皮膚軟膏が調合されている場合、“B”項目は標準軟膏を表し、他の成分が混合される。

“B”セグメントで指定された“基本薬剤”の量は、“A”成分を混合した量として定義される。したがって1グループとしてのRXCセグメントにより、(基本薬剤セグメントで定義した)特定量の“処方”を定義する。RXOに定義された与薬量は、この基本薬剤量に対応する必要はない。例えば、RXCセグメントは1グラムの特定抗生物質とともに標準タイプの食塩水1リットルの処方を指定する一方、与薬量(RXOからの)では、点滴溶剤を24時間ごとに2リットル投薬するように指定できる。

各々の“A”セグメントで指定された量は、RXCセグメントで指定された基本薬剤量に加えられる数量として定義される。

“基本薬剤”成分が存在する場合、それらは最初に送信されるべきである。最初に送信される“基本薬剤”成分は、他の“基本薬剤”と区別が必要な場合、“第一基本薬剤”として考慮されるべきである。同様に、最初に送信される“添加剤”は、他の“添加剤”と区別が必要な場合、“第一添加剤”として考慮されるべきである。

例: |B|

#### RXC-2 Component Code 成分コード (CWE) 00314

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドはOBR-4汎用サービスIDと同等である。それは、与薬および調剤コードと同じ方法で基本薬剤または成分を定義する。与薬および調剤コードと同様、この中に記述できるのは、テキストのみ、コードのみ、テキスト+コードあるいはテキスト+コード+単位(暗示または明示)のいずれかである。与薬および調剤コードと同様に、RXC-4成分単位が存在する場合、コードによ

って意味された単位を無視する。もしテキストのみが存在する場合、薬剤または処置アプリケーションは、薬や処置を手動で確認するか、成分の再入力を行わなければならない。

【注射】本規約では、標準マスタとしては、MEDIS-DCの標準医薬品マスタを使用することが望ましい。この場合、HOT9コードを使用し、コーディングシステム名には「HOT」を格納する。

例：|107750602^ソリターT3号輸液500mL^HOT|

### RXC-3 Component Amount 成分量 (NM) 00315R

定義：このフィールドは、指定された量の基本薬剤へ加えられる成分の量を示す。

【注射】本規約では、該当薬剤の投与予定量とする。

例：|1|

### RXC-4 Component Units 成分単位 (CWE) 00316R

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、成分量のための単位を示す。存在する場合、RXC-2-成分コードによって意味された単位を無視する。これは、加えられている成分の実際量を反映する単純単位でなければならない。それは複合単位を含まない。

【注射】取りうる値は表 7.12.1 に示すとおりとする。値がセットできない場合は「” ”」をセットする。

表 7.12.1 単位略号 (MERIT-9)

Value	Description
TAB	錠
CAP	カプセル
G	グラム
MG	ミリグラム
MCG	マイクログラム
L	リットル
ML	ミリリットル
UNT	単位
AMP	管、アンプル
BAG	袋
BTL	瓶
HON	本
KO	個
PCK	包
SHT	枚
VIL	バイアル

第三成分(name of coding system)には、「MR9P」を設定する。

例：|HON^本^MR9P|

### RXC-5 Component Strength 成分力価 (NM) 01124

定義：RXC-2-成分コードが力価を指定しない場合に使用する。これは力価の数値部分であり、RXC-6 成分力価単位と結合して使用される。

### RXC-6 Component Strength Units 成分力価単位 (CWE) 01125

定義：RXC-2-成分コードが力価を指定しない場合に使用する。これは力価の単位であり、RXC-5-成分力価と結合して使用される。

注：これらの単位は "複合量" でありうる。つまり、単位は、単位時間当たり量を表現することがある。例えばマイクログラム毎時(µg/h)は許容される値である。これらの複合単位はISO+テーブルに含まれている。ISO+単位の十分な定義に関しては、HL7 V2.5 7章を参照すること。

### RXC-7 Supplementary Code 補足コード (CWE) 01476

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

このフィールドは、製薬あるいは他の治療物質に関係しているすべてのコードの識別を提供する。共通のコードは次のものを含んでいる： Generic Product Identifier (GPI)、Generic Code Number、Sequence Number (GCN\_SEQNO)、National Drug Code (NDC)。

【注射】本規約では、麻薬剤、抗がん剤、血液製剤などの特殊薬剤に関する区分および投与予定の薬剤に関するコメントとする。詳細は、「5.5 HL7 定義以外の表について」を参照。

**RXC-8 Component Drug Strength Volume 成分薬力価量 (NM) 01671**

定義：この数量フィールドはその薬に入っている薬力価を数量で定義する。例えば、アセタミノフェン 120MG/5 ML エリクシルは、120MG の薬が容量にして5の溶液に入っている事を意味し、RXC-5, RXC-6, RXC-8 及び RXC-9 において次のようにコード化される。

RXC|||||120|mg^ISO||5|ml^ISO ...<cr>

**RXC-9 Component Drug Strength Volume Units 成分薬力価単位 (CWE) 01672**

定義：このフィールドはRXC-8成分薬力価量に関係する容積単位を示す。RXC-8の例を参照のこと。

## 7.13 RXE - Pharmacy/Treatment Encoded Order Segment 薬剤／処置コード化したオーダーセグメント

RXE セグメントは、薬剤部門または治療部門アプリケーションのオーダーのコード化について詳述する。このセグメントには、RXE-16-再調剤残数、RXE-17-調剤済薬品数または投与数、RXE-18-調剤済薬品数または投与数の最新日時、RXE-19-1日当たりの総投与量などの、投薬固有のオーダー状態フィールドも含まれる。

HL7属性表—RXE— Pharmacy/Treatment Encoded Order Segment 薬剤／処置コード化したオーダーセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	200	TQ	B	B			Quantity/Timing 数量/タイミング
2*	250	CWE	R	R			Give Code 与薬コード
3*	20	NM	R	R			Give Amount - Minimum 与薬量-最小
4	20	NM	O	O			Give Amount - Maximum 与薬量-最大
5*	250	CWE	R	R			Give Units 与薬単位
6*	250	CWE	O	O			Give Dosage Form 与薬剤形
7*	250	CWE	O	O	Y		Provider's Administration Instructions 依頼者の投薬指示
8	200	LA1	B	O			Deliver-to Location 配布先
9	1	ID	O	O		0167	Substitution Status 代替品状態
10	20	NM	C	O			Dispense Amount 調剂量
11	250	CWE	C	O			Dispense Units 調剤単位
12	3	NM	O	O			Number of Refills 同一薬発行数
13*	250	XCN	C	O	Y		Ordering Provider's DEA Number オーダ発行者のDEA番号
14*	250	XCN	O	O	Y		Pharmacist/Treatment Supplier's Verifier ID 薬剤師/治療提供者の検証ID
15*	20	ST	C	O			Prescription Number 処方箋番号
16	20	NM	C	O			Number of Refills Remaining 薬剤残数
17	20	NM	C	O			Number of Refills/Doses Dispensed 調剤済薬品数または投与数
18	26	TS	C	O			D/T of Most Recent Refill or Dose Dispensed 調剤済薬品数または投与数の最新日時
19	10	CQ	C	O			Total Daily Dose 1日あたりの総投与量
20	1	ID	O	O			Needs Human Review 人によるレビューの必要性
21*	250	CWE	O	O	Y		Pharmacy/Treatment Supplier's Special Dispensing Instructions 薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示
22	20	ST	C	O			Give Per (Time Unit) 時間あたりの与薬
23*	6	ST	O	O			Give Rate Amount 与薬速度
24	250	CWE	O	O			Give Rate Units 与薬速度単位
25	20	NM	O	O			Give Strength 与薬力価
26	250	CWE	O	O			Give Strength Units 与薬力価単位
27*	250	CWE	O	O	Y		Give Indication 与薬指示
28	20	NM	O	O			Dispense Package Size 調剤パッケージサイズ
29	250	CWE	O	O			Dispense Package Size Unit 調剤パッケージサイズの単位
30	2	ID	O	O		0321	Dispense Package Method 調剤パッケージ方法
31	250	CWE	O	O	Y		Supplementary Code 補足コード
32	26	TS	O	O			Original Order Date/Time 当初のオーダー日/時間
33	5	NM	O	O			Give Drug Strength Volume 与薬力価量
34	250	CWE	O	O			Give Drug Strength Volume Units 与薬力価量単位
35	60	CWE	O	O		0477	Controlled Substance Schedule 薬物コントロールスケジュール
36	1	ID	O	O		0478	Formulary Status 処方集ステータス
37	60	CWE	O	O	Y		Pharmaceutical Substance Alternative 薬物代替
38	250	CWE	O	O			Pharmacy of Most Recent Fill 最新の与薬の薬剤部
39	250	NM	O	O			Initial Dispense Amount 最初の調剂量
40	250	CWE	O	O			Dispensing Pharmacy 調剤薬剤部
41	250	XAD	O	O			Dispensing Pharmacy Address 調剤薬剤部の住所
42	80	PL	O	O			Deliver-to Patient Location 患者への配達場所
43	250	XAD	O	O			Deliver-to Address 配達先住所

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
44	1	ID	O	O		0480	Pharmacy Order Type 薬剤オーダータイプ

## RXE フィールド定義

### RXE-1 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義：“RXE-薬剤/処置コード化されたオーダーセグメント”を参照して、このフィールド定義を適宜修正して、薬剤/処置オーダーに必要なオーダー相互間の依存性をカバーすること。このフィールドは、薬剤または処置のタイミングの完全にコード化されたバージョンを表現するために、薬剤または非薬剤処置供給者によって使用される。それは、オリジナルのオーダーで要求された数量/タイミングである。

### RXE-2 Give Code 与薬コード (CWE) 00317

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは患者に与えることを依頼され、薬剤または処置提供者によってコード化された薬剤または処置を示す。RXE セグメントでは、この与薬コードは完全にコード化しなければならない。調剤フィールドは、患者に発行される単位、および量を定義する。(以下に示す RXE-10-調剤量およびRXE-11-調剤単位を参照) これは、“与えられた”または投薬された1回ごとの投与量と必ずしも相関関係があるわけではなく、オーダーで指定できる場合と指定できない場合がある。例えば、オーダーの“与薬”部分において、アンピシリンの250mg 投与というフィールド情報を伝達する一方、オーダーの調剤部分では、この外来患者処方箋の指定薬剤と同等の錠剤30錠を発行する、という要求を伝達することができる。

【注射】本規約では、使用薬剤の種類区分情報としての注射種別をセットする。注射種別は、JHSI表 0002-Recipe Code 注射種別を参照する。コーディングシステム名は、JHSI0002を用いる。

例：一般注射の場合

|00^一般^JHSI 0002|

### RXE-3 Give Amount - Minimum 与薬量-最小 (NM) 00318

定義：このフィールドは薬剤または処置提供者によってコード化された依頼量を含んでいる。可変投与量オーダーでは、これが最小依頼量である。固定投与量オーダーでは、これがオーダーの正確な量である。

注:このフィールドは数量/タイミングフィールドの第1成分の複製ではない。なぜなら、非薬剤部門/治療部門オーダーでは、依頼量の倍数を指定するためにその成分を使用するからである。  
 言い換えれば、薬剤部門/治療部門オーダーについては、数量/タイミングフィールドの数量成分が各サービス間隔で与えるべきものの数量を示す。したがって、RX オーダーでは、その第1成分は常に1になる。したがって、オーダーの実際の実行では、数量/タイミングフィールドの第1成分中の1の値は、常にこのフィールド(要求与薬量フィールド)で指定された量を1回の投薬することを意味する。

【注射】本規約では、指示された1回に投与される薬剤の合計量数値をセットする。

### RXE-4 Give Amount - Maximum 与薬量-最大 (NM) 00319

定義：可変投与量オーダーでは、これが最大の依頼量である。固定投与量では、このフィールドは使用されない。

### RXE-5 Give Units 与薬単位 (CWE) 00320

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、薬剤または処置(例えば呼吸治療)アプリケーションによってコード化される与薬量のための単位を含んでいる。

注:これらの単位は "複合量" でありうる。つまり、単位は、" 当たり " という単語を含む場合がある。例えば、キログラム当たりのマイクログラム( $\mu\text{g}/\text{kg}$ )は許容される値であり、それは体重 1 kg 当たりのマイクログラムを意味する。

複合単位を含んでいる標準単位の表は必要である。そのような表が承認されるまで、それぞれの施設で使用者定義表が必要になる。

【注射】本規約では、取りうる値は下表に示すとおりとする。コーディングシステム名は、ISO+を用いる。

例: |L^リットル^I SO+|

表7.13.1 一般的なISO誘導単位および\*ISO拡張子

コード/省略形	名前
(arb_u)	*1/任意の単位
/iu	*1/国際単位
/kg	*1/キログラム
/L	1/リットル
1/ml	*1/ミリリッター
10.L/min	*10×リットル/分
10.L/(min.m <sup>2</sup> )	*10× (リットル/分) /meter <sup>2</sup> =リットル/ (分×meter <sup>2</sup> )
10*3/mm <sup>3</sup>	*10 <sup>3</sup> /立方ミリメートル (例えば白血球カウント)
10*3/L	*10 <sup>3</sup> /リットル
10*3/mL	*10 <sup>3</sup> /ミリリッター
10*6/mm <sup>3</sup>	*10 <sup>6</sup> /millimeter <sup>3</sup>
10*6/L	*10 <sup>6</sup> /リットル
10*6/mL	*10 <sup>6</sup> /ミリリッター
10*9/mm <sup>3</sup>	*10 <sup>9</sup> /millimeter <sup>3</sup>
10*9/L	*10 <sup>9</sup> /リットル
10*9/mL	*10 <sup>9</sup> /ミリリッター
10*12/L	*10 <sup>12</sup> /リットル
10*3(rbc)	*1000の赤血球*
a/m	メートル当たりアンペア
(arb_u)	*任意単位
Bar	バー (圧力; 1 bar = 100 kilopascals)
/min	毎分のビート
Bq	ベクレル
(bdsk_u)	*Bodansky 単位
(bsa)	*体表面積
(cal)	*カロリー
1	*触媒の部分
/L	細胞/リットル
Cm	センチメートル
cm_h20	*水のセンチメートル=H <sub>2</sub> O (圧力)
cm_h20.s/L	センチメートル H <sub>2</sub> O (リットル/秒) = (センチメートル H <sub>2</sub> O × 秒)/リットル (例えば平均の肺の抵抗)
cm_h20/(s.m)	(センチメートル H <sub>2</sub> O/秒) /メートル = センチメートル H <sub>2</sub> O/(秒×メートル) (例えば肺の圧力時間積)。
(cfu)	*コロニー生成単位
m <sup>3</sup> /s	毎秒立方メートル
D	日
Db	デシベル
DbA	*デシベルアスケール
Cel	摂氏の温度
Deg	角度の度
(drop)	ドロップ
10.un.s/cm <sup>5</sup>	ダイン×秒/centimeter <sup>5</sup> (1ダイン= 10 micronewton= 10 un) (例えば全身血管抵抗)
10.un.s/(cm <sup>5</sup> .m <sup>2</sup> )	( (ダイン×秒) /centimeter <sup>5</sup> ) /meter <sup>2</sup> = (ダイン×秒) / (centimeter <sup>5</sup> × meter <sup>2</sup> ) (1ダイン=10 micronewton=10 un) 電子ボルト (例えば全身血管抵抗/体表面積)
eV	電子ボルト (1電子ボルト=160.217 zeptojoules)
Eq	当量
F	ファラド (キャパシタンス)
Fg	フェムトグラム
fL	フェムトリットル



コード/省略形	名前
Fmol	フェムトモル
/mL	*ファイバー/ミリリッター
G	グラム
g/d	*グラム/日
g/dL	グラム/デシリットル
g/hr	グラム/時間
g/(8.hr)	*グラム/8時間シフト
g/kg	グラム/キログラム (例えば体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/(kg.d)	(グラム/キログラム)/日=グラム/(キログラム×日) (例えば1日当たり体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/(kg.hr)	(グラム/キログラム)/時間=グラム/(キログラム×時間) (例えば毎時の体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/(8.kg.hr)	(グラム/キログラム)/8時間シフト=グラム/(キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフト当たり体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/(kg.min)	(グラム/キログラム)/分=グラム/(キログラム×分) (例えば毎分の体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/L	グラム/リットル
g/m <sup>2</sup>	グラム/Meter <sup>2</sup> (例えば単位体表面積当たりの薬物投与質量)
g/min	グラム/分
g.m/(hb)	グラム×メートル/心拍数 (例えば心室のストローク仕事量)
g.m/((hb).m <sup>2</sup> )	(グラム×メートル/心拍数)/meter <sup>2</sup> = (グラム×メートル)/(心拍数×meter <sup>2</sup> ) (例えば心室のストローク仕事量/体表面積 (心室のストローク仕事の指標))
g(creat)	*グラム、クレアチニン
g(hgb)	*グラム、ヘモグロビン
g.m	グラムメートル
g(tot_nit)	*グラム、窒素の合計
g(tot_prot)	*グラム、タンパク質の合計
g(wet_tis)	*グラム、湿重量組織
Gy	グレイ (吸収された放射線量)
hL	ヘクタリットル=10 <sup>2</sup> リットル
H	ヘンリー
In	インチ
in_hg	水銀の (=Hg) のインチ
Iu	*国際単位
Iu/d	*国際単位/日
Iu/hr	*国際単位/時間
Iu/kg	国際単位/キログラム
Iu/L	*国際単位/リットル
Iu/mL	*国際単位/ミリリッター
Iu/min	*国際単位/分
J/L	ジュール/リットル (例えば呼吸仕事量)
Kat	*Katal
kat/kg	*Katal/キログラム
kat/L	*Katal/リットル
k/watt	1ワット当たりケルビン
(kcal)	キロカロリー (1kcal=6.693 キロジュール)
(kcal)/d	*キロカロリー/日
(kcal)/hr	*キロカロリー/時間
(kcal)/(8.hr)	*キロカロリー/8時間シフト
Kg	キログラム
kg(body_wt)	*キログラム体重
kg/m <sup>3</sup>	キログラム/立方メートル
kh/h	キログラム/時
kg/L	キログラム/リットル
kg/min	キログラム/分
kg/mol	キログラム/モル
kg/s	キログラム/秒
kg/(s.m <sup>2</sup> )	(キログラム/秒)/meter <sup>2</sup> =キログラム/(秒×meter <sup>2</sup> )
kg/ms	1平方メートル当たりキログラム
kg.m/s	キログラム・メートル毎秒
Kpa	キロパスカル (1mmHg=0.1333 kilopascals)
Ks	キロ秒
(ka_u)	キング-アームストロング単位
(knk_u)	*クンケル単位

コード/省略形	名前
L	リットル
L/d	*リットル/日
L/hr	リットル/時間
L(8.hr)	*リットル/8時間シフト
L/kg	リットル/キログラム
L/min	リットル/分
L/(min.m2)	(リットル/分) /meter <sup>2</sup> =リットル/ (分× meter <sup>2</sup> ) (例えば、心拍出量/体表面積 = 心臓の指標)
L/s	リットル/秒 (例えば、ピーク呼気流)
L.s	リットル/秒/second <sup>2</sup> =リットル×秒
Lm	ルーメン
lm/m2	ルーメン/Meter <sup>2</sup>
(mclg_u)	*マックレーガン単位
Ma	メガ秒
M	メーター
m2	<b>Meter<sup>2</sup></b> (例えば体表面積)
m/s	メーター/秒
m/s2	メーター/Second <sup>2</sup>
Ueq	*マイクロ当量
Ug	マイクログラム
ug/d	マイクログラム/日
ug/dL	マイクログラム/デシリットル
ug/g	マイクログラム/グラム
ug/hr	*マイクログラム/時間
ug(8hr)	マイクログラム/8時間シフト
ug/kg	マイクログラム/キログラム
mg/(kg.d)	(マイクログラム/キログラム) /日= マイクログラム/ (キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/(kg.hr)	(マイクログラム/キログラム) /時間=マイクログラム/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
mg(8.hr.kg)	(マイクログラム/キログラム) /8時間のシフト=マイクログラム、 / (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフト当たりの患者体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/(kg.min)	(マイクログラム/キログラム) /分=マイクログラム/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
ug/L	マイクログラム/リットル
ug/m2	マイクログラム/Meter <sup>2</sup> (例えば患者体表面1平方メートル当たりの薬物投与質量)
ug/min	マイクログラム/分
Uiu	*マイクロ国際単位
Ukat	*Microkatel
Um	マイクロメートル (ミクロン)
Umol	マイクロモル
umol/d	マイクロモル/日
umol/L	マイクロモル/リットル
umol/min	マイクロモル/分
us	マイクロ秒
Uv	マイクロボルト
Mbar	ミリバール (1ミリバール=100パスカル)
mbar.s/L	ミリバール/ (リットル/秒) = (ミリバール×秒) /リットル (例えば呼気性の抵抗)
Meq	*ミリ当量
meq/d	*ミリ当量/日
meq/hr	*ミリ当量/時間
meq(8.hr)	ミリ当量/8時間シフト
meq/kg	ミリ当量/キログラム (例えば患者体重1kg当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/(kg.d)	(ミリ当量/キログラム) /日=ミリ当量/ (キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重1kg当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/(kg.hr)	(ミリ当量/キログラム) /時間=ミリ当量、 / (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重1kg当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq(8.hr.kg)	(ミリ当量/キログラム) /8時間のシフト=ミリ当量、 / (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重1kg当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/(kg.min)	(ミリ当量/キログラム) /分=ミリ当量、 / (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重1kg当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/L	ミリ当量/リットル
meq/m2	ミリ当量/Meter <sup>2</sup> (例えば患者体表面積1平方メートル当たりのミリ当量での薬物投与量)

コード/省略形	名前
meq/min	ミリ当量/分
Mg	ミリグラム
mg/m <sup>3</sup>	ミリグラム/Meter <sup>3</sup>
mg/d	ミリグラム/日
mg/dL	ミリグラム/デシリットル
mg/hr	ミリグラム/時間
mg/(8.hr)	ミリグラム/8時間シフト
mg/kg	ミリグラム/キログラム
mg/(kg.d)	(ミリグラム/キログラム) /日=ミリグラム、/ (キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重1kg当たりの薬物投与質量)
mg/(kg.hr)	(ミリグラム/キログラム) /時間=ミリグラム/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重1kg当たりの薬物投与質量)
mg/(8.hr.kg)	(ミリグラム/キログラム) /8時間シフト=ミリグラム/ (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重1kg当たりの薬物投与質量)
mg/(kg.min)	(ミリグラム/キログラム) /分=ミリグラム/ (キログラム×分) (例えば毎時の患者体重1kg当たりの薬物投与質量)
mg/L	ミリグラム/リットル
mg/m <sup>2</sup>	ミリグラム/Meter <sup>2</sup> (例えば患者体表面積1平方メートル当たりの薬物投与質量)
mg/min	ミリグラム/分
mL	ミリリッター
mL/cm <sub>h20</sub>	ミリリッター/水 (H <sub>2</sub> O) のセンチメートル (例えば動的な肺コンプライアンス)
mL/d	*ミリリッター/日
mL/(hb)	ミリリッター/心拍 (例えば心拍数)
mL/((hb)m <sup>2</sup> )	(ミリリッター/心拍数) /Meter <sup>2</sup> =ミリリッター/ (心拍数×Meter <sup>2</sup> ) (例えば心室の拍出量の指標)
mL/hr	*ミリリッター/時間
mL/(8.hr)	*ミリリッター/8時間シフト
mL/kg	ミリリッター/キログラム (例えば患者体重1kg当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(kg.d)	(ミリリッター/キログラム) /日=ミリリッター/ (キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重1kg当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(kg.hr)	(ミリリッター/キログラム) /時間=ミリリッター/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重1kg当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(8.hr.kg)	(ミリリッター/キログラム) /8時間のシフト=ミリリッター/ (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重1kg当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(kg.min)	(ミリリッター/キログラム) /分=ミリリッター/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重1kg当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/m <sup>2</sup>	ミリリッター/Meter <sup>2</sup> (例えば患者の体表面積当たりの薬物投与あるいは他の処理の体積)
mL/mbar	ミリリッター/ミリバール (例えば動的な肺コンプライアンス)
mL/min	ミリリッター/分
mL/(min.m <sup>2</sup> )	(ミリリッター/分) /Meter <sup>2</sup> =ミリリッター/ (分×meter <sup>2</sup> ) (例えば体表面積についての規定された注入のミリリッター (酸素消費指標))
mL/s	ミリリッター/秒
Mm	ミリメートル
mm(hg)	*ミリメートル (HG) (1mm Hg=133.322 kilopascals)
mm/hr	ミリメートル/時間
mmol/kg	ミリモル/キログラム (例えば患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/(kg.d)	(ミリモル/キログラム) /日=ミリモル/ (キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重についての薬物治療のモル線量)
mmol/(kg.hr)	(ミリモル/キログラム) /時間=ミリモル/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/(8.hr.kg)	(ミリモル/キログラム) /8時間のシフト=ミリモル、/ (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/(kg.min)	(ミリモル/キログラム) /分=ミリモル/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/L	ミリモル/リットル
mmol/hr	ミリモル/時間
mmol/(8hr)	ミリモル/8時間シフト
mmol/min	ミリモル/分
mmol/m <sup>2</sup>	ミリモル/Meter <sup>2</sup> (例えば患者体表面積についての薬物治療のモル量)
mosm/L	*ミリオスモル/リットル
Ms	ミリ秒
Mv	ミリボルト

コード/省略形	名前
miu/mL	*ミリユニット/ミリリッター
mol/m <sup>3</sup>	モル/立方メートル
mol/kg	モル/キログラム
mol/(kg.s)	(モル/キログラム) /秒=モル/ (キログラム×秒)
mol/L	モル/リットル
mol/s	モル/秒
Ng	ナノグラム
ng/d	ナノグラム/日
ng/hr	*ナノグラム/時間
ng/(8.hr)	ナノグラム/8時間シフト
ng/L	ナノグラム/リットル
ng/kg	ナノグラム/キログラム (例えば患者体重についての薬物治療の質量)
ng/(kg.d)	(ナノグラム/キログラム) /日=ナノグラム/ (キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重についての薬物治療の質量)
ng/(kg.hr)	(ナノグラム/キログラム) /時間=ナノグラム/ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重についての薬物治療の質量)
ng/(8.hr.kg)	(ナノグラム/キログラム) /8時間のシフト=ナノグラム/ (キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重についての薬物治療の質量)
ng/(kg.min)	(ナノグラム/キログラム) /分=ナノグラム/ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重についての薬物治療の質量線量)
ng/m <sup>2</sup>	ナノグラム/Meter <sup>2</sup> (例えば患者体表面積についての薬物治療の質量)
ng/mL	ナノグラム/ミリリッター
ng/min	*ナノグラム/分
ng/s	*ナノグラム/秒
Nkat	*Nanokatel
Nm	ナノメートル
nmol/s	ナノモル/秒
Ns	ナノ秒
N	ニュートン (力)
n.s	ニュートン秒
(od)	*O.D. (光学濃度)
Ohm	オーム (電気的な抵抗)
ohm.m	オーム・メートル
Osmole	オスモル
osmole/kg	オスモル/キログラム
osmole/L	オスモル/リットル
/m <sup>3</sup>	*粒子/Meter <sup>3</sup>
/L	*粒子/リットル
/(tot)	*粒子/総カウント
(ppb)	*10億についていくつ
(ppm)	*100万についていくつ
(ppth)	1000についていくつ
(ppt)	1兆 (10 <sup>12</sup> ) についていくつ
Pal	パスカル (圧力)
/(hpf)	*高出力項目について
(ph)	*pH
Pa	ピコアンペア
Pg	ピコグラム
pg/L	ピコグラム/リットル
pg/mL	ピコグラム/ミリリッター
Pkat	*Picokatel
Pm	ピコメートル
Pmol	*ピコモル
Ps	ピコ秒
Pt	ピコテスラ
(pu)	*P.U.
%	パーセント
dm <sup>2</sup> /s <sup>2</sup>	Rem (ヒト線量等量) =10 <sup>2</sup> meter <sup>2</sup> /second <sup>2</sup> =decimeter <sup>2</sup> /second <sup>2</sup> 1ラドのX線またはガンマ線と等価な電離放射線の線量 [Dorland 医学辞典から]
Sec	角度の秒
Sie	ジーメンズ (電気的なコンダクタンス)
Sv	シーベルト
m <sup>2</sup> /s	平方メートル/秒
cm <sup>2</sup> /s	平方センチメートル/秒

コード/省略形	名前
T	テスラ (磁束密度)
(td_u)	トッド・単位
V	ボルト (電位差)
1	ボリウム部分
Wb	ヴェーバー (磁束)

\* : 星印のついている項目は純粹の ISO ではないが矛盾しない。  
+ : 単位へのこのアプローチを IUPAC は推奨していない。我々は単に下位互換性のためここに残した。

### RXE-6 Give Dosage Form 与薬剤形 (CWE) 00321

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 剤形は、投薬または処置が調剤のために集められる形態を示す。例えば、錠剤、カプセル、坐薬である。ある場合には、この情報が RXE-2-与薬コードの中の与薬コードによって意味される。与薬コードが剤形を指定しない場合、RXE-6-与薬剤形を使用する。

【注射】本規約では、取りうる値は下表に示すとおりとする。

例: | I NJ ^ 注射剤 ^ MR9P |

表 7.13.2 剤形略号要調整 (MERIT-9 処方オーダ 表3より)

Value	Description
TAB	錠剤
CAP	カプセル剤
PWD	散剤、ドライシロップ剤
SYR	シロップ剤
SUP	坐剤
LQD	液剤
OIT	軟膏、ゲル
CRM	クリーム
TPE	テープ、貼付剤
INJ	注射剤

第三成分 (name of coding system) には、'MR9P' を設定する。

### RXE-7 Provider's Administration Instructions 依頼者の投薬指示 (CWE) 00298

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、患者あるいは投薬または治療の供給者へのオーダ発行者の指示を含んでいる。もしコード化されれば、ユーザに定義された表は使用されていなければならない。フリーテキストの場合(例えば、通常の点滴、混合、軟膏について記述する)、第2成分にテキストを置く。

例えば、| ^this is a free text administration instruction |

【注射】本規約では、投与方法などの用法に関する各種コメント情報を本フィールドにセットする。具体的には、指示投与速度コメント、指示用法コメント、指示投与経路コメント、指示投与部位コメント、指示手技コメント、指示ライン、指示ラインコメントをセットする。

本フィールドには、複数のコメントがセットされることとなるが、コーディングシステム名により識別することを推奨する。各種コメントとコーディングシステム名については、5.6 各種コメントを参照のこと。

例: | ^代替経路可能 ^ JHSI C007 ~ ^ できるだけ太い静脈を使用 ^ JHSI C003 |

### RXE-8 Deliver-to Location 配布先 (CM) 00299

定義: このフィールドは後ろ向き互換性のためだけに維持されている。読者は RXE-40, RXE-41, RXE-42 及び RXE-43. を参照すること。第1成分は、薬剤または処置供給者が薬または治療装置(適用可能な場合に)を配布予定である、入院患者か外来患者のロケーションを含む。デフォルト値 (null) は現在の患者登録場所である。施設固有の表。最初の8つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の最初の8つの成分と同じ形式を持っている。最終の8つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の第9成分を置換し、十分なアドレス仕様を表わす。

**RXE-9 Substitution Status 代替品状態 (ID) 00322**

定義：有効な値は HL7 表 0167-代替品状態を参照のこと。代替品が作られており、オリジナルの要求と薬コード(RXO-1-要求と薬コード)の記録が必要な場合、オプションのRXOセグメントをRDEメッセージに含むことができる。

**HL7表 0167 -Substitution Status 代替品状態**

Value	Description	Comments
N	代替薬剤を調剤しなかった。これはデフォルト値(null)と同等である。	
G	一般の代替薬剤を調剤した。	
T	治療用の代替薬剤を調剤した。	
0	製品選択は示されなかった。	
1	処方担当者が代替品を許可しない。	
2	許可された代替品—患者が要求した製品を調剤した。	
3	許可された代替品—薬剤師が選択した製品を調剤した。	
4	許可された代替品—in庫にない一般薬品。	
5	許可された代替品—一般として調剤された商標薬。	
7	許可されない代替品—法律によって命じられた商標薬。	
8	許可された代替品—市販されていない一般薬品。	

**RXE-10 Dispense Amount 調剂量 (NM) 00323**

定義：このフィールドは、薬剤または処置供給者によってコード化された調剂量を含んでいる。

**RXE-11 Dispense Units 調剤単位 (CWE) 00324**

定義：このフィールドは、薬剤または処置供給者によってコード化された、調剂量のための単位を含んでいる。単位が実際の調剤コードによって意味されない場合、このフィールドが要求される。これは、薬剤が調剤された実際の量を反映する、単純な単位でなければならない。それは複合単位を含んでいない。

**RXE-12 Number of Refills 同一薬発行数 (NM) 00304**

定義：このフィールドは、オリジナルの同一薬発行回数の合計を含んでいる。外来患者のみ。

**RXE-13 Ordering Provider's DEA Number オーダ発行者のDEA番号 (XCN) 00305**

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：このフィールドは、規制薬物(例えば麻薬)を要求した時に必要とされるので、条件付きのものとして定義される。

【注射】本規約では、麻薬施用者の免許番号を示す。

**RXE-14 Pharmacist/Treatment Supplier's Verifier ID 薬剤師/治療提供者の検証ID (XCN) 00306**

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 For Assigning Agency or Department (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of

Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、薬剤師/治療供給者の検証IDを含んでいる。もし薬剤または処置アプリケーション、あるいは施設の要求(またはオーダーのサブグループ)によって要求があれば使用する。

【注射】本規約では、処方監査を実施した担当者の情報をセットする。

例：|12345^山田^太郎^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^P01&薬剤部&991 LL|

#### RXE-15 Prescription Number 処方箋番号 (ST) 00325

定義：このフィールドは薬剤または処置アプリケーションによって割り当てられた処方箋番号を含んでいる。薬剤/処置実施者オーダー番号と一意性において同等である。いくつかの施設では、これが薬剤または処置システム(内部)の連続形式である。他の施設では、これが外部形式である。薬剤/処置メッセージの中で使用された時、これはRXEの中の要求されたフィールドである。

【注射】本規約では、注射指示にて発行された処方箋管理番号をセットする。

#### RXE-16 Number of Refills Remaining 薬剤残数 (NM) 00326

定義：同一薬発行数の残数である。処方箋によって外来患者に調剤される場合それが必要とされるので、このフィールドは条件付きである。それは入院患者処置オーダーには適切ではない。

#### RXE-17 Number of Refills/Doses Dispensed 調剤済薬品数または投与数 (NM) 00327

定義：同一薬発行数の残数である。処方箋によって外来患者に調剤される場合それが必要とされるので、このフィールドは条件付きである。それは入院患者治療部門オーダーに適切ではない。

#### RXE-18 D/T of Most Recent Refill or Dose Dispensed 調剤済薬品数または投与数の最新日時 (TS) 00328

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：補充または調剤した、最近の日時。

#### RXE-19 Total Daily Dose 1日あたりの総投与量 (CQ) 00329

定義：このフィールドは、実際の調剤単位で表現されるような、個々の調合薬のための一日当たりの投与量合計を含んでいる。

#### RXE-20 Needs Human Review 人によるレビューの必要性 (ID) 00307

定義：このフィールドはHL7表0136(Yes/No指標)を使用する。値は、このフィールドにおいて次の意味を持っている：

Y Yes—警告が存在することを示す。コード化されたオーダーを受け取るアプリケーションは、RXE-21-薬剤部門/処置部門による特別な調剤指示のテキストに注意を払うように、投薬または処置をする人に警告する必要がある。

N No—警告が存在しないことを示す。これはデフォルト値(null)と同等である。

#### RXE-21 Pharmacy/Treatment Supplier's Special Dispensing Instructions 薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示 (CWE) 00330

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、薬剤または処置提供者によって生成された、調剤/投薬オーダーの供給者への特別指示を含む。

【注射】本規約では、処方区分をセットする。処方区分は、表7.13.3 処方区分(MERIT-9 処方オーダー表7より)とJHSI表0001-Pharmacy Supplier's Special Dispensing Instructions 処方区分を参照する。表7.13.3 処方区分を使用した際のコーディングシステム名は、MR9Pを用い、JHSI表0001-処方区分を使用した際のコーディングシステム名は、JHSI0001を用いる。複数の指示がある場合、反復セパレータを使用して、複数記述することができる。

例：入院定時処方の場合

|IHP^入院処方^ MR9P-FTP ^定時処方^JHSI 0001|

表 7.13.3 処方区分 (MERIT-9 処方オーダー 表7より)

ID	Text	Description
TOC	OHP	外来処方
TOC	OHI	院内処方
TOC	OHO	院外処方
TOC	IHP	入院処方
TOC	DCG	退院処方
TOC	ORD	定期処方
TOC	XTR	臨時処方

第三成分 (name of coding system) には、'MR9P' を設定する。

#### RXE-22 Give Per (Time Unit) 時間あたりの与薬 (ST) 00331

定義：このフィールドは、製剤が投薬されることになっている速度を計算するために使用する、時間単位を含んでいる。

フォーマット:

S<整数>	=	<整数> 秒
M<整数>	=	<整数> 分
H<整数>	=	<整数> 時間
D<整数>	=	<整数> 日
W<整数>	=	<整数> 週
L<整数>	=	<整数> 月
T<整数>	=	決められた時間間隔と量での「投薬量」<整数>の総合計。単位は「数量」フィールドと同じであると仮定する。
INDEF	=	無期限に行うーさらにデフォルト

これは、“X”の仕様を除いて、数量/タイミングフィールドの「継続時間」成分で指定したフォーマットと同じである。

このフィールドは、オーダーされた薬剤が規定された速度(例えばある点滴)で連続的に投薬されることになっている場合に必要とされるので、条件付きであると定義される。例えば、“与薬量/単位”が 300ml、そして与薬あたりの時間単位が H1(1 時間と等価)だった場合、速度は 300ml/時間である。

#### RXE-23 Give Rate Amount 与薬速度 (ST) 00332

定義：このフィールドは、薬剤が投与されるべき速度を含んでいる。

【注射】本規約では、指示投与速度をセットする。

#### RXE-24 Give Rate Units 与薬速度単位 (CWE) 00333

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、RXE-23-与薬速度のための単位を含んでいる。合成かもしれない。RXE-23-与薬速度およびRXE-24-与薬速度単位は、投薬の実際の速度を定義する。したがって、RXE-23-与薬速度=100、およびRXE-24-与薬速度単位=ml/hr の場合、投薬の要求速度は 100ml/時間である。

与薬速度単位は ISO 単位 (表 7.13.1 一般的な ISO 誘導単位および\*ISO 拡張子) を参照する。ISO 単位を使用した場合のコーディングシステム名は、ISO+を用いる。

例: |mL/hr ^ミリリッター/時間^I S0+|



**RXE-25 Give Strength 与薬力価 (NM) 01126**

定義：RXE-2-与薬コードが力価を指定しない時に使用する。これはRXE-26-与薬力価単位と結合して使用される力価の数値部分である。

**RXE-26 Give Strength Units 与薬力価単位 (CWE) 01127**

定義：RXE-2-与薬コードが力価を指定しない時に使用する。これは力価の単位で、RXE-25-与薬力価と結合して使用される。

注:これらのユニットは " 合成数量 "でありうる。つまり、単位は、時間の1単位当たり数量を表現する。例えば、マイクログラム毎時(ug/h)は受理可能な値である。これらの合成単位はISO+テーブルに含まれている。

**RXE-27 Give Indication 与薬指示 (CWE) 01128**

定義：このフィールドは、薬/治療が処方された条件か問題を示す。複合指示が適切であれば、繰り返してもよい。

【注射】本規約では、用法種別をセットする。取りうる値は、JHSI 表 0009—Usage Type 用法種別を参照する。コーディングシステム名は、JHSI0009 を用いる。

例：|02^点滴^JHSI 0009|

**RXE-28 Dispense Package Size 調剤パッケージサイズ (NM) 01220**

定義：このフィールドは、調剤されるパッケージのサイズを含んでいる。単位はRXE-29-調剤パッケージサイズ単位で送信される。

**RXE-29 Dispense Package Size Unit 調剤パッケージサイズの単位 (CWE) 01221**

定義：このフィールドは、RXE-28-調剤パッケージサイズが称される単位を含んでいる。

**RXE-30 Dispense Package Method 調剤パッケージ方法 (ID) 01222**

定義：このフィールドは、治療を行う方法を含んでいる。有効な値は、HL7 表 0321 - 調剤方法 を参照。

HL7表 0321 -Dispense Method 調剤方法

Value	Description	Comments
TR	Traditional 従来	
UD	Unit Dose ユニットドーズ	
F	Floor Stock フロアストック	
AD	Automatic Dispensing 自動調剤	

**RXE-31 Supplementary Code 補足コード (CWE) 01476**

定義：このフィールドは、薬剤に関係しているすべてのコードの識別を提供する。共通のコードは次のものを含んでいる：Generic Product Identifier(GPI)、Generic Code Number\_Sequence Number(GCN\_SEQNO)、National Drug Code(NDC)。

**RXE-32 Original Order Date/Time 当初のオーダー日/時間 (TS) 01673**

定義：このフィールドには補充 (refill) 認可が要請された時の、オリジナルオーダー (ORC-9) の日時が含まれている。これはオリジナルオーダー処理の ORC-9 の中に提示されている。

**RXE-33 Give Drug Strength Volume 与薬力価量 (NM) 01674**

定義：この数量フィールドは量の測定を定義するもので、その中には薬力価濃度が含まれている。例えば、アセタミノフェンの 120MG/5ML エリクシルの意味は、この薬の 120MG は 5ML の薬量の溶液に入っており、RXE-25, RXE-26, RXE-33 及び RXE-34 にコードで次のように表される。  
RXE||||||||||||||||120|mg^^ISO|||||5|ml^^ISO ...<br>

**RXE-34 Give Drug Strength Volume Units 与薬力価量単位 (CWE) 01675**

定義：このフィールドはRXE-33 与薬力価量に関連した量単位を提示する。RXE-33 の中の例を参照すること。

**RXE-35 Controlled Substance Schedule 薬物コントロールスケジュール (CWE) 01676**

定義：このフィールドは法律で使用量が規制されている薬物もしくは他の物質の分類を特定するものである。米国においては、このような法律としては連邦薬物規制法 the federal Controlled Substance Act (CSA) もしくは州の法律である State Uniform Controlled Substance がある。米国での合法の使用量については、使用者定義表 0477-薬物コントロールの日程を参照のこと。他の各国も独自にこの表のような日程を作るべきである。

行政管轄体によっては、特定の分類の薬物のコントロールリストを追加する場合もあり、日程も追加されるので、使用者定義表 0477 薬物コントロールの日程は使用者が定義するものである。

**使用者定義表 0477 – Controlled Substance Schedule\* 薬物コントロールの日程**

Value	Description	Comments
I	スケジュール I	濫用となる危険性が高い薬物、および米国では現在医薬品として受け入れられていないもの、また医療監督の下においても使用の安全性が認められていない薬物を含む。
II	スケジュール II	米国で現在医薬品として使用が認められているが、濫用の危険性が高く、心理的、身体的に依存性が極めて高い薬物（薬品）を含む。
III	スケジュール III	スケジュール I と II にリストされている薬物よりも濫用の危険性が低いもの。CS III の薬品は現在米国で医薬品として使用が認められている。
IV	スケジュール IV	スケジュール III にリストされている薬物よりも濫用の危険性が低いもの。CS IV の薬品は現在米国で医薬品として使用が認められている。
V	スケジュール V	濫用の危険性が低く、リスト IV のものと比較して心理的、身体的な依存性が低い。米国で医薬品として使用が認められている。
VI	スケジュール VI	州により規定される。

\*Pharmacy Law Digest July 1988

**RXE-36 Formulary Status 処方集ステータス (ID) 01677**

定義：このフィールドは薬剤がその地域の処方規定に準拠しているかどうかを特定するものである。有効な値は HL7 表 0478-規定のステータスを参照のこと。

**HL7表 0478 –Formulary Status 規定のステータス**

Value	Description	Comments
Y	薬剤が処方集の中に入っている。	
N	薬剤が処方集の中に入っていない。	
R	薬剤は処方集の中に入っているが、規制が適用される。	
G	薬剤は処方集の中に入っているが、ガイドラインが適用される。	

**RXE-37 Pharmaceutical Substance Alternative 薬物代替え (CWE) 01678**

定義：このフィールドは、処方された薬品の代替えとして処方集に載っている薬品を特定するものである。特定の医薬品が処方集の中に含まれていない場合、このフィールドは処方集に載っている治療的代替薬品を提示する。

**RXE-38 Pharmacy of Most Recent Fill 最新の与薬の薬剤部 (CWE) 01679**

定義：このフィールドは最も新しく薬剤を処方した薬剤部を特定するものである。

**RXE-39 Initial Dispense Amount 最初の調剤量 (NM) 01680**

定義：このフィールドは、最初の処方による調剤の量が補充薬 (Refill) に用いられた処方の量と異なる時に、最初の調剤量を特定するものである。処方者が新しい医薬品を処方した際、患者がその投与量に耐えられるかどうかを見極めたいと思うようなケースがその例である。処方者が当初の処方量を 30 錠とし、もし患者が耐えられるなら補充の際には 100 錠にすると明示するような場合である。このような場合 RXE-39 には 30 と記され、RXE-10 には 100 という数値が提示される。もしこのフィールドに何も記されていない場合は、当初の調剤量は RXE-10 と同じになる。

単位は RXE-11 に記されている通りである。

**RXE-40 Dispensing Pharmacy 調剤薬剤部 (CWE) 01681**

定義：このフィールドは処方箋を調剤する薬剤部を特定するものである。

**RXE-41 Dispensing Pharmacy Address 調剤薬剤部の住所 (XAD) 01682**

定義：このフィールドは調剤薬剤部の住所を特定するものである。

**RXE-42 Deliver-to Patient Location 患者への配達場所 (PL) 01683**

成分： <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

定義：このフィールドでは薬剤が患者に引き渡される場所が特定される。

【注射】本規約では、払い出し場所をセットする。

**RXE-43 Deliver-to Address 配達先住所 (XAD) 01684**

定義：このフィールドは処方薬剤が、郵送もしくは手渡しされるべき住所を特定するものである。

**RXE-44 Pharmacy Order Type 薬剤オーダータイプ (ID) 01685**

定義：薬剤オーダータイプは、オーダーが処理される経路を決定するために用いられる薬剤オーダーの一般的カテゴリーを定義するものである。有効な値については HL7 表 0480 -薬剤オーダータイプを参照のこと。

このフィールドは関連するオーダーの処理そして/もしくは記録のために、グループ化する目的にも用いられて差し支えないものである。例えば、医療管理記録 Medication Administration Records (MARs) はしばしば大量の液剤、医薬品を、現場の手順に応じて少量の液剤とは異なる区分をする。

使用のルール：このフィールドはすべての薬剤処置が選択するものである。何も入っていない場合には、デフォルトの「M」が用いられる。

**HL7表 0480 – Pharmacy Order Types 薬剤オーダータイプ**

Value	Description	Comments
M	投薬	デフォルト値。錠剤、カプセル、粉末、その他の注射以外の/注入以外の製品を含むがこれらには限られない
S	IV 大量溶液	TPN, 混合薬剤、溶液、ドリップなどを含むがこれらに限られない。
O	医療のオーダーに応じて他の溶液	ピギーバック及び注射（入）器を含むがこれらに限られない。

## 7.14 RXR - Pharmacy/treatment route segment 投薬経路セグメント

薬剤/治療経路セグメントには、処方される経路、部位、投薬装置、投薬方法の任意な組み合わせが含まれる。どの経路を選ぶかは、薬剤/治療スタッフ及び看護スタッフのいずれか、またはその両方に任されるが、その判断基準は、各スタッフの専門的判断か、医師の投薬指示に基づく。

HL7属性表－RXR－ Pharmacy/treatment route segment 投薬経路セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1*	250	CWE	R	R		0162	Route 経路
2*	250	CWE	O	O		0550	Site 部位
3*	250	CWE	O	O		0164	Administration Device 投薬装置
4*	250	CWE	O	O		0165	Administration Method 投薬方法
5*	250	CWE	O	O			Routing Instruction 経路指示
6	250	CWE	O	O		0495	Administration Site Modifier 投薬現場モディファイアー

### RXR フィールド定義

#### RXR-1 Route 経路 (CWE) 00309

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは投薬の経路である。

NDCから派生したコードのように、最新の“経路コード”は、部位を既に含んでいる。そのような場合、全コードは、CWEデータタイプの“ローカル定義コード”として、このフィールドに含むことができる。有効な値は、使用者定義表 0162－投薬経路を参照のこと。

【注射】指示情報では、指示投与経路をセットする。実施情報では、実施投与経路をセットする。

例: | 1V^静脈内^HL70162|

使用者定義表 0162 -Route of Administration 投薬経路

Value	Description	Value	Description
AP	Apply Externally 外用	MM	Mucous Membrane 粘膜
B	Buccal 頬	NS	Nasal 鼻側
DT	Dental 歯	NG	Nasogastric 経口径内腔
EP	Epidural 硬膜外	NP	Nasal Prongs* 鼻のプロング*
ET	Endotracheal Tube* 気管内チューブ*	NT	Nasotracheal Tube 鼻気管内チューブ
GTT	Gastrostomy Tube 消化器管	OP	Ophthalmic 眼
GU	GU Irrigant GU 洗浄	OT	Otic 耳
IMR	Immerse (Soak) Body Part 浸透	OTH	Other/Miscellaneous その他/さまざま
IA	Intra-arterial 動脈内	PF	Perfusion 灌流
IB	Intrabursal 滑液包内	PO	Oral 口
IC	Intracardiac 心臓内	PR	Rectal 直腸
ICV	Intracervical (uterus) 子宮	RM	Rebreather Mask* リブリーザーマスク*
ID	Intradermal 皮膚内	SD	Soaked Dressing 湿性包帯
IH	Inhalation 吸入	SC	Subcutaneous 皮下
IHA	Intrahepatic Artery 肝内動脈	SL	Sublingual 舌下
IM	Intramuscular 筋肉内	TP	Topical 局所
IN	Intranasal 鼻腔内	TRA	Tracheostomy* 気管切開*
IO	Intraocular 眼内	TD	Transdermal 経皮性
IP	Intraperitoneal 腹腔内	TL	Translingual 経舌
IS	Intrasynovial 滑液包内	UR	Urethral 尿道
IT	Intrathecal 鞘内	VG	Vaginal 膣
IU	Intrauterine 子宮内	VM	Ventimask 換気マスク
IV	Intravenous 静脈内	WND	Wound 創傷
MTH	Mouth/Throat 口/喉		

\*主として呼吸器治療および麻酔に使用される。

#### RXR-2 Administrative Site 投薬部位 (CWE) 00310

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、投薬経路の部位を含んでいる。このフィールドでコーディネートした後のコード表を使う場合は、このフィールドの意味を修正するために RXR-6 投薬サイト (RXR-6 Administration Site) が用いられることがある。

有効な値については HL7 表 0550—身体部位を参照のこと。後ろ向きの互換性については、HL7 表 0163—身体サイトも利用できる。その他の適切な外用のコードセットも利用できる。(例, SNOMED)

【注射】指示情報では、指示投与部位をセットする。実施情報では、実施投与部位をセットする。HL7 表 0163—身体サイトは原則使用しない。「左右」等の補足情報がある場合には RXR-6 を使用する。

例：RXR||ARM^腕^HL70550||R^右^HL70495

HL7表 0550—身体部位

Value	Description	Value	Description
ADB	Abdomen 腹部	ISH	Loop, Ischial 坐骨部
ACET	Acetabulum 白蓋窩 (きゅうがいが)	LUMBA	Lumbar 腰部
ACHIL	Achilles アキレス腱	LMN	Lumen 内腔
ADE	Adenoids 咽頭扁桃腺	LUNG	Lung 肺
ADR	Adrenal 副腎	LN	Lymph Node リンパ節
AMN	Amniotic fluid 羊水	LNG	Lymph Node, Groin 鼠径リンパ節
AMS	Amniotic Sac 羊膜嚢	LYM	Lymphocytes リンパ球
ANAL	Anal 肛門部	MAC	Macrophages マクロファージ
ANKL	Ankle 足首	MALLE	Malleolus 踝 (くるぶし)
ANTEC	Antecubital 肘前 (ちゅうぜん)	MANDI	Mandible/Mandibular 下顎
ANTECF	Antecubital Fossa 肘前窩	MAR	Marrow 骨髄
ANTR	Antrum ほら (上顎ほら)	MAST	Mastoid 乳様突起
ANUS	Anus 肛門	MAXIL	Maxilla/Maxillary 上顎
AORTA	Aorta 大動脈	MAXS	Maxillary Sinus 上顎洞
AR	Aortic Rim 大動脈の縁	MEATU	Meatus 外耳
AV	Aortic Valve 大動脈弁	MEC	Meconium 胎便
APDX	Appendix 虫垂	MEDST	Mediastinum 縦隔
AREO	Areola 乳輪	MEDU	Medullary 髄様骨
ARM	Arm 腕	MOU	Membrane 皮膜
ARTE	Artery 動脈	MPB	Meninges 髄膜
ASCIT	Ascites 腹水	METAC	Metacarpal 中手骨
ASCT	Ascitic Fluid 腹水	METAT	Metatarsal 中足骨
ATR	Atrium 心房	MILK	Milk, Breast 胸ミルク
AURI	Auricular 耳介	MITRL	Mitral Valve 僧帽弁
AXI	Axilla 脇のした	MOLAR	Molar 臼歯
BACK	Back 背中	MP	Mons Pubis 恥丘
BARTD	Bartholin Duct 大舌下腺管	MONSU	Mons Ureteris 尿管
BARTG	Bartholin Gland 大舌下腺	MONSV	Mons Veneris(Mons Pubis) 恥丘
BRTGF	Bartholin Gland Fluid 大舌下腺管液	MOUTH	Mouth 口
BPH	Basophils 好塩基球	MRSA2	Mrsa: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
BID	Bile Duct 胆汁管	MYO	Myocardium 心筋
BIFL	Bile fluid 胆汁	NAIL	Nail 爪
BLAD	Bladder 膀胱	NAILB	Nail Bed 爪床
BLOOD	Blood 血液	NAILF	Nail, Finger 指爪
BLDA	Blood, Arterial 動脈血	NAILT	Nail, Toe 足指爪
BLDC	Blood, Capillary 毛細血管血	NARES	Nares 鼻孔
BLDV	Blood, Venous 静脈血	NASL	Nasal 鼻
CBLD	Blood, Cord 臍帯血	NSS	Nasal Septum 鼻中隔
BLD	Blood, Whole 全血	NLACR	Nasolacrimal 自選
BDY	Body, Whole 全身	NP	Nasopharyngeal 鼻咽頭部
BON	Bone 骨	NP	Nasopharynx 鼻咽頭
BMAR	Bone marrow 骨髄	NTRAC	Nasotracheal 鼻気管
BOWEL	Bowel 腸管	NAVEL	Navel へそ
BOWLA	Bowel, Large 大腸管	NECK	Neck 首
BOWSM	Bowel, Small 小腸管	NERVE	Nerve 神経
BRA	Brachial 上腕	NIPPL	Nipple 乳首
BRAIN	Brain 脳	NOSE	Nose 鼻
BCYS	Brain Cyst Fluid 脳嚢胞液	NOS	Nose (Nasal Passage) 鼻腔
BRST	Breast 胸部	NOSE	Nose(Outside) 外鼻

Value	Description	Value	Description
BRSTFL	Breast fluid 胸液	NOSTR	Nostril 鼻孔
BRO	Bronchial 気管支	OCCIP	Occipital 後頭
BROCH	Bronchiole/Bronchiolar 細気管支	OLECR	Olecranon 肘頭
BRONC	Bronchus/Bronchial 気管	OMEN	Omentum 網膜
BRV	Broviac カテーテル挿入口	ORBIT	Orbit/Orbital 眼窩
BUCCA	Buccal 頬側	ORO	Oropharynx 中咽頭
BURSA	Bursa 滑液嚢	OSCOX	Os coxa (pelvic girdle) 股関節
BURSF	Bursa Fluid 滑液	OVARY	Ovary 卵巣
BUTT	Buttocks 尻部	PALAT	Palate 口蓋
CALF	Calf ふくらはぎ	PLATH	Palate, Hard 硬口蓋
CANAL	Canal 管	PLATS	Palate, Soft 軟口蓋
CANLI	Canaliculis 小管	PALM	Palm 手のひら
CNL	Cannula カニューレ、套管	PANCR	Pancreas 膵臓
CANTH	Canthus 眼角	PAFL	Pancreatic Fluid 膵液
CDM	Cardiac Muscle 心筋	PAS	Parasternal 胸部傍
CARO	Carotid 頸動脈	PARAT	Paratracheal 気管傍
CARP	Carpal 腕骨	PARIE	Parietal 頭頂部
CAVIT	Cavity 窩洞	PARON	Paronychia 爪周囲
CHE	Cavity, Chest 胸洞	PAROT	Parotid 耳下
CECUM	Cecum/Cecal 盲腸	PAROT	Parotid Gland 耳下腺
CSF	Cerebral Spinal Fluid 脳髄液	PATEL	Patella 膝頭
CVX	Cervix 頸部	PELV	Pelvis 骨盤
CERVUT	Cervix/Uterus 子宮頸管	PENSH	Penile Shaft 陰茎皮
CHEEK	Cheek 頬	PENIS	Penis 陰茎
CHES	Chest 胸部	PANAL	Perianal/Perirectal 直腸部
CHEST	Chest Tube 胸管	PERI	Pericardial Fluid 直腸膿液
CHIN	Chin あご	PCARD	Pericardium 心膜部
CIRCU	Circumcision Site 陰核 (男)	PCLIT	Periclitoral クリトリス周囲
CLAVI	Clavicle/Clavicular 鎖骨	PERIH	Perihepatic 肝部
CLITO	Clitoral 陰核 (女)	PNEAL	Perineal 会陰周囲
CLIT	Clitoris クリトリス	PERIN	Perineal Abscess 会陰部膿瘍
COCCG	Coccygeal 尾骨	PNEPH	Perinephric 肝臓部
COCCY	Coccyx 尾骨 (総称)	PNM	Perineum 会陰
COLON	Colon 結腸	PORBI	Periorbital 眼窩部
COLOS	Colostomy 結腸瘻	PERRA	Perirectal 直腸部
COS	Colostomy Stoma 人工肛門	PERIS	Perisplenic 脾臓部
CDUCT	Common Duct 胆管	PER	Peritoneal 腹膜部
CONJ	Conjunctiva 結膜	PERT	Peritoneal Fluid 腹膜液
CORAL	Coral 水晶体	PERIT	Peritoneum 腹膜
COR	Cord 臍帯	PTONS	Peritonsillar 扁桃
CORD	Cord Blood 臍帯血	PERIU	Periurethral 尿道部
CORN	Cornea 角膜	PERIV	Perivesicular 肺泡
CRANE	Cranium, ethmoid 頭蓋篩骨	PHALA	Phalaryx 咽頭
CRANF	Cranium, frontal 頭蓋前額骨	PILO	Pilonidal 毛巣
CRANO	Cranium, occipital 頭蓋後頭	PINNA	Pinna 耳翼
CRANP	Cranium, parietal 頭蓋頭頂骨	PLC	Placenta 胎盤
CRANS	Cranium, sphenoid 頭蓋蝶形骨	PLACF	Placenta (Fetal Side) 胎児側胎盤
CRANT	Cranium, temporal 頭蓋側頭 (部)	PLACM	Placenta (Maternal Side) 母体側胎盤
CUBIT	Cubitus 肘	PLANT	Plantar 足裏
CUFF	Cuff 手	PLEUR	Pleura 胸膜
CULD	Cul De Sac 盲管	PLEU	Pleural Fluid 胸膜液
CULDO	Culdocentesis 後膣部	PLR	Pleural Fluid (Thoracentesis Fld) 胸膜液胸腔側
DELT	Deltoid 三角筋	POPLI	Popliteal 膝窩
DENTA	Dental 歯	PREAU	Preauricular 耳介前方
DEN	Dental Gingiva 歯肉	PRERE	Prerenal 腎前
DIAF	Dialysis Fluid 透析液	PRST	Prostate Gland 前立腺
DPH	Diaphragm 横隔膜	PROS	Prostatic Fluid 前立腺液
DIGIT	Digit 指	PUBIC	Pubic 恥骨
DISC	Disc 椎間板	PUL	Pulmonary Artery 肺動脈
DORS	Dorsum/Dorsal 舌背	RADI	Radial 橈骨部
DUFL	Duodenal Fluid 十二指腸液	RADIUS	Radius 橈骨
DUODE	Duodenum/Duodenal 十二指腸	RECTL	Rectal 直腸部
DUR	Dura 硬膜	RECTU	Rectum 直腸
EAR	Ear 耳	RBC	Red Blood Cells 赤血球細胞

Value	Description	Value	Description
EARBI	Ear bone, incus 耳骨砧骨	RENL	Renal 肝臓部
EARBM	Ear bone, malleus 耳骨槌骨	RNP	Renal Pelvis 腎盂
EARBS	Ear bone, stapes 耳骨鐙骨 (あぶみ)	RPERI	Retroperitoneal 腹膜後
EARLO	Ear Lobe 耳たぶ	RIB	Rib 肋骨
ELBOW	Elbow 肘の骨	SACRA	Sacral 仙椎
ELBOWJ	Elbow Joint 肘関節	SACRO	Sacrococcygeal 仙尾骨
ENDC	Endocardium 心内膜	SACIL	Sacroiliac 仙腸関節
EC	Endocervical 子宮頸管	SACRU	Sacrum 仙骨
EOLPH	Endophthalmitis 眼球内部	SALGL	Salivary Gland 唾液腺
ENDM	Endometrium 子宮内膜	SCALP	Scalp 頭皮
ET	Endotracheal 気管内	SCAPU	Scapula/Scapular 肩甲骨
EUR	Endourethral 尿道内	SCLER	Sclera 強膜
EOS	Eosinophils 好酸球	SCROT	Scrotum/Scrotal 陰囊
EPICA	Epicardial 噴門上部	SEMN	Semen 種子
EPICM	Epicardium 心外膜	SEM	Seminal Fluid 精液
EPD	Epididymis 精巣上体	SEPTU	Septum/Septal 隔膜
EPIDU	Epidural 硬膜外	SEROM	Seroma 血清腫
EPIGL	Epiglottis 上咽頭	SHIN	Shin 脛
ESOPG	Esophageal 食道部	SHOLJ	Shoulder Joint 肩関節
ESO	Esophagus 食道	SHOL	Shoulder 肩
ETHMO	Ethmoid 篩骨	SIGMO	Sigmoid S字結腸
	External Jugular 外部咽喉部	SINUS	Sinus 副鼻腔
EYE	Eye 目	SKM	Skeletal Muscle 骨格筋
BROW	Eyebrow 眉	SKENE	Skene's Gland スキーン腺
EYELI	Eyelid 瞼	SKULL	Skull 頭
FACE	Face 顔面	INSTS	Intestine, Small 小腸
FBINC	Facial bone, inferior nasal concha 下鼻甲介	SOLE	Sole 足裏
FBLAC	Facial bone, lacrimal 涙壺	SPRM	Spermatozoa 精虫
FBMAX	Facial bone, maxilla 顎骨	SPHEN	Sphenoid 蝶形骨
FBNAS	Facial bone, nasal 鼻骨	SPCOR	Spinal Cord 脊髄
FBPAL	Facial bone, palatine 上顎	SPLN	Spleen 脾臓
FBVOM	Facial bone, vomer 鋤骨	STER	Stemum/Sternal 胸骨部
FBZYG	Facial bone, zygomatic 頬骨	STOM	Stoma 瘻孔
FALLT	Fallopian Tube 卵管	USTOM	Stoma, Urinary 泌尿器瘻孔
FEMOR	Femoral 大腿部	STOMA	Stomach 胃
FMH	Femoral Head 大腿頭部	STUMP	Stump 残根部
FEMUR	Femur 腿節	SCLV	Sub Clavian 鎖骨側
FET	Fetus 胎児	SDP	Subdiaphragmatic 骨幹部側
FIBU	Fibula 腓骨	SUB	Subdural 硬膜下
FING	Finger 指	SUBD	Subdural Fluid 硬膜下液
FINGN	Finger Nail 指の爪	SGF	Subgaleal Fluid 腱膜下液
FOL	Follicle リンパ小節	SUBM	Submandibular 顎下腺
FOOT	Foot 足	SUBX	Submaxillary 顎下腺
FOREA	Forearm 前腕	SUBME	Submental 亜基節
FOREH	Forehead 前頭部	SUBPH	Subphrenic 横隔膜下
FORES	Foreskin 包皮	SPX	Supra Cervical 寛骨窩
FOURC	Fourchette 陰唇小帯	SCLAV	Supraclavicle/Supraclavicular 寛骨窩
GB	Gall Bladder 胆嚢	SUPRA	Suprapubic 恥骨上膀胱
GEN	Genital 生殖器	SUPB	Suprapubic Specimen 恥骨上膀胱検体
GVU	Genital - Vulva 陰門	SWT	Sweat 汗
GENC	Genital Cervix 子宮頸管	SWTG	Sweat Gland 汗腺
GL	Genital Lesion 生殖器外傷	SYNOL	Synovial 滑液囊
GENL	Genital Lochia 悪露	SYN	Synovial Fluid 滑液囊液
GLAND	Gland 皮膚	SYNOV	Synovium 滑膜
GLANS	Glans 亀頭	TARS	Tarsal 足根部
GLUTE	Gluteal 臀部	TDUCT	Tear Duct 涙管
GLUT	Gluteus 臀筋	TEAR	Tears 涙
GLUTM	Gluteus Medius 中殿筋	TEMPL	Temple こめかみ
GROIN	Groin 鼠径	TEMPO	Temporal 側頭部
GUM	Gum 歯茎	TML	Temporal Lobe 側頭葉
HAR	Hair 毛髪	TESTI	Testicle/Testis 精巣
HAL	Hallux 第一趾	THIGH	Thigh 太腿
HAND	Hand 手	THORA	Thoracentesis 胸腔
HEAD	Head 頭	THORA	Thorax/Thoracic 胸郭

Value	Description	Value	Description
HART	Heart 心臓	THRB	Throat 喉、咽喉、気管、食道
HV	Heart Valve 心臓弁	THUMB	Thumb 親指
HVB	Heart Valve, Bicuspid 心臓二尖弁	TNL	Thumbnail 親指の爪
HVT	Heart Valve, Tricuspid 心臓三尖弁	THM	Thymus 胸腺
HEEL	Heel かかと	THYRD	Thyroid 甲状腺
HEM	Hemorrhoid 痔核	TIBIA	Tibia 脛骨、脛節
HIP	Hip 腰	TOE	Toe つま先
HIPJ	Hip Joint 股関節	TOEN	Toe Nail つま先の爪
HUMER	Humerus 上腕	TONG	Tongue 舌
HYMEN	Hymen 処女膜	TONS	Tonsil 扁桃腺
ILC	Ileal Conduit 回腸導管	TOOTH	Tooth 歯
ILE	Ileal Loop 回腸脈	TSK	Tooth Socket 歯槽
ILEOS	Ileostomy 回腸造瘻	TRCHE	Trachea/Tracheal 気管
ILEUM	Ileum 回腸	TBRON	Transbronchial 気管支
ILIAC	Iliac 腸骨動脈	TCN	Transcarina Asp 気管竜骨
ILCR	Iliac Crest 腸骨稜	ULNA	Ulna/Ulnar 尺骨
ILCON	Ilical Conduit 腸骨導管	UMB	Umbilical Blood 臍帯血
INGUI	Inguinal 鼠径管	UMBL	Umbilicus 臍孔
JUGI	Jugular, Internal 頸部内部	UMBL	Umbilicus/Umbilical 臍帯
INT	Intestine 腸	URET	Ureter 尿管
ICX	Intracervical 子宮頸管	URTH	Urethra 尿道
INASA	Intranasal 鼻腔	UTERI	Uterine 子宮
INTRU	Intrauterine 子宮内	SAC	Uterine Cul/De/Sac 子宮盲管
INTRO	Introtus 臍口	UTER	Uterus 母胎
ISCHI	Ischium 坐骨	VAGIN	Vagina/Vaginal 膣
JAW	Jaw 顎	VCUFF	Vaginal Cuff 膣前庭
KIDN	Kidney 腎臓	VGV	Vaginal Vault 子宮頸部
KNEE	Knee 膝	VAL	Valve 弁
KNEEF	Knee Fluid 膝液	VAS	Vas Deferens 輸精管
KNEEJ	Knee Joint 膝関節	VASTL	Vastus Lateralis 中間横筋
LABIA	Labia 陰唇	VAULT	Vault 子宮頸管
LABMA	Labia Majora 小陰唇	VEIN	Vein 血管
LABMI	Labia Minora 大陰唇	VENTG	Ventragluteal 腹部臀部
LACRI	Lacrimal 涙壺	VCSF	Ventricular CSF 脳室脊髄液
LAM	Lamella 骨層板	VERMI	Vermis Cerebelli 小脳虫部
INSTL	Intestine, Large 大腸	VERTC	Vertebra, cervical 脊椎 (頸部)
LARYN	Larynx 咽頭	VERTL	Vertebra, lumbar 脊椎 (腰)
LEG	Leg 脚部	VERTT	Vertebra, thoracic 脊椎 (胸部)
LENS	Lens 眼球のレンズ	VESI	Vesicle 小胞
WBC	Leukocytes 白血球	VESCL	Vesicular 小胞部
LING	Lingual 舌	VESFLD	Vesicular Fluid 小囊液
LINGU	Lingula 小舌	VESTI	Vestibule(Genital) 性器前庭
LIP	Lip 唇	VITR	Vitreous Fluid ガラス帯液
STOOLL	Liquid Stool 大便	VOC	Vocal Cord 声帯
LIVER	Liver 肝臓	VULVA	Vulva 陰門
LOBE	Lobe 耳たぶ	WRIST	Wrist 手首
LOCH	Lochia 悪露		

### RXR-3 Administrative Device 投薬装置 (CWE) 00311

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは投薬または他の治療の一助に使用される機械装置を含んでいる。よくある例としては、各種点滴セットがある。有効な値については、使用者定義表 0164-投薬装置を参照。

【注射】指示情報では、指示投与装置をセットする。実施情報では、実施投与装置をセットする。

例: |AP^アプリケーションター^HL70164|

#### 使用者定義表 0164 -Administration Device 投薬装置

Value	Description	Value	Description
AP	Applicator アプリケーター	IVS	IV Soluset 点滴溶剤セット
BT	Buretrol ビューレトロール	MI	Metered Inhaler メーター付吸入器



Value	Description	Value	Description
HL	Heparin Lock ヘパリン固定具	NEB	Nebulizer 噴霧器
IPPB	IPPB	PCA	PCA Pump P C Aポンプ
IVP	IV Pump 点滴ポンプ		

#### RXR-4 Administrative Method 投薬方法 (CWE) 00312

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 投薬方法の指定により、患者への投薬や治療に必要な特定の方法を識別する。有効な値については、使用者定義表 0165—投薬方法を参照。

【注射】指示情報では、指示手技をセットする。実施情報では、実施手技をセットする。有効な値については、JHSI 表 0003—Precise Continuation Drip ID 精密持続点滴も参照する。その際のコーディングシステム名は、JHSI0003 を用いる。

例: | IVP^IVプッシュ^HL70165 |

#### 使用者定義表 0165 -Administration Method 投薬方法

Value	Description	Value	Description
CH	Chew 咀嚼	NB	Nebulized 噴霧装置適用
DI	Dissolve 溶解	PT	Pain 痛み
DU	Dust 掃除	PF	Perfuse 灌流
IF	Infiltrate 浸透	SH	Shampoo 洗髪
IS	Insert 挿入	SO	Soak 浸透
IR	Irrigate 洗浄	WA	Wash 洗浄
IVPB	IV Piggyback I Vビギョバック	WI	Wipe 拭き取り
IVP	IV Push I Vプッシュ		

#### RXR-5 Routing Instruction 経路指示 (CWE) 01315

定義: このフィールドは、特に1つを越える投薬経路が可能な時に、投薬経路についての指示を提供する。典型的な場合は、1ラインを越える IV ラインが注入用の可能な経路の時、どの IV ラインを使用しなければならないかを指定する。

【注射】指示情報では、指示ラインをセットする。実施情報では、実施ラインをセットする。

例: | 01^末梢ルートメイン1^991 LL |

#### RXR-6 Administration Site Modifier 投与サイトモディファイアー (CWE) 01315

定義: このフィールドには、RXR-2 投与サイトの意味を修正するモディファイアーが含まれている。

このフィールドに使われているコード表は RXR-2 投与サイトに使われているコード表に依拠する。もし RXR-2 が HL7 表 0550—身体部位を用いる場合にはこのフィールドは、HL7 表 0495—身体部位モディファイアー (HL7 V2.5 の 4.23.4 参照) からの値のみを入れることが出来る。もし、RXR-2 が HL7 表 0163—身体サイトを用いる場合は、RXR-6 には何も入れてはならない。その他のコードセットの場合 (例、RXR-2 中の SNOMED)、RXR-6 にはモディファイアーがそのコードセットの中に定義されているか、もしくは関連がある場合にのみ入れられ得る。

条件原則: このフィールドは、RXR-2 投与サイトにコードが入っている場合にのみ使われる事が出来る。このフィールドは、もし RXR-2 にコードが入っているならば必要とされない。

#### HL7表 0495 – Body Site Modifier 身体部位モディファイアー

Value	Description	Comments
ANT	Anterior 前部	
BIL	Bilateral 左右	
DIS	Distal 末梢	
EXT	External 外部	
LAT	Lateral 側面	
L	Left 左	
LOW	Lower 下	

Value	Description	Comments
MED	Medial 中央	
POS	Posterior 後部	
PRO	Proximal 基部	
LLQ	Quadrant, Left Lower 左下腹部	
LUQ	Quadrant, Left Upper 左上腹部	
RLQ	Quadrant, Right Lower 右下腹部	
RUQ	Quadrant, Right Upper 右上腹部	
R	Right 右	
UPP	Upper 上	

## 7.15 TQ1 - Timing/Quantity Segment タイミング／数量セグメント

TQ1 セグメントは、事象とアクションの複雑なタイミングを指定するのに使用される。(例えば、オーダ管理やスケジューリングシステム)。このセグメントは、サービスの量、頻度、優先度、及びタイミングを決定する。このセグメントの繰返しを許すことで、あるサービス要求(時間にこだわらず)での量、頻度、優先度の値に幅を持たせることが可能になる。

繰返しを要する TQ1 のユースケース :

- a. 心筋酵素を至急、その後 4 時間ごと。
- b. ストレプトキナーゼ試験、至急実施し最初の結果を得、それから 4 時間ごと至急実施し結果を得る。
- c. 今ゲンタマイシン 100mg、そして 2 回目投与 80mg 12 時間ごと (初回の 80mg 投与) を 100mg 投与のちょうど 12 時間後に投与。(2 つのサービス要求かもしれない)
- d. 至急アクティベース 15mg をボーラス投与、それから 30 分間で 50mg、それから 60 分間で 35mg。(2 つのサービス要求かもしれない)
- e. 最初にイモジウム 4mg (2 カプセル)経口、それから毎下痢後 2mg (1 カプセル)1 日あたり最大 16 mg で。(2 つのサービス要求かもしれない)
- f. 初日ジスロマック 500mg(2 錠)経口、それから 1 日ごと 250mg(1 錠)経口 5 日間。(2 つのサービス要求かもしれない)
- g. ザイバン(ブプロピオン) 150mg 経口 毎午前 3 日間から開始、それから 150mg 経口 1 日 2 回 7 から 12 週に増量。
- h. 今コルヒチン 1mg (2 錠)経口それから 1~2 時間ごとに 1 錠を痛みが軽減するか好ましくない副作用(下痢、胃腸障害)まで。(2 つのサービス要求かもしれない)
- i. 初日ドキシサイクリン 100mg 経口 1 日 2 回それから 1 日ごと 100mg 経口。
- j. スコポラミン、xxx mg、術前 1 時間。相対時間 = -1^hour、優先度 = P (術前)、あるいは代替繰返しパターン = P1H^Preop、術前 1 時間^99LocalCode、相対時間は空で優先度は P (術前)。

HL7 属性表 - TQ1 - Timing/Quantity タイミング／数量

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - TQ1 セットID
2	20	CQ	O	O			Quantity 数量
3*	540	RPT	O	C*	Y	0335	Repeat Pattern 繰返しパターン
4	20	TM	O	O	Y		Explicit Time 明示的な時間
5	20	CQ	O	O	Y		Relative Time and Units 関連時間／単位
6	20	CQ	O	O			Service Duration サービス継続期間
7*	26	TS	O	O			Start date/time 開始日時
8*	26	TS	O	O			End date/time 終了日時
9*	250	CWE	O	O	Y	0485	Priority 優先度
10	250	TX	O	O			Condition text 条件テキスト
11*	250	TX	O	C*			Text instruction テキスト指令
12	10	ID	C	C		0427	Conjunction 連結
13*	20	CQ	O	O			Occurrence duration 発生期間
14*	10	NM	O	C*			Total occurrence's 総発生

### TQ1 フィールド定義

#### TQ1-1 Set ID - TQ1 セットID (SI) 01627

定義: 伝送ごとに、一件目の指定はシーケンス番号が 1、二件目の指定はシーケンス番号が 2、以下同様

#### TQ1-2 Quantity 数量 (CQ) 01628

成分: <Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<identifier (ST)> & <text (ST)> & <name of coding system (ID)> & <alternate identifier (ST)> & <alternate text (ST)> & <name of alternate coding system (ID)> & <coding system version ID (ST)> & <alternate coding system version ID (ST)> & <original text (ST)>

定義：このフィールドは、サービスが各々のサービス間隔で提供されるべき数量を指定する。例えば、2つの血液培養を4時間ごとに入手する場合その量は2であり、また、3ユニットの血液が型判定とクロスマッチされる場合、量は3となる。このフィールドのデフォルトは1である。もし、複数の同様なサービスが要求される場合、複数のサービス要求が発行され、各々のサービスに各自一意な依頼者／実施者番号を与えることを強く推奨する。

### TQ1-3 Repeat Pattern 繰返しパターン (RPT) 01629

成分:<Repeat Pattern Code (CWE)> ^ <Calendar Alignment (ID)> ^ <Phase Range Begin Value (NM)> ^ <Phase Range End Value (NM)> ^ <Period Quantity (NM)> ^ <Period Units (IS)> ^ <Institution Specified Time (ID)> ^ <Event (ID)> ^ <Event Offset Quantity (NM)> ^ <Event Offset Units (IS)> ^ <General Timing Specification (GTS)>

副成分 for Repeat Pattern Code (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：繰返し頻度はその治療においてが施行されるべき頻度である。オーダエントリシステムで使用される SIG コード表と頻度は同様である。

このフィールドは、もっと複雑な繰返しパターンを構築するために繰り返される。例えば、毎就寝時は、「[QD~HS]」と表現する。

数量タイミング仕様がある期間の後異なる繰返しパターンに変化しなければならない時、新しい TQ1 セグメントが新しい繰返しを示すために使用されなければならない。現状の TQ1 の終了日は現状タイミング仕様の終了を示し、次の TQ1 の開始日は新しいタイミング仕様が始まる時を示す。TQ1-12 の結合フィールドが次の TQ1 セグメントが連続して或いは平行して実行されるかを決定する。

【注射】本規約では、頓用指示とあいまい指示で使用し、使用者定義表 0335 繰返しパターンと表 7.15.1 頓用指示 (MERIT-9 処方オーダ 表 5 より) を条件成分に設定する。

例：疼痛時の場合  
|PRNpai n&疼痛時&MR9P|  
朝 (あいまい指示) の場合  
|M&朝&HL70335|

使用者定義表 0335 -Repeat pattern 繰返しパターン

Value	Description	Comments
Q<整数>S	<整数>秒ごと	
Q<整数>>M	<整数>分ごと	
Q<整数>H	<整数>時間ごと	
Q<整数>D	<整数>日ごと	
Q<整数>W	<整数>週ごと	
Q<整数>L	<整数>月 (月周期) ごと	
Q<整数>J<日番号>	週の特定の曜日に繰り返す	フランス語の <i>Jour</i> (日) より。<整数>がないとき繰返し頻度は1と見なされる。<日番号>は1=月曜日から7=日曜日までである。したがって、Q2J2は2週に1度の火曜日ごととなり；Q1J6は毎日曜日となる。
BID	日に2回、施設で定められた時刻	(例、9AM-4PM)
TID	日に3回、施設で定められた時刻	(例、9AM-4PM-9PM)
QID	日に4回、施設で定められた時刻	(例、9AM-11AM-4PM-9PM)
xID	日にX回、施設で定められた時刻で、Xは数字の5より大きい	(例、5ID=日に5回；8ID=日に8回)
QAM	朝の施設で決められた時間に	
QSHIFT	8時間の3回のシフトを1回ずつ施設で決められた時間に	
QOD	1日おきに	(Q2Dと同じ)
QHS	毎日就寝時間の前に	
QPM	夕の施設で決められて時間に	

Value	Description	Comments
C	サービスは開始時刻から終了時刻まで連続的に提供される	
U <spec>	将来の使用のため、<指定>は UNIX の cron 仕様で定義された繰り返しの指定	
U <指定>	必要に応じて	
PRN	xxx はある繰り返しコード	(例、PRNQ6H) ; 頻度の間隔で必要に応じて
PRNxxx	一回のみ	これもこの成分がnullの時のデフォルト
Once	<タイミング>C ("cum")<食事>	
食事に関連したタイミング		
A	Ante (前)	
P	Post (後)	
I	Inter (間)	(例、前後の食事の間、夕食と終身の間)
M	Cibus Matutinus (朝食)	
D	Cibus Diurnus (昼食)	
V	Cibus Vespertinus (夕食)	

表 7.15.1 頓用指示 (MERIT-9 処方オーダ 表5より)

投与条件	テキスト
検査時	PRNLts
頭痛時	PRNheadache
疼痛時	PRNpain
歯痛時	PRNteeth pain
発熱時	PRNfever or PRNfebrile
胸痛時	PRNchest pain
腹痛時	PRNabdominal pain
不眠時	PRNinsomnia
不安時	PRNanxiety
いらいら時	PRNnervous
めまい時	PRNdizziness or PRNvertigo
かゆいとき	PRNitching
発作時	PRNattack
便秘時	PRNcostipation
下痢時	PRNdiarrhea
嘔吐時	PRNvommiting
咳き込み時	PRNcough
空腹時	PRNhungry
血圧上昇時	PRNhigh BP
亡尿時	PRNauria
多尿時	PRNpolyuria

第三成分 (name of coding system) には、'MR9P' を設定する。

#### TQ1-4 Explicit Time 明示的時間 (TM) 01630

定義：このフィールドは TQ1-3 のコードによって参照された実際の時間を明示的にリストする。このフィールドは、実際の施行時間が施設内でまちまちであるケースで TQ1-3 を明確化するために使用される。仮にサービスの時間が1日よりもっと長い期間を要求する場合、このフィールドはサービス要求があった各々の日に同じ施行時間が発生する場合にのみ実行が可能となる。仮にサービス要求 (TQ1-7 によって与えられる) の実際の開始時間が最初の明示的時間よりも後である場合、開始時間後、最初の明示的時間に最初の施行が行われる。患者が明示的時間の異なる組み合わせを持つ場所に移動したケースでは、既存のサービス要求は、変更された明示的時間を示す新しい数量/タイミングによって更新される。

使用上の注意：このフィールドは、TQ1-3 繰り返しパターンが存在しない場合には値を持たない。

#### TQ1-5 Relative Time and Units 相対的時間と単位 (CQ) 01631

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<identifier (ST)> & <text (ST)> & <name of coding system (ID)> &

<alternate identifier (ST)> & <alternate text (ST)> & <name of alternate coding system (ID)>

& <coding system version ID (ST)> & <alternate coding system version ID (ST)> & <original text (ST)>

定義：このフィールドはサービス要求或いはボトル記録のためのスケジュールの間隔を定義するために使用される。仮にこのフィールドが値を持つ場合、TQ1-4 明示的時間間隔フィールドの値を上書きする。CQ データ型の単位成分は、時間の単位に制約される。

例:

TQ1|1|Q1H||60^min&&ANS+ - Q1H はサービス間隔 60 分ごとと定義される

TQ1|1|Q6H||6^hr&&ANS+ - Q6H はサービス間隔 6 時間ごとと定義される

TQ1|1|QD||1^d&&ANS+ - QD はサービス間隔 1 日ごとと定義される

#### TQ1-6 Service Duration サービス継続期間 (CQ) 01632

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE): <identifier (ST)> & <text (ST)> & <name of coding system (ID)> & <alternate identifier (ST)> & <alternate text (ST)> & <name of alternate coding system (ID)> & <coding system version ID (ST)> & <alternate coding system version ID (ST)> & <original text (ST)>

定義：このフィールドは、サービスが要求される継続期間を含む。

このフィールドの数量成分は、ポジティブで、ゼロでない数字でなければならない。このフィールドの単位部分、時間の単位に制約される。

例：ワールプール（whirlpool 渦流浴槽）を 20 分間 1 日 3 回、3 日間。3 日間はサービス継続期間。

TQ1|1||TID||3^d&&ANS+||||20^min&&ANS+|9<cr>

#### TQ1-7 Start date/time 開始日時 (TS) 01633

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、サービスを開始すべき最初の日時を示す場合に、要求者によって指定される。しかしながら、多くの場合、開始日時は暗示されるかサービス要求記録（例えば、緊急-STAT）の他のフィールドによって定義される。これらの場合、このフィールドは空である。サービス実施では、しばしばサービス要求を受け取った後、このフィールドに値が記録される。しかしながら、終了時間は、サービス実施の内部使用のため、開始日時をベースとして計算している。

【注射】本規約では、施用単位の実施予定開始日時をセットする。

#### TQ1-8 End date/time 終了日時 (TS) 01634

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：サービス要求者によって記入される場合、このフィールドはサービスが実行されるべき最終日時からなる。仮に指定された時間によってサービスが実行されなかった場合、そのサービスは全く実行されるべきではない。要求者はいつもこの値を記入するものではなく、サービス実施がそれを受け取りそして実際の開始時間の指示をベースとして終了日/時間を記入するかも知れない。

終了日時の値にかかわらず、サービスは継続期間或いは終了日時によって指定された日時の早いほうで停止されるべきである。

【注射】本規約では、施用単位の実施予定終了日時をセットする。ワンショットのときには、null をセットする。

#### TQ1-9 Priority 優先度 (CWE) 01635

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、要求の緊急性を記述する。仮にこのフィールドがブランクならデフォルトは R である。推奨値は使用者定義表 0485—拡張優先度コードを参照。

【注射】本規約では、注射指示の優先度をセットする。

例：|S^緊急^HL70485|

使用者定義表 0485 - Extended Priority Codes 拡張優先度コード

Value	Description	Comments
S	Stat 緊急	最も高い優先度
A	ASAP できるだけ早く	Sオーダーの後
R	Routine ルーチン	デフォルト
P	Preop 術前	
C	Callback 返信	
T	Timing critical タイミングが重要	要求は、要求された時間に最も近いことが重要であるという意味である。例えば、抗生物質血中濃度である
TS<integer>		タイミングは<整数値>秒以内であることが重要
TM<integer>		タイミングは<整数値>分以内であることが重要
TH<integer>		タイミングは<整数値>時間以内であることが重要
TD<integer>		タイミングは<整数値>日以内であることが重要
TW<integer>		タイミングは<整数値>週以内であることが重要
TL<integer>		タイミングは<整数値>月以内であることが重要
PRN	As needed 必要に応じて	

**TQ1-10 Condition text 条件テキスト (TX) 01636**

定義：これは薬が与えられる条件を記述する自由テキストのフィールドである。例えば、疼痛時、或いは血圧を110以下に保つこと。

このフィールドのテキストの表現は、この薬をどのように、いつ投与すべきかを決定するために人のレビューが必要であるということの意味するためである。

**TQ1-11 Text instruction テキスト指令 (TX) 01637**

定義：このフィールドは、指示のフルテキスト版である。

【注射】本規約では、頓用指示の場合のみ使用し、用法に関するコメント（用法コメント）など、Rpごとのコメントを格納する。

例）1日2回まで、3時間以上あけて、など

**TQ1-12 Conjunction 連結 (ID) 01638**

定義：このフィールドは、2番目のTQ1セグメントを従える。取りうる値はHL7表0472-TQ連結IDを参照。

HL7 表 0472 - TQ Conjunction ID TQ連結ID

Value	Description	Comments
S	Synchronous 同期	同期。今回の指定の後に次の指定を行う(TQ1-7-開始日時、およびTQ1-8-終了日時により制限を受けなければ)。“S”指定は、最初のタイミング・シーケンスの後に2番目のタイミング・シーケンスが続くことを示す。例えば、最初の1時間はQ15分ごとに血圧を測定し、次の日には2時間ごとに血圧を測定するよう依頼する。
A	Asynchronous 非同期	今回の指定と並行して次の指定を行う(TQ1-7-開始日時、およびTQ1-8-終了日時により制限を受けなければ)。連結“A”により、投薬時などに散見される、2つの指示の並行指定が可能になる。例えば、月曜、水曜、金曜にプレドニゾン1錠、火曜、木曜、土曜、日曜には1/2錠。
C	Actuation Time これは開始時間である	このコードの後にはサービスの終了時間が続く。このコードにより、サービスを起動すべき（採血など）時間・優先度から、サービスを終了すべき（結果報告など）時間・優先度が区別できるようになる。

連続サービスあるいは循環サービスの場合、サービスを実際に停止するポイントは、TQ1-8 終了日時及び TQ1-6 継続時間の、どちらかより早い停止時間を示す成分により決定される。通常、この2つの成分のうち1つだけが存在する。

条件ルール：TQ1セグメントがメッセージ内で繰り返される場合、TQ1セグメントに続く連続を意味する適切な継続時間コードで入力されるべきである。

**TQ1-13 Occurrence duration 事象継続期間 (CQ) 01639**

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE):<identifier (ST)> & <text (ST)> & <name of coding system (ID)> & <alternate identifier (ST)> & <alternate text (ST)> & <name of alternate coding system (ID)> & <coding system version ID (ST)> & <alternate coding system version ID (ST)> & <original text (ST)>

定義：このフィールドはサービスの単独能力についての継続期間からなる。このフィールドの数量成分は、入力時ポジティブかつゼロでない数字でなければならない。単位成分は、時間の単位に制約される。例えば、ワールプール (whirlpool 渦流浴槽) を 20 分間 1 日 3 回、3 日間。20 分間は事象継続期間である。

TQ1|1||TID||3^d&&ANS+||||20^min&&ANS+9<cr>

【注射】本規約では、連続投与時間をセットする。

#### TQ1-14 Total occurrence's 事象総数 (NM) 01640

定義：このフィールドは、サービス要求の結果であるべきサービスの事象総数を含む。仮に終了日時 (TQ1-8) と事象総数の両方が値を持ち、その事象数が終了日時を越えて延びる場合は、終了日時を優先する。その他の場合は事象数を優先する。

例：ワールプール (whirlpool 渦流浴槽) を 1 日 3 回 20 分間、3 日間、総事象数が 9 回。

TQ1|1||TID||3^d&&ANS+||||20^min&&ANS+9<cr>

【注射】本規約では、頓用指示の場合のみ使用し、2 回分などの回数をセットする。



## 付録－ 1. 用法種別、指示内容ごとのフィールドへのセット内容

		ワンショット			点滴		
		日時指定	頓用指示	あいまい指示	日時指定	頓用指示	あいまい指示
RXE-23	与薬速度	null	null	null	投与速度	投与速度	投与速度
RXE-24	与薬速度単位	null	null	null	投与速度単位	投与速度単位	投与速度単位
TQ1-3	繰り返しパターン	null	頓用適用条件	投薬開始タイミング	null	頓用適用条件	投薬開始タイミング
TQ1-7	開始日時	投薬開始日時	null	投薬開始日	投薬開始日時	null	投薬開始日
TQ1-8	終了日時	null	null	null	投薬終了日時	null	null
TQ1-11	テキスト指令	null	頓用コメント	null	null	頓用コメント	null
TQ1-13	発生期間	null	null	null	連続投与時間	連続投与時間	連続投与時間
TQ1-14	総発生	null	頓用適用回数	null	null	頓用適用回数	null

## 付録－２．メッセージ使用例

この節では、実際のオーダー／実施例に基づき、HL7 メッセージがどのように構築されるかを示すことで、規約の解釈の相違により、メッセージの使用法に相違が出ない様にするにある。

次の処方例について、メッセージの例を示す。また、図1に注射せんイメージとその HL7 メッセージの対応関係、図2に注射せんイメージで記載した実施情報とその HL7 メッセージの関係を示す。

- (1) オーダ情報 (ワンショット)
- (2) 実施情報 (ワンショット)
- (3) オーダ情報 (点滴注射)
- (4) 実施情報 (点滴実施)
- (5) 実施情報 (点滴実施速度変更)
- (6) オーダ情報 (麻薬)
- (7) オーダ情報 (頓服薬)
- (8) あいまい指示 (朝・昼・夕)
- (9) 抗がん剤

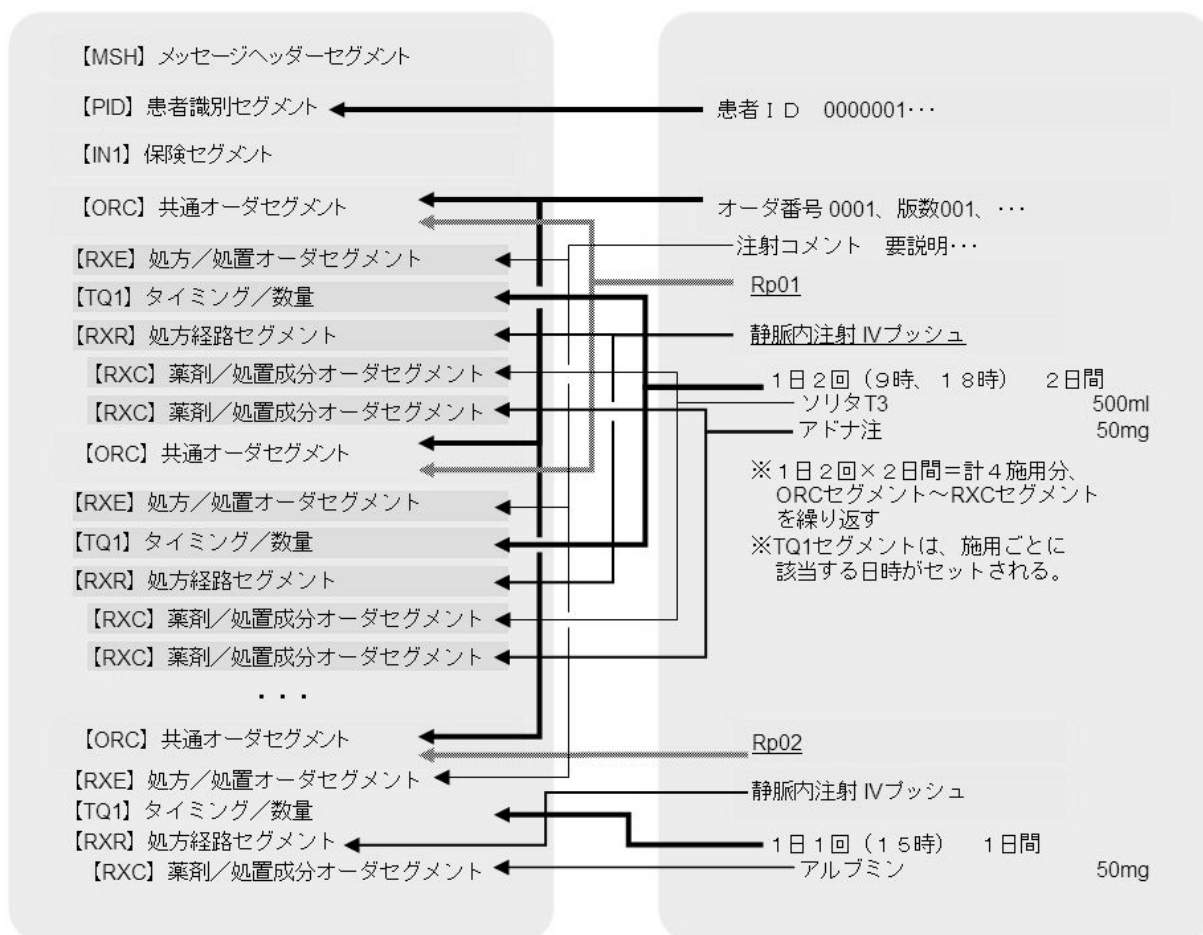


図1 注射せんイメージとそのHL7メッセージとのマッピング図

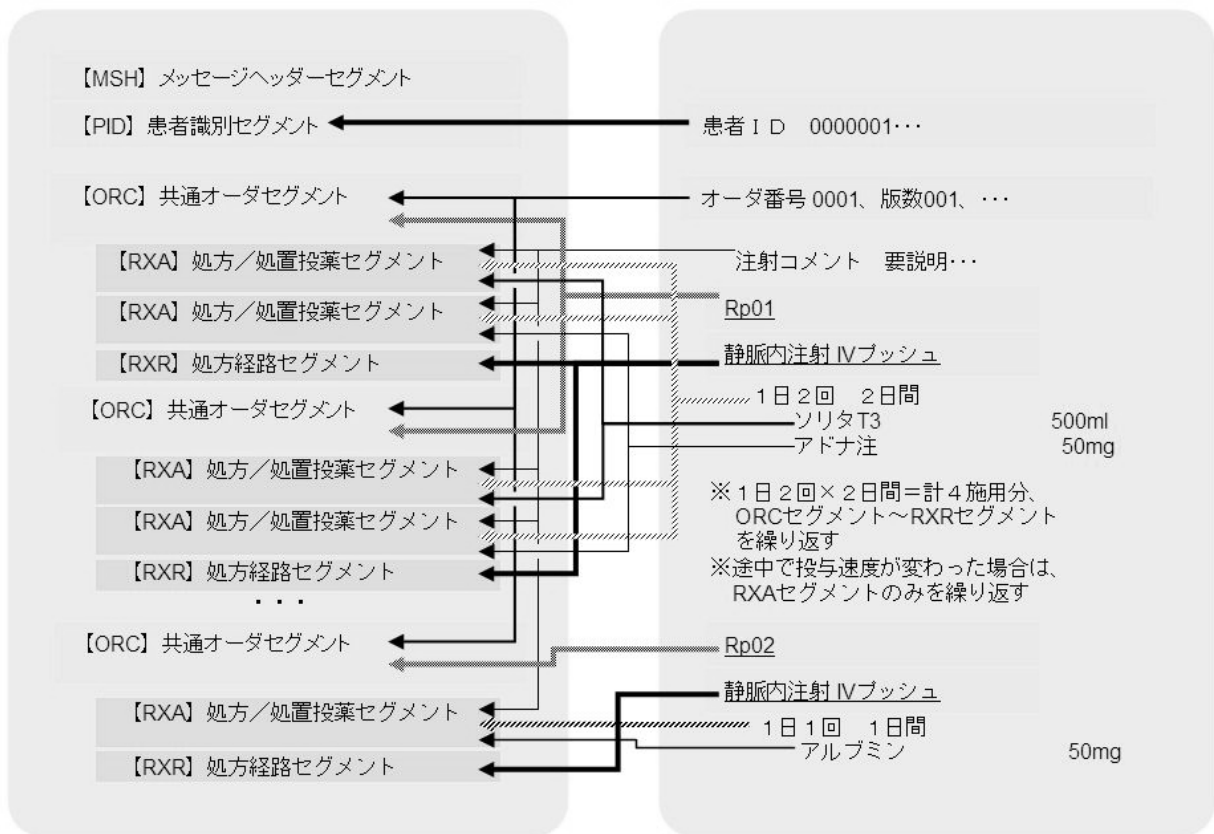


図2 注射せんイメージで記載した実施情報とそのHL7メッセージとのマッピング図

(1) オーダ情報 (ワンショット)

	項目名	項目値	備考	
オーダ共通	患者 ID	0012345678		
	漢字氏名	患者 太郎		
	カナ氏名	カンジャ タロウ		
	生年月日	1965/04/15		
	性別	男 (M)		
	オーダ番号	123456789012345		
	入外区分	入院 (I)		
	依頼科	内科 (01)		
	依頼医	医師 一郎 (10001)		
	オーダ更新日時	2016/07/01 01:24:10		
	オーダ更新者	更新 次郎 (20002)		
	オーダ入力端末 ID	PC01		
注射オーダ 管理情報	処方区分	入院定時処方		
	処方箋番号	20160701-001		
保険情報	保険種別	組合管掌健康保険 (06)		
患者身体情報	病名・プロブレム	突発性てんかんの疑い		
	アレルギー	スギ花粉 (10001) 重度 ハウスダスト (30001) 軽度		
	感染症 (有無)	あり (Y)		
指示用法	Rp #1	Rp 番号	01	
		注射種別	一般注射 (00)	
		用法種別	ワンショット (01)	
		指示投与経路	静脈内 (IV)	
		指示投与部位	左腕 (ARM, L)	
		指示投与部位コメント	できるだけ太い静脈を使用	
		指示投与装置	シリンジ (01)	
		指示手技	静注(末梢) (101)	
		指示手技コメント	緩徐に静注	
		指示投与量合計	2	
		指示投与量単位	ml	
		指示用法コメント	頻脈、徐脈、血圧低下が見られたら中止すること	
		実施予定開始日時	2016/07/01 10:00, 14:00, 18:00	
		施用番号	001, 002, 003	
払い出し場所	09A 病棟 (09A)			
指示薬剤情報	#1	指示薬剤	ホリゾン注射液 10mg (100558502)	
		指示薬剤分量	1	
		分量単位	アンプル (AMP)	
		指示薬剤コメント	ジェネリック可	

MSH|^~\&|SEND||RECEIVE||20160701012213.225||RDE^O11^RDE\_O11|20160701012213225|P|2.5|||~ISO  
IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID||0012345678^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>  
 PV1|I<CR>  
 IN1|1|06^組合管掌健康保険^JHSD0001|""<CR>  
 AL1|1|LA^花粉アレルギー^HL70127|10001^スギ^99ZAL|SV^重度^HL70128<CR>  
 AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|30001^ハウスダスト^99ZAL|MI^軽度^HL70128<CR>  
 ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_001|||||20160701012410|20002^更新^次郎  
 ^^^^^L^^^^I||10001^医師^一郎^^^^L^^^^I|||||01^内科^99ILL|PC01^^99LWS|||||||I^入院  
 患者オーダ^HL70482<CR>  
 RXE||00^一般^JHSI0002|2||m1^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^頻脈、徐脈、血圧低下が見られたら中止するこ  
 と^JHSIC007~^緩徐に静注^JHSIC004~^できるだけ太い静脈を使用  
 ^JHSIC003|||||||20160701-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001|||||01^ワンショッ  
 ト^JHSI0009|||||||09A^^^^N<CR>  
 TQ1|1|||||201607011000<CR>  
 RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL||L^左^HL70495<CR>  
 RXC|A|100558502^ホリゾン注射液 1 0 m g ^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P||^ジェネリック可^JHSIC009<CR>  
 OBX|1|ST|54531-9^病名・疾患名 ^LN||突発性てんかんの疑い|||||F<CR>  
 OBX|2|CWE|67188-3^感染症(有無)^LN||Y^あり^HL70532|||||F<CR>  
 ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_002|||||20160701012410|20002^更新^次郎  
 ^^^^^L^^^^I||10001^医師^一郎^^^^L^^^^I|||||01^内科^99ILL|PC01^^99LWS|||||||I^入院  
 患者オーダ^HL70482<CR>  
 RXE||00^一般^JHSI0002|2||m1^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^頻脈、徐脈、血圧低下が見られたら中止するこ  
 と^JHSIC007~^緩徐に静注^JHSIC004~^できるだけ太い静脈を使用  
 ^JHSIC003|||||||20160701-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001|||||01^ワンショッ  
 ト^JHSI0009|||||||09A^^^^N<CR>  
 TQ1|1|||||201607011400<CR>  
 RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL||L^左^HL70495<CR>  
 RXC|A|100558502^ホリゾン注射液 1 0 m g ^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P||^ジェネリック可^JHSIC009<CR>  
 OBX|1|ST|54531-9^病名・疾患名 ^LN||突発性てんかんの疑い|||||F<CR>  
 OBX|2|CWE|67188-3^感染症(有無)^LN||Y^あり^HL70532|||||F<CR>  
 ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_003|||||20160701012410|20002^更新^次郎  
 ^^^^^L^^^^I||10001^医師^一郎^^^^L^^^^I|||||01^内科^99ILL|PC01^^99LWS|||||||I^入院  
 患者オーダ^HL70482<CR>  
 RXE||00^一般^JHSI0002|2||m1^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^頻脈、徐脈、血圧低下が見られたら中止するこ  
 と^JHSIC007~^緩徐に静注^JHSIC004~^できるだけ太い静脈を使用  
 ^JHSIC003|||||||20160701-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001|||||01^ワンショッ  
 ト^JHSI0009|||||||09A^^^^N<CR>  
 TQ1|1|||||201607011800<CR>  
 RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL||L^左^HL70495<CR>  
 RXC|A|100558502^ホリゾン注射液 1 0 m g ^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P||^ジェネリック可^JHSIC009<CR>  
 OBX|1|ST|54531-9^病名・疾患名 ^LN||突発性てんかんの疑い|||||F<CR>  
 OBX|2|CWE|67188-3^感染症(有無)^LN||Y^あり^HL70532|||||F<CR>  
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~¥&	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20160701012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御 ID	20160701012213225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ IN1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	保険プラン ID	06^組合管掌健康保険^JHSD0001	
3	保険会社 ID	""	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	1	
2	アレルゲン分類	LA^花粉アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	10001^スギ^99ZAL	アレルギー
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-AL1	2	
2	アレルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	30001^ハウスダスト^99ZAL	アレルギー
4	アレルギー重症度	MI^軽度^HL70128	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	123456789012345	オーダー番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダー番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20160701012410	オーダー更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	オーダー発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01^^99LWS	オーダー入力端末 ID
29	オーダータイプ	I^入院患者オーダー^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	2	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリットル^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^頻脈、徐脈、血圧低下が見られたら中止すること ^JHSIC007~^緩徐に静注^JHSIC004~^できるだけ 太い静脈を使用^JHSIC003	指示用法コメント、指示手技コ メント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20160701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特 別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
27	与薬指示	01^ワンショット^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	201607011000	実施予定開始日時

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	100558502^ホリゾン注射液 10mg^HOT	指示薬剤

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ジェネリック可^JHSIC009	指示薬剤コメント

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	54531-9^病名・疾患名^LN	
5	結果値	突発性てんかんの疑い	病名・疾患名
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	2	
2	結果値タイプ	CWE	
3	検査項目	67188-3^感染症(有無)^LN	
5	結果値	Y^あり^HL70532	感染症(有無)
11	検査結果状態	F	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_002	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20160701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01^^99LWS	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	2	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^痙攣時^JHSIC007~^緩徐に静注^JHSIC004~^できるだけ太い静脈を使用^JHSIC003	指示用法コメント、指示手技コメント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20160701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分



SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
27	与薬指示	01^ワンショット^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	201607011400	実施予定開始日時

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	指示手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X成分タイプ	A	
2	成分コード	100558502^ホリゾン注射液 10mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ジェネリック可^JHSIC009	指示薬剤コメント

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	54531-9^病名・疾患名^LN	
5	結果値	突発性てんかんの疑い	病名・疾患名
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	結果値タイプ	CWE	
3	検査項目	67188-3^感染症(有無)^LN	
5	結果値	Y^あり^HL70532	感染症(有無)
11	検査結果状態	F	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	123456789012345	オーダー番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_003	オーダー番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20160701012410	オーダー更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	オーダー発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01^^99LWS	オーダー入力端末 ID
29	オーダータイプ	I^入院患者オーダー^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	2	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^痙攣時^JHSIC007~^緩徐に静注^JHSIC004~^ できるだけ太い静脈を使用^JHSIC003	指示用法コメント、指示手技コメント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20160701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
27	与薬指示	01^ワンショット^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	201607011800	実施予定開始日時

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	指示手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X成分タイプ	A	
2	成分コード	100558502^ホリゾン注射液 10mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ジェネリック可^JHSIC009	指示薬剤コメント

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	54531-9^病名・疾患名^LN	
5	結果値	突発性てんかんの疑い	病名・疾患名
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	結果値タイプ	CWE	
3	検査項目	67188-3^感染症(有無)^LN	
5	結果値	Y^あり^HL70532	感染症(有無)
11	検査結果状態	F	

(2) 実施情報 (ワンショット)

	項目名	項目値	備考
オーダー 共通	患者 ID	0012345678	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1965/04/15	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	123456789012345	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	医師 一郎 (10001)	
	実施更新日時	2016/07/01 10:50:23	
	実施更新者	看護 花子 (20001)	
実施入力端末 ID	PC32		
注射オーダー 管理情報	Rp 番号	01	
	施用番号	001	
実施用法	Rp # 1	実施投与経路	静脈内 (IV)
		実施投与部位	右腕 (ARM,R)
		実施投与部位コメント	左利きのため
		実施投与装置	シリンジ (01)
		実施手技	静注(末梢) (101)
		実施手技コメント	1分ほどかけて緩徐に行いました
実施用法コメント	痙攣が発生したため、主治医に確認の上実施しました		

		項目名	項目値	備考
投与薬剤	薬品 # 1	実施投薬剤	ホリゾン注射液 10mg (100558502)	
		実施投薬量	1	
		分量単位	アンプル (AMP)	
		実施開始日時	2016/07/01 10:05:21	
		実施終了日時	(指定なし)	
実施日時		実施回数	1	
		実施者	看護 花子 (20001)	
		実施場所	09A/021/4	
		進捗	完了 (CP)	
		進捗コメント	予定通り	
		実施入力日時	2016/07/01 10:50:23	

MSH|^~¥&|SEND|RECEIVE||20160701112213.225||RAS^O17^RAS\_O17|20160701112213225|P|2.5|||||~ISO  
IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID||0012345678^^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>

PV1||I<CR>

ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_001||||20160701105023|20001^看護^花子  
^^^^^^L^^^^^I||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I||||01^内科^99ILL|PC32^^99LWS|||||||I^入院  
患者オーダ^HL70482<CR>

RXA|0|1|20160701100521|""|100558502^ホリゾン注射液 10mg^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P||^左利きのため  
^JHSIC003~^1分ほどかけて緩徐に行いました^JHSIC004~^痙攣が発生したため、主治医に確認の上実施しました  
^JHSIC007|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I|09A^021^4^^^N|||||^予定通り  
||CP||20160701105023<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL||R^右^HL70495<CR>  
<EOM>

### ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20160701112213.225	
9	メッセージ型	RAS^O17^RAS_O17	
10	メッセージ制御 ID	20160701112213225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダ番号、Rp 番号、 施用番号
9	トランザクション日時	20160701105023	実施更新日時
10	入力者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC32^^99LWS	実施入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	実施回数
3	投薬開始日時	20160701100521	実施開始日時
4	投薬終了日時	""	実施終了日時
5	投薬コード	100558502^ホリゾン注射液 10mg ^HOT	実施投薬剤
6	投薬量	1	実施投薬量
7	投薬単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^左利きのため^JHSIC003~^ 1分ほどかけて緩徐に行いま した^JHSIC004~^痙攣が発生したため、主治医に確認の上 実施しました^JHSIC007	実施投与部位コメント、 実施手技コメント、実施 用法コメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
18	薬剤治療拒否理由	^予定通り	進捗コメント
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20160701105023	実施入力日時

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	実施投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	実施投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	実施投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	実施手技

6	投薬現場モディファイア	R^右^HL70495	
---	-------------	-------------	--

(3) オーダ情報 (点滴注射)

	項目名	項目値	備考		
オーダ共通	患者 ID	0012345678			
	漢字氏名	患者 太郎			
	カナ氏名	カンジャ タロウ			
	生年月日	1965/04/15			
	性別	男 (M)			
	オーダ番号	123456789012345			
	入外区分	入院 (I)			
	依頼科	内科 (01)			
	依頼医	医師 一郎 (10001)			
	オーダ更新日時	2016/07/01 01:24:10			
	オーダ更新者	更新 次郎 (20002)			
	オーダ入力端末 ID	PC01			
注射オーダ管理情報	処方区分	入院定時処方			
	処方箋番号	20160701-001			
保険情報	保険種別	組合管掌健康保険 (06)			
指示用法	Rp #1	Rp 番号	01		
		注射種別	一般注射 (00)		
		用法種別	点滴 (02)		
		投与経路	静脈内 (IV)		
		投与部位	左腕 (ARM, L)		
		手技	点滴静注(末梢) (102)		
		投与量合計	510		
		投与量単位	ml		
		指示投与速度コメント	5時間一定速度で		
		実施予定開始日時	2016/07/01 8:00, 13:00, 18:00		
		実施予定終了日時	2016/07/01 13:00, 18:00, 23:00		
		連続投与時間	5hr		
		与薬速度	102		
		与薬速度単位	ml/hr		
		監査者	監査 三郎 (30003)		
		指示薬剤情報	薬品 #1	指示薬剤	ソリター T 3号輸液 500mL (107750602)
				指示薬剤分量	1
分量単位	本 (HON)				
薬品 #2	指示薬剤	アドナ注(静脈用) 50mg/10mL (108010001)			
	指示薬剤分量	1			
	分量単位	アンプル (AMP)			

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20160701012213.225||RDE^O11^RDE\_O11|20160701012213225|P|2.5|||||~ISO  
IR87||ISO 2022-1994<CR>

© JAHIS 2017

PID||0012345678^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジヤ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>  
 PV1|I<CR>  
 IN1|1|06^組合管掌健康保険^JHSD0001|""<CR>  
 ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_001|||||20160701012410|20002^更新^次郎  
 ^^^^^L^^^^I||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^I|||||01^内科^99ILL|PC01^^99LWS|||||||||I^入院  
 患者オーダ^HL70482<CR>  
 RXE||00^一般^JHSI0002|510||ml^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^5時間一定速度で  
 ^JHSIC006|||||30003^監査^三郎^^^^^^L^^^^I|20160701-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方  
 ^JHSI0001||102|ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+|||02^点滴^JHSI0009|||||||||||||09A^^^^N<CR>  
 TQ1|1|||||201607010800|201607011300|||||5^hr<CR>  
 RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550||102^点滴静注(末梢)^99ILL||L^左^HL70495<CR>  
 RXC|B|107750602^ソリター-T3号輸液500mL^HOT|1|HON^本^MR9P<CR>  
 RXC|A|108010001^アドナ注(静脈用)50mg^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>  
 ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_002|||||20160701012410|20002^更新^次郎  
 ^^^^^L^^^^I||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^I|||||01^内科^99ILL|PC01^^99LWS|||||||||I^入院  
 患者オーダ^HL70482<CR>  
 RXE||00^一般^JHSI0002|510||ml^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^5時間一定速度で  
 ^JHSIC006|||||30003^監査^三郎^^^^^^L^^^^I|20160701-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方  
 ^JHSI0001||102|ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+|||02^点滴^JHSI0009|||||||||||||09A^^^^N<CR>  
 TQ1|1|||||201607011300|201607011800|||||5^hr<CR>  
 RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550||102^点滴静注(末梢)^99ILL||L^左^HL70495<CR>  
 RXC|B|107750602^ソリター-T3号輸液500mL^HOT|1|HON^本^MR9P<CR>  
 RXC|A|108010001^アドナ注(静脈用)50mg^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>  
 ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_003|||||20160701012410|20002^更新^次郎  
 ^^^^^L^^^^I||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^I|||||01^内科^99ILL|PC01^^99LWS|||||||||I^入院  
 患者オーダ^HL70482<CR>  
 RXE||00^一般^JHSI0002|510||ml^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^5時間一定速度で  
 ^JHSIC006|||||30003^監査^三郎^^^^^^L^^^^I|20160701-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方  
 ^JHSI0001||102|ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+|||02^点滴^JHSI0009|||||||||||||09A^^^^N<CR>  
 TQ1|1|||||201607011800|201607012300|||||5^hr<CR>  
 RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550||102^点滴静注(末梢)^99ILL||L^左^HL70495<CR>  
 RXC|B|107750602^ソリター-T3号輸液500mL^HOT|1|HON^本^MR9P<CR>  
 RXC|A|108010001^アドナ注(静脈用)50mg^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>  
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20160701012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御ID	20160701012213225	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L ^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ IN1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	保険プラン ID	06^組合管掌健康保険^JHSD0001	
3	保険会社 ID	""	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20160701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01^^99LWS	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	510	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^5時間一定速度で^JHSIC006	指示投与速度コメント
14	薬剤師/治療提供者の検証 ID	30003^監査^三郎^^^^^^L^^^^^I	監査者
15	処方箋番号	20160701-001	処方箋番号



SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
23	与薬速度	102	与薬速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	与薬速度単位
27	与薬指示	02^点滴^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	201607010800	実施予定開始日時
8	終了日時	201607011300	実施予定終了日時
13	発生時間	5^hr	連続投与時間

#### ■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	指示投与部位
4	投薬方法	102^点滴静注(末梢)^99ILL	手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	
2	成分コード	107750602^ソリターT 3号輸液500mL^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	HON^本^MR9P	分量単位

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	108010001^アドナ注(静脈用)50mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_002	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20160701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01^^99LWS	オーダ入力端末ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	510	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^5時間一定速度で^JHSIC006	指示投与速度コメント
14	薬剤師/治療提供者の検証ID	30003^監査^三郎^^^^^^L^^^^^I	監査者
15	処方箋番号	20160701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
23	与薬速度	102	与薬速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	与薬速度単位
27	与薬指示	02^点滴^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	201607011300	実施予定開始日時
8	終了日時	201607011800	実施予定終了日時
13	発生時間	5^hr	連続投与時間

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	指示投与部位
4	投薬方法	102^点滴静注(末梢)^99ILL	手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	
2	成分コード	107750602^ソリターT3号輸液500mL^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	HON^本^MR9P	分量単位

■ RXC セグメント

© JAHIS 2017

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	108010001^アドナ注（静脈用）50mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	123456789012345	オーダー番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_003	オーダー番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20160701012410	オーダー更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	オーダー発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01^^99LWS	オーダー入力端末 ID
29	オーダータイプ	I^入院患者オーダー^HL70482	入外区分

#### ■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	510	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^5時間一定速度で^JHSIC006	指示投与速度コメント
14	薬剤師/治療提供者の検証 ID	30003^監査^三郎^^^^^^L^^^^^I	監査者
15	処方箋番号	20160701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
23	与薬速度	102	与薬速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	与薬速度単位
27	与薬指示	02^点滴^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	201607011800	実施予定開始日時
8	終了日時	201607012300	実施予定終了日時
13	発生時間	5^hr	連続投与時間

#### ■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	指示投与部位
4	投薬方法	102^点滴静注(末梢)^99ILL	手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	
2	成分コード	107750602^ソリターT3号輸液500mL^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	HON^本^MR9P	分量単位

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	108010001^アドナ注(静脈用)50mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

(4) 実施情報 (点滴実施)

		項目名	項目値	備考
オーダー 共通	患者ID		0012345678	
	漢字氏名		患者 太郎	
	カナ氏名		カンジャ タロウ	
	生年月日		1965/04/15	
	性別		男 (M)	
	オーダー番号		123456789012345	
	入外区分		入院 (I)	
	依頼科		内科 (01)	
	依頼医		医師 一郎 (10001)	
	実施更新日時		2016/07/01 11:36:13	
	実施更新者		看護 花子 (20001)	
	実施入力端末ID		PC32	
注射オーダー 管理情報	Rp 番号		01	
	施用番号		001	
実施用法	Rp # 1	実施投与経路	静脈内 (IV)	
		実施投与部位	左腕 (ARM,L)	
		実施手技	IV プッシュ (IVP)	
投与薬剤	薬品 # 1	実施投薬剤	ソリターT3号輸液500mL (107750602)	
		実施投薬量	1	

	項目名		項目値	備考
実施日時		分量単位	本 (HON)	
		実施開始日時	2016/07/01 08:05:21	
		実施終了日時	2016/07/01 13:05:43	
		投与速度	102ml/hr	
		実施回数	1	
		実施者	看護 花子 (20001)	
		実施場所	09A/021/4	
		進捗	完了 (CP)	
		実施投与経路コメント	左手に実施	
		実施入力日時	2016/07/01 13:06:13	
投与薬剤	薬品 # 2	実施投薬剤	アドナ注 (静脈用) 50mg/10mL (108010001)	
		実施投薬量	1	
		分量単位	アンプル (AMP)	
実施日時		実施開始日時	2016/07/01 08:05:21	
		実施終了日時	2016/07/01 13:05:43	
		投与速度	102ml/hr	
		実施回数	1	
		実施者	看護 花子 (20001)	
		実施場所	09A/021/4	
		進捗	完了 (CP)	
		実施投与経路コメント	左手に実施	
		実施入力日時	2016/07/01 13:06:13	

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE|20160701113813.225|RAS^O17^RAS\_O17|20160701113813225|P|2.5|||~ISO  
IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID||0012345678^^^PI|患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>

PV1||I<CR>

ORC|NW|123456789012345|123456789012345\_01\_001|||20160701113613|20001^看護^花子  
^^^^^^L^^^^^I|10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I|||01^内科^99ILL|PC32^^99LWS|||I^入院  
患者オーダー^HL70482<CR>

RXA|0|1|20160701080521|20160701130543|107750602^ソリター T 3号輸液 5 0 0 mL^HOT|1|HON^本^MR9P|^  
左手に実施^JHSIC002|20001^看護^花子  
^^^^^^L^^^^^I|09A^021^4^^^N|102ml/hr|||CP||20090701130613<CR>

RXA|0|1|20160701080521|20160701130543|108010001^アドナ注 (静脈用) 5 0 m g^HOT|1|AMP^アンプル  
^MR9P|^左手に実施^JHSI0002|20001^看護^花子  
^^^^^^L^^^^^I|09A^021^4^^^N|102ml/hr|||CP||20160701130613<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|IVP^IV プッシュ^HL70165||L^左^HL70495<CR>

<EOM>

© JAHIS 2017

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20160701113813.225	
9	メッセージ型	RAS^O17^RAS_O17	
10	メッセージ制御 ID	20160701113813225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダ番号、Rp 番号、 施用番号
9	トランザクション日時	20160701113613	実施更新日時
10	入力者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC32^^99LWS	実施入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	実施回数

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	投薬開始日時	20160701080521	実施開始日時
4	投薬終了日時	20160701130543	実施終了日時
5	投薬コード	107750602^ソリターT3号輸液500mL^HOT	実施投薬剤
6	投薬量	1	実施投薬量
7	投薬単位	HON^本^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^左手に実施^JHSIC002	実施経路コメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	102ml/hr	実施投薬速度、速度単位
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20160701130613	実施入力日時

#### ■ RXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブID カウンター	0	
2	投薬サブID カウンター	1	実施回数
3	投薬開始日時	20160701080521	実施開始日時
4	投薬終了日時	20160701130543	実施終了日時
5	投薬コード	108010001^アドナ注（静脈用）50mg^HOT	実施投薬剤
6	投薬量	1	実施投薬量
7	投薬単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^左手に実施^JHSIC0002	実施経路コメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	102ml/hr	実施投薬速度、速度単位
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20090701130613	実施入力日時

#### ■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	実施投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	実施投与部位
4	投薬方法	IVP^IV プッシュ^HL70165	実施手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

#### (5) 実施情報（点滴実施速度変更）

	項目名	項目値	備考
オーダ 共通	患者ID	0012345678	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1965/04/15	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	123456789012345	

	項目名		項目値	備考
	入外区分		入院 (I)	
	依頼科		内科 (01)	
	依頼医		医師 一郎 (10001)	
	実施更新日時		2016/07/01 11:36:13	
	実施更新者		看護 花子 (20001)	
	実施入力端末 ID		PC32	
注射オーダー 管理情報	Rp 番号		01	
	施用番号		001	
実施用法	Rp # 1	投与経路	静脈内 (IV)	
		投与部位	左腕 (ARM,L)	
		手技	静注(末梢) (101)	
投与薬剤	薬品 # 1	実施投薬剤	ソリター T 3 号輸液 5 0 0 m L (107750602)	
		実施投薬量	0.5	
		分量単位	本 (HON)	
実施日時		実施開始日時	2016/07/01 13:05:43	
		実施終了日時	2016/07/01 15:35:43	
		投与速度	102ml/hr	
		実施回数	1	
		実施者	看護 花子 (20001)	
		実施場所	09A/021/4	
		進捗	完了 (CP)	
		実施ラインコメント	末梢に	
		実施入力日時	2016/07/01 15:35:43	
		投与薬剤	薬品 # 2	実施投薬剤
実施投薬量	0.5			
分量単位	アンプル (AMP)			
実施開始日時	2016/07/01 13:05:43			
実施終了日時	2016/07/01 15:35:43			
投与速度	102ml/hr			
実施回数	1			
実施者	看護 花子 (20001)			
実施場所	09A/021/4			
進捗	完了 (CP)			
実施進ラインコメント	末梢に			
実施入力日時	2016/07/01 15:35:43			



	項目名	項目値	備考
投与薬剤	薬品 # 1	実施投薬剤	ソリターT 3号輸液500mL (107750602)
		実施投薬量	0.5
		分量単位	本 (HON)
実施日時		実施開始日時	2016/07/01 15:35:43
		実施終了日時	2016/07/01 16:50:43
		投与速度	204ml/hr
		実施回数	2
		実施者	看護 花子 (20001)
		実施場所	09A/021/4
		進捗	完了 (CP)
		実施ラインコメント	未梢に
		実施投与速度コメント	倍速で実施
		進捗コメント	容体急変のため倍の速度で実施
		実施入力日時	2016/07/01 16:50:43
投与薬剤	薬品 # 2	実施投薬剤	アドナ注 (静脈用) 50mg/10mL (108010001)
		実施投薬量	0.5
		分量単位	アンプル (AMP)
実施日時		実施開始日時	2016/07/01 15:35:43
		実施終了日時	2016/07/01 16:50:43
		投与速度	204ml/hr
		実施回数	2
		実施者	看護 花子 (20001)
		実施場所	09A/021/4
		進捗	完了 (CP)
		実施ラインコメント	未梢に
		実施投与速度コメント	倍速で実施
		進捗コメント	容体急変のため倍の速度で実施
		実施入力日時	2016/07/01 16:50:43

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE|20160701113813.225||RAS^O17^RAS\_O17|20160701113813225|P|2.5|||~ISO  
IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID||0012345678^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>

PV1||I<CR>

ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_001|||20160701113613|20001^看護^花子  
^^^^^^L^^^^^I||10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I|||01^内科^99ILL|PC32^^99LWS|||I^入院  
患者オーダ^HL70482<CR>

© JAHIS 2017

RXA|0|1|20160701130543|20160701153543|107750602^ソリターT3号輸液500mL^HOT|0.5|HON^本  
 ^MR9P|^末梢に^JHSIC005|20001^看護^花子  
 ^^^^^^L^^^^^I|09A^021^4^^^N|102ml/hr||| |||CP||20160701153543<CR>

RXA|0|1|20160701130543|20160701153543|108010001^アドナ注(静脈用)50mg^HOT|0.5|AMP^アンプル  
 ^MR9P|^末梢に^JHSIC005|20001^看護^花子  
 ^^^^^^L^^^^^I|09A^021^4^^^N|102ml/hr||| |||CP||20160701153543<CR>

RXA|0|2|20160701153543|20160701165043|107750602^ソリターT3号輸液500mL^HOT|0.5|HON^本  
 ^MR9P|^末梢に^JHSIC005|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I|09A^021^4^^^N|204ml/hr||| |||^容体急変の  
 ため倍の速度で実施^JHSIC008|^倍速で実施^JHSIC006|CP||20160701165043<CR>

RXA|0|2|20160701153543|20160701165043|108010001^アドナ注(静脈用)50mg^HOT|0.5|AMP^アンプル  
 ^MR9P|^末梢に^JHSIC005|20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I|09A^021^4^^^N|204ml/hr||| |||^容体急変の  
 ため倍の速度で実施^JHSIC008|^倍速で実施^JHSIC006|CP||20160701165043<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550||101^静注(末梢)^99ILL||L^左^HL70495<CR>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20160701113813.225	
9	メッセージ型	RAS^O17^RAS_O17	
10	メッセージ制御ID	20160701113813225	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者IDリスト	0012345678^^^^PI	患者ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダー番号、Rp 番号、 施用番号
9	トランザクション日時	20160701113613	実施更新日時
10	入力者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施更新者
12	オーダー発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC32^^99LWS	実施入力端末 ID
29	オーダータイプ	I^入院患者オーダー^HL70482	入外区分

■ RXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	実施回数
3	投薬開始日時	20160701130543	実施開始日時
4	投薬終了日時	20160701153543	実施終了日時
5	投薬コード	107750602^ソリター T 3号輸液 5 0 0 mL^HOT	実施投薬剤
6	投薬量	0.5	実施投薬量
7	投薬単位	HON^本^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^末梢に^ JHSIC005	実施ラインコメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	102ml/hr	実施投薬速度、速度単位
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20160701153543	実施入力日時

■ RXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	実施回数
3	投薬開始日時	20160701130543	実施開始日時
4	投薬終了日時	20160701153543	実施終了日時
5	投薬コード	108010001^アドナ注 (静脈用) 5 0 mg^HOT	実施投薬剤
6	投薬量	0.5	実施投薬量
7	投薬単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^末梢に^ JHSIC005	実施ラインコメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	102ml/hr	実施投薬速度、速度単位
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20160701153543	実施入力日時

■ RXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	2	実施回数
3	投薬開始日時	20160701153543	実施開始日時
4	投薬終了日時	20160701165043	実施終了日時
5	投薬コード	107750602^ソリター T 3号輸液 5 0 0 m L ^HOT	実施投薬剤
6	投薬量	0.5	実施投薬量
7	投薬単位	HON^本^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^末梢に^JHSIC005	実施ラインコメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	204ml/hr	実施投薬速度、速度単位
18	薬剤/治療拒否理由	^容体急変のため倍の速度で実施^JHSIC008	進捗コメント
19	指示	^倍速で実施^JHSIC006	実施投与速度コメント
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20160701165043	実施入力日時

■ RXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	2	実施回数
3	投薬開始日時	20160701153543	実施開始日時
4	投薬終了日時	20160701165043	実施終了日時
5	投薬コード	108010001^アドナ注（静脈用） 5 0 m g ^HOT	実施投薬剤
6	投薬量	0.5	実施投薬量
7	投薬単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
9	投薬注記	^末梢に^JHSIC005	実施ラインコメント
10	投薬者	20001^看護^花子^^^^^^L^^^^^I	実施者
11	投薬場所	09A^021^4^^^N	実施場所
12	投薬あたりの時間	204ml/hr	実施投薬速度、速度単位
18	薬剤/治療拒否理由	^容体急変のため倍の速度で実施^JHSIC008	進捗コメント
19	指示	^倍速で実施^JHSIC006	実施投与速度コメント
20	完了状態	CP	進捗
22	システム入力日時	20160701165043	実施入力日時

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	実施投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	実施投与部位
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	実施手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

(6) オーダ情報 (麻薬)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	0012345678	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1965/04/15	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	123456789012345	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	医師 一郎 (10001)	
	オーダ更新日時	2016/07/01 01:24:10	
	オーダ更新者	更新 次郎 (20002)	
	オーダ入力端末 ID	PC01	
注射オーダ 管理情報	処方区分	入院定時処方	
	処方箋番号	20160701-001, 20160701-002, 20160701-003	
保険情報	保険種別	組合管掌健康保険 (06)	
指示用法	Rp #1	Rp 番号	01
		注射種別	麻薬注射 (03)
		用法種別	点滴 (02)
		指示投与経路	静脈内 (IV)
		指示投与部位	左内部頸静脈 (JUGI, L)
		指示投与部位コメント	できるだけ太い静脈を使用
		指示投与装置	点滴ポンプ (IVP)
		指示手技	点滴静注(末梢) (102)
		指示ラインコメント	側管 1
		指示投与量合計	50
		指示投与量単位	ml
		指示用法コメント	投与時間は前後 2 時間の範囲であれば適宜調整可
		実施予定開始日時	2016/07/01 14:00, 21:00, 06:00
		施用番号	001, 002, 003
		払い出し場所	09A 病棟 (09A)
指示薬剤情報	薬品 #1	指示薬剤	モルヒネ塩酸塩注射液 10mg (185040601)
		指示薬剤分量	0.25
		分量単位	アンプル (AMP)
指示薬剤情報	薬品 #2	指示薬剤	ノバミン筋注 5mg (101329001)
		指示薬剤分量	0.5
		分量単位	アンプル (AMP)

項目名			項目値	備考
指示薬剤情報	# 3	指示薬剤	大塚生食注 5 0 m l (107675201)	
		指示薬剤分量	1	
		分量単位	瓶 (BTL)	

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20160701012213.225||RDE^O11^RDE\_O11|20160701012213225|P|2.5|||~ISO  
IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID||0012345678^^^PI||患者^太郎^L^I~カンジャ^タロウ^^^L^P||19650415|M<CR>

PV1||I<CR>

IN1|1|06^組合管掌健康保険^JHSD0001|" "<CR>

AL1|1|LA^花粉アレルギー^HL70127|10001^スギ^JC10|SV^重度^HL70128<CR>

AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|30001^ハウスダスト^JC10|MI^軽度^HL70128<CR>

ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_001|||20160701012410|20002^更新^次郎  
^^^^^L^^^^^I||10001^医師^一郎^^^^^L^^^^^I|||01^内科^99ILL|PC01^^99LWS|||I^入院  
患者オーダ^HL70482<CR>

RXE||03^麻薬^JHSI0002|50||ml^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^投与時間は前後2時間の範囲であれば適宜調  
整可^JHSIC007^できるだけ太い静脈を使用^JHSIC003~^側管  
1^JHSIC005|||123456||20160701-001|||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方  
^JHSI0001||250|ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+||02^点滴^JHSI0009|||09A^^^N<CR>

TQ1|1|||201607011400|201607011412|R^ルーチン^HL70485<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|JUGI^内部頸静脈^HL70550|IVP^点滴ポンプ^HL70164|102^点滴静注(末梢)^99ILL||L^左  
^HL70495<CR>

RXC|A|185040601^モルヒネ塩酸塩注射液 1 0 m g ^HOT|0.25|AMP^アンプル^MR9P||01^麻薬^JHSI0005~03^劇薬  
^JHSI0005<CR>

RXC|A|101329001^ノバミン筋注 5 m g ^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>

RXC|B|107675201^大塚生食注 5 0 m L ^HOT|1|BTL^瓶^MR9P<CR>

ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_002|||20160701012410|20002^更新^次郎  
^^^^^L^^^^^I||10001^医師^一郎^^^^^L^^^^^I|||01^内科^99ILL|PC01^^99LWS|||I^入院  
患者オーダ^HL70482<CR>

RXE||03^麻薬^JHSI0002|50||ml^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^投与時間は前後2時間の範囲であれば適宜調  
整可^JHSIC007~^できるだけ太い静脈を使用^JHSIC003~^側管  
1^JHSIC005|||123456||20160701-002|||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方  
^JHSI0001||250|ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+||02^点滴^JHSI0009|||09A^^^N<CR>

TQ1|1|||201607012100|201607012112|R^ルーチン^HL70485<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|JUGI^内部頸静脈^HL70550|IVP^点滴ポンプ^HL70164|102^点滴静注(末梢)^99ILL||L^左  
^HL70495<CR>

RXC|A|185040601^モルヒネ塩酸塩注射液 1 0 m g ^HOT|0.25|AMP^アンプル^MR9P||01^麻薬^JHSI0005~03^劇薬  
^JHSI0005<CR>

RXC|A|101329001^ノバミン筋注 5 m g ^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>

RXC|B|107675201^大塚生食注 5 0 m L ^HOT|1|BTL^瓶^MR9P<CR>

ORC|NW|123456789012345||123456789012345\_01\_003|||20160701012410|20002^更新^次郎  
^^^^^L^^^^^I||10001^医師^一郎^^^^^L^^^^^I|||01^内科^99ILL|PC01^^99LWS|||I^入院  
患者オーダ^HL70482<CR>

RXE||03^麻薬^JHSI0002|50||ml^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^投与時間は前後2時間の範囲であれば適宜調  
整可^JHSIC007~^できるだけ太い静脈を使用^JHSIC003~^側管  
1^JHSIC005|||123456||20160701-003|||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方  
^JHSI0001||250|ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+||02^点滴^JHSI0009|||09A^^^N<CR>

© JAHIS 2017

TQ1|1|||201607020600|201607020612|R^ルーチン^HL70485<CR>  
 RXR|IV^静脈内^HL70162|JUGI^内部頸静脈^HL70550|IVP^点滴ポンプ^HL70164|102^点滴静注(末梢)^99ILL||L^左  
 ^HL70495<CR>  
 RXC|A|185040601^モルヒネ塩酸塩注射液 1 0 m g ^HOT|0.25|AMP^アンプル^MR9P||01^麻薬^JHSI0005~03^劇薬  
 ^JHSI0005<CR>  
 RXC|A|101329001^ノバミン筋注 5 m g ^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>  
 RXC|B|107675201^大塚生食注 5 0 m L ^HOT|1|BTL^瓶^MR9P<CR>  
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20160701012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御 ID	20160701012213225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0012345678^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ IN1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	保険プラン ID	06^組合管掌健康保険^JHSD0001	
3	保険会社 ID	""	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	アレルギー分類	LA^花粉アレルギー^HL70127	
3	アレルギー情報	10001^スギ^JC10	アレルギー
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	2	
2	アレルギー分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルギー情報	30001^ハウスダスト^JC10	アレルギー
4	アレルギー重症度	MI^軽度^HL70128	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	123456789012345	オーダー番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダー番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20160701012410	オーダー更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	オーダー発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01^^99LWS	オーダー入力端末 ID
29	オーダータイプ	I^入院患者オーダー^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	03^麻薬^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	50	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	与薬剤形
7	依頼者の投薬指示	^投与時間は前後2時間の範囲であれば適宜調整可 ^JHSIC007~^できるだけ太い静脈を使用 ^JHSIC003~^側管1^JHSIC005	指示用法コメント、指示投与部位 コメント、指示ラインコメント
13	オーダー発行者の DEA 番号	123456	麻薬施用者番号
15	処方箋番号	20160701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
23	与薬速度	250	指示投与速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	指示投与速度単位
27	与薬指示	02^点滴^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1 セグメント

© JAHIS 2017



SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	201607011400	実施予定開始日時
8	終了日時	201607011412	実施予定終了日時
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	依頼優先度

#### ■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	JUGI^内部頸静脈^HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	IVP^点滴ポンプ^HL70164	指示投与装置
4	投薬方法	102^点滴静注(末梢)^99ILL	指示手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	185040601^モルヒネ塩酸塩注射液 10mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	0.25	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	01^麻薬^JHSI0005~03^劇薬^JHSI0005	特殊薬剤区分

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	101329001^ノバミン筋注 5mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	
2	成分コード	107675201^大塚生食注 50mL^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BTL^瓶^MR9P	分量単位

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_002	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20160701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^L^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^L^I	依頼医

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01^^99LWS	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	03^麻薬^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	50	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	与薬剤形
7	依頼者の投薬指示	^投与時間は前後 2 時間の範囲であれば適宜調整可 ^JHSIC007~^できるだけ太い静脈を使用 ^JHSIC003~^側管 1^JHSIC005	指示用法コメント、指示投与部位 コメント、指示ラインコメント
13	オーダ発行者の DEA 番号	123456	麻薬施用者番号
15	処方箋番号	20160701-002	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
23	与薬速度	250	指示投与速度
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	指示投与速度単位
27	与薬指示	02^点滴^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	09A^^^N	払い出し場所

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	201607012100	実施予定開始日時
8	終了日時	201607012112	実施予定終了日時
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	依頼優先度

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	JUGI^内部頸静脈^HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	IVP^点滴ポンプ^HL70164	指示投与装置
4	投薬方法	102^点滴静注(末梢)^99ILL	指示手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	185040601^モルヒネ塩酸塩注射液 10mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	0.25	指示薬剤分量

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	01^麻薬^JHSI0005~03^劇薬^JHSI0005	特殊薬剤区分

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	101329001^ノバミン筋注5mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	
2	成分コード	107675201^大塚生食注50mL^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BTL^瓶^MR9P	分量単位

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_003	オーダ番号、Rp番号、施用番号
9	トランザクション日時	20160701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01^^99LWS	オーダ入力端末ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	03^麻薬^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	50	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	与薬剤形
7	依頼者の投薬指示	^投与時間は前後2時間の範囲であれば適宜調整可 ^JHSIC007~^できるだけ太い静脈を使用 ^JHSIC003~^側管1^JHSIC005	指示用法コメント、指示投与部位 コメント、指示ラインコメント
13	オーダ発行者のDEA番号	123456	麻薬施用者番号
15	処方箋番号	20160701-003	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
23	与薬速度	250	指示投与速度

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
24	与薬速度単位	ml/hr^ミリリッター/時間^ISO+	指示投与速度単位
27	与薬指示	02^点滴^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	201607020600	実施予定開始日時
8	終了日時	201607020612	実施予定終了日時
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	依頼優先度

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	JUGI^内部頸静脈^HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	IVP^点滴ポンプ^HL70164	指示投与装置
4	投薬方法	102^点滴静注(末梢)^99ILL	指示手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	185040601^モルヒネ塩酸塩注射液 10mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	0.25	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	01^麻薬^JHSI0005~03^劇薬^JHSI0005	特殊薬剤区分

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	101329001^ノバミン筋注 5mg^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	
2	成分コード	107675201^大塚生食注 50mL^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BTL^瓶^MR9P	分量単位

## (7) オーダ情報 (頓服薬)

項目名		項目値	備考	
オーダ共通	患者 ID	0012345678		
	漢字氏名	患者 太郎		
	カナ氏名	カンジャ タロウ		
	生年月日	1965/04/15		
	性別	男 (M)		
	オーダ番号	123456789012345		
	入外区分	入院 (I)		
	依頼科	内科 (01)		
	依頼医	医師 一郎 (10001)		
	オーダ更新日時	2016/07/01 01:24:10		
	オーダ更新者	更新 次郎 (20002)		
	オーダ入力端末 ID	PC01		
注射オーダ 管理情報	処方区分	頓用		
	処方箋番号	20160701-001		
保険情報	保険種別	組合管掌健康保険 (06)		
指示用法	Rp #1	Rp 番号	01	
		注射種別	一般注射 (00)	
		用法種別	ワンショット (01)	
		指示投与経路	静脈内 (IV)	
		指示投与部位	左腕 (ARM, L)	
		指示投与装置	点滴ポンプ (IVP)	
		指示手技	点滴静注(末梢) (102)	
		指示投与量合計	50	
		指示投与量単位	ml	
		払い出し場所	09A 病棟 (09A)	
		頓用適用条件	疼痛時 (PRNpain)	
		頓用適用回数	10 回	
		優先度	ルーチン (R)	
		頓用コメント	1 日 3 回まで	
指示薬剤情報	薬品 #1	指示薬剤	大塚生食注 5 0 m l (107675201)	
		指示薬剤分量	1	
		分量単位	瓶 (BTL)	
指示薬剤情報	薬品 #2	指示薬剤	アタラックス-P 注射液 (2 5 m g / m L) (101583601)	
		指示薬剤分量	1	
		分量単位	アンプル (AMP)	
指示薬剤情報	薬品 #3	指示薬剤	ソセゴン注射液 1 5 m g (101086201)	
		指示薬剤分量	1	

項目名			項目値	備考
		分量単位	アンプル (AMP)	
		麻毒区分	劇薬	

```

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20160701012213.225||RDE^O11^RDE_O11|20160701012213225|P|2.5|||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||0012345678^^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1||I<CR>
IN1|1|06^組合管掌健康保険^JHSD0001|""<CR>
AL1|1|LA^花粉アレルギー^HL70127|10001^スギ^JC10|SV^重度^HL70128<CR>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|30001^ハウスダスト^JC10|MI^軽度^HL70128<CR>
ORC|NW|123456789012345||123456789012345_01_001|||||20160701012410|20002^更新^次郎
^^^^^L^^^^^I||10001^医師^一郎^^^^^L^^^^^I|||||01^内科^99ILL|PC01^^99LWS|||||||||I^入院
患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||00^一般^JHSI0002|50||ml^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤
^MR9P|||||123456||20160701-001|||||IHP^入院処方^MR9P~OTF^頓用処方^JHSI0001|||||01^ワンショ
ット^JHSI0009|||||||||09A^^^^^N<CR>
TQ1|1||PRN^pain&疼痛時^MR9P|||||R^ルーチン^HL70485||1日3回まで||10<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|IVP^点滴ポンプ^HL70164|102^点滴静注(末梢)^99ILL||L^左
^HL70495<CR>
RXC|B|107675201^大塚生食注50mL^HOT|1|BTL^瓶^MR9P<CR>
RXC|A|101583601^アタラックス-P注射液(25mg/mL)^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P<CR>
RXC|A|101086201^ソセゴン注射液15mg^HOT|1|AMP^アンプル^MR9P||003^劇薬^JHSI0005<CR>
<EOM>

```

### ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20160701012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御ID	20160701012213225	
11	処理ID	P	
12	バージョンID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者IDリスト	0012345678^^^^PI	患者ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ IN1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	保険プランID	06^組合管掌健康保険^JHSD0001	
3	保険会社ID	""	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	1	
2	アレルゲン分類	LA^花粉アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	10001^スギ^JC10	アレルギー
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	2	
2	アレルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	アレルゲン情報	30001^ハウスダスト^JC10	アレルギー
4	アレルギー重症度	MI^軽度^HL70128	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	123456789012345_01_001	オーダ番号、Rp番号、施用番号
9	トランザクション日時	20160701012410	オーダ更新日時
10	入力者	20002^更新^次郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	10001^医師^一郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	PC01^^99LWS	オーダ入力端末ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	50	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	与薬剤形

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
13	オーダ発行者の DEA 番号	123456	麻薬施用者番号
15	処方箋番号	20160701-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~OTP^頓用処方^JHSI0001	処方区分
27	与薬指示	01^ワンショット^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	09A^^^^^N	払い出し場所

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
3	繰返しパターン	PRN^pain&疼痛時^MR9P	頓用適用条件
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	依頼優先度
11	テキスト指令	1 日 3 回まで	頓用コメント
14	総発生	10	頓用適用回数

#### ■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	IVP^点滴ポンプ^HL70164	指示投与装置
4	投薬方法	102^点滴静注(末梢)^99ILL	指示手技
6	投薬現場モディファイア	L^左^HL70495	

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	B	
2	成分コード	107675201^大塚生食注50mL^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BTL^瓶^MR9P	分量単位

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	101583601^アタラックス-P注射液(25mg/mL)^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	101086201^ソセゴン注射液15mg^HOT	指示薬剤



SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP^アンプル^MR9P	分量単位
7	補足コード	003^劇薬^JHSI0005	麻毒区分

(8) あいまい指示 (朝・昼・夕)

	項目名	項目値	備考	
オーダー共通	患者 ID	0099999999		
	漢字氏名	テスト 太郎		
	カナ氏名	テスト タロウ		
	生年月日	1975/02/19		
	性別	男 (M)		
	オーダー番号	00000000010101		
	入外区分	入院 (I)		
	依頼科	内科 (01)		
	依頼医	テスト 医師 (1111)		
	オーダー更新日時	2016/12/01 01:24:10		
	オーダー更新者	テスト 看護師 (9999)		
	オーダー入力端末 ID	WSN0001		
注射オーダー 管理情報	処方区分	入院定時処方		
	処方箋番号	20161201-001		
保険情報	保険種別	組合管掌健康保険 (06)		
指示用法	Rp # 1	Rp 番号	01	
		注射種別	一般注射 (00)	
		用法種別	ワンショット (01)	
		指示投与経路	静脈内 (IV)	
		指示投与部位	右腕 (ARM, R)	
		指示投与部位コメント	できるだけ太い静脈を使用	
		指示投与装置	シリンジ (01)	
		指示手技	静注(末梢)(101)	
		指示手技コメント	緩徐に静注	
		指示投与量合計	150	
		指示投与量単位	ml	
		指示用法コメント	医師が施行	
		実施予定開始日時	2016/12/01 朝, 昼, 夕	
		優先度	ルーチン (R)	
		施用番号	001, 002, 003	
		払い出し場所	05B 病棟 (05B)	
指示薬剤情報	薬品 # 1	指示薬剤	ソルデム 3 A 5 0 0 mL(107752001)	
		指示薬剤分量	1	
		分量単位	袋	
		薬剤コメント	ストックより使用	

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20161201012213.225||RDE^O11^RDE\_O11|20161201012213225|P|2.5|||~ISO

© JAHIS 2017

IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID||0099999999^^^PI||テスト太郎^^^^L^I~テストタロウ^^^^L^P||19750219|M<CR>

PV1||I<CR>

IN1|1|06^組合管掌健康保険^JHSD0001|" "<CR>

ORC|NW|00000000101001|00000000101001\_01\_001||||20161201012410|9999^テスト^看護師  
^^^^^^L^^^^^I||1111^テスト^医師^^^^^^L^^^^^I||||01^内科^99ILL|WSN0001^^99LWS|||||||I^  
入院患者オーダ^HL70482<CR>

RXE||00^一般^JHSI0002|150|mL^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^医師が施行^JHSIC007~^緩徐に静注  
^JHSIC004~^できるだけ太い静脈を使用^JHSIC003|||||20161201-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時  
処方^JHSI0001|||||01^ワンショット^JHSI0009|||||||05B^^^^^N<CR>

TQ1|1|M&朝^HL70335||||20161201||R^ルーチン^HL70485<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL||R^右^HL70495<CR>

RXC|A|107752001^ソルデム3A 500mL^HOT|1|BAG^袋^MR9P||^ストックから使用^JHSIC009<CR>

ORC|NW|00000000101001|00000000101001\_01\_002||||20161201012410|9999^テスト^看護師  
^^^^^^L^^^^^I||1111^テスト^医師^^^^^^L^^^^^I||||01^内科^99ILL|WSN0001^^99LWS  
|||||||I^入院患者オーダ^HL70482<CR>

RXE||00^一般^JHSI0002|150|mL^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^医師が施行^JHSIC007~^緩徐に静注  
^JHSIC004~^できるだけ太い静脈を使用^JHSIC003|||||20161201-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時  
処方^JHSI0001|||||01^ワンショット^JHSI0009|||||||05B^^^^^N<CR>

TQ1|1|D&昼^HL70335||||20161201||R^ルーチン^HL70485<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL||R^右^HL70495<CR>

RXC|A|107752001^ソルデム3A 500mL^HOT|1|BAG^袋^MR9P||^ストックから使用^JHSIC009<CR>

ORC|NW|00000000101001|00000000101001\_01\_003||||20161201012410|9999^テスト^看護師  
^^^^^^L^^^^^I||1111^テスト^医師^^^^^^L^^^^^I||||01^内科^99ILL|WSN0001^^99LWS  
|||||||I^入院患者オーダ^HL70482<CR>

RXE||00^一般^JHSI0002|150|mL^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^医師が施行^JHSIC007~^緩徐に静注  
^JHSIC004~^できるだけ太い静脈を使用^JHSIC003|||||20161201-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時  
処方^JHSI0001|||||01^ワンショット^JHSI0009|||||||05B^^^^^N<CR>

TQ1|1|V&夕^HL70335||||20161201||R^ルーチン^HL70485<CR>

RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|01^シリンジ^99ILL|101^静注(末梢)^99ILL||R^右^HL70495<CR>

RXC|A|107752001^ソルデム3A 500mL^HOT|1|BAG^袋^MR9P||^ストックから使用^JHSIC009<CR>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20161201012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御 ID	20161201012213225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0099999999^PI	患者 ID
5	患者氏名	テスト^太郎^L^I~テスト^タロウ^L^P	
7	生年月日	19750219	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ IN1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	保険プラン ID	06^組合管掌健康保険^JHSD0001	
3	保険会社 ID	""	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	00000000101001	オーダー番号
4	依頼者グループ番号	00000000101001_01_001	オーダー番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20161201012410	オーダー更新日時
10	入力者	9999^テスト^看護師^L^I	オーダー更新者
12	オーダー発行者	1111^テスト^医師^L^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	WSN0001^99LWS	オーダー入力端末 ID
29	オーダータイプ	I^入院患者オーダー^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量・最小	150	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^医師が施行^JHSIC007~^緩徐に静注 ^JHSIC004~^できるだけ太い静脈を使用 ^JHSIC003	指示コメント、指示手技コメント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20161201-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
27	与薬指示	01^ワンショット^JHSI0009	用法種別

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
42	患者への配達場所	05B^^^^^N	払い出し場所

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1をIDにセット	1	
3	繰返しパターン	M&朝&HL70335	タイミング
7	開始日時	20161201	実施予定開始日
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	手技
6	投薬現場モディファイア	R^右^HL70495	

■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X成分タイプ	A	
2	成分コード	107752001^ソルデム3A 500mL^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BAG^袋^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ストックから使用^JHSIC009	薬剤コメント

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	00000000101001	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	00000000101001_01_002	オーダ番号、Rp番号、施用番号
9	トランザクション日時	20161201012410	オーダ更新日時
10	入力者	9999^テスト^看護師^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	1111^テスト^医師^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	WSN0001^^99LWS	オーダ入力端末ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量・最小	150	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^医師が施行^JHSIC007~^緩徐に静注 ^JHSIC004~^できるだけ太い静脈を使用 ^JHSIC003	指示コメント、指示手技コメント 、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20161201-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
27	与薬指示	01^ワンショット^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	05B^^^^^N	払い出し場所

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
3	繰返しパターン	D&昼&HL70335	タイミング
7	開始日時	20161201	実施予定開始日
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	

#### ■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	手技
6	投薬現場モディファイア	R^右^HL70495	

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X成分タイプ	A	
2	成分コード	107752001^ソルデム3A 500mL^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BAG^袋^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ストックから使用^JHSIC009	薬剤コメント

#### ■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	000000000101001	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	000000000101001_01_003	オーダ番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20161201012410	オーダ更新日時
10	入力者	9999^テスト^看護師^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	1111^テスト^医師^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
18	入力装置	WSN0001^^99LWS	オーダ入力端末 ID
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

#### ■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	00^一般^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量・最小	150	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^医師が施行^JHSIC007~^緩徐に静注 ^JHSIC004~^できるだけ太い静脈を使用 ^JHSIC003	指示コメント、指示手技コメント、指示投与部位コメント
15	処方箋番号	20161201-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001	処方区分
27	与薬指示	01^ワンショット^JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	05B^^^^^N	払い出し場所

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
3	繰返しパターン	V&タ&HL70335	タイミング
7	開始日時	20161201	実施予定開始日
9	優先度	R^ルーチン^HL70485	

#### ■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV^静脈内^HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM^腕^HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	01^シリンジ^99ILL	指示投与装置
4	投薬方法	101^静注(末梢)^99ILL	手技
6	投薬現場モディファイア	R^右^HL70495	

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	RX成分タイプ	A	
2	成分コード	107752001^ソルデム3A 500mL^HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	BAG^袋^MR9P	分量単位
7	補足コード	^ストックから使用^JHSIC009	薬剤コメント

## (9) 抗がん剤

	項目名	項目値	備考			
オーダー共通	患者 ID	0099999999				
	漢字氏名	テスト 太郎				
	カナ氏名	テスト タロウ				
	生年月日	1975/02/19				
	性別	男 (M)				
	オーダー番号	00000000010101				
	入外区分	入院 (I)				
	依頼科	内科 (01)				
	依頼医	テスト 医師 (1111)				
	オーダー更新日時	2016/12/01 01:24:10				
	オーダー更新者	テスト 看護師 (9999)				
	オーダー入力端末 ID	WSN0001				
	注射オーダー 管理情報	処方区分	入院定時処方			
処方箋番号		20161201-001				
保険情報	保険種別	組合管掌健康保険 (06)				
患者身体情報	身長	170 cm				
	体重	80 kg				
	体表面積	1.915 m <sup>2</sup>				
	アレルギー	ソバ(20001) 中程度				
指示用法	Rp #1	Rp 番号	01			
		注射種別	抗がん剤注射 (07)			
		用法種別	点滴 (02)			
		指示投与経路	静脈内 (IV)			
		指示投与部位	左腕 (ARM, L)			
		指示投与部位コメント	できるだけ太い静脈を使用			
		指示投与装置	点滴ポンプ (IVP)			
		指示手技	点滴静注(末梢) (102)			
		指示手技コメント	緩徐に静注			
		指示投与量合計	60.3			
		指示投与量単位	ml			
		指示用法コメント①	オーダー時体表面積 1.915 m <sup>2</sup> 体表面積あたりの 100%量 45mg			
		指示用法コメント②	投与上限値 112.5ml 投与下限値 40ml オーダー指示量 100%			
		指示用法コメント③	医師が施行			
		実施予定開始日時	2016/12/01 10:00			
		施用番号	001			
		払い出し場所	05B 病棟 (05B)			
		指示薬剤情報	#1	指示薬剤	カルセド注射用 20mg (115107702)	
				指示薬剤分量	3	
分量単位	瓶 (BTL)					
薬剤コメント	抗がん剤					

項目名		項目値	備考
薬品 # 2	指示薬剤	大塚生食注 20mL(107660801)	
	指示薬剤分量	1	
	分量単位	管 (AMP)	

```
MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20161201012213.225||RDE^O11^RDE_O11|20161201012213225|P|2.5|||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||0099999999^^^PI||テスト太郎^^^^L^I~テストタロウ^^^^L^P||19750219|M<CR>
PV1||I<CR>
IN1|1|06^組合管掌健康保険^JHSD0001|" "<CR>
AL1|1|FA^食物アレルギー^HL70127|20001^ソバ^99ZAL|MO^中程度^HL70128<CR>
ORC|NW|00000000101001|00000000101001_01_001|||||20161201012410|9999^テスト^看護師
^^^^^^L^^^^^I||1111^テスト^医師^^^^^^L^^^^^I|||||01^内科^99ILL|WSN0001^^99LWS|||||||I^
入院患者オーダ^HL70482<CR>
RXE||07^抗がん剤^JHSI0002|60.3|ml^ミリリッター^ISO+|INJ^注射剤^MR9P|^オーダ時体表面積 1.915 m2 体表面
積あたりの100%量 45mg^JHSIC007~^投与上限値 112.5ml 投与下限値 40ml オーダ指示量 100%^JHSIC007~^医
師が施行^JHSIC004~^緩徐に静注^JHSIC003~^できるだけ太い静脈を使用
^JHSIC003|||||20161201-001|||||IHP^入院処方^MR9P~FTP^定時処方^JHSI0001||240|ml/hr^ミリリッ
ター/時間^ISO+||02^点滴^JHSI0009|||||||05B^^^^^N<CR>
TQ1|1|||||201612011000|201612011005|R^ルーチン^HL70485<CR>
RXR|IV^静脈内^HL70162|ARM^腕^HL70550|IVP^点滴ポンプ^HL70164|102^点滴静注(末梢)^99ILL||L^左
^HL70495<CR>
RXC|A|115107702^カルセド注射用20mg^HOT|3|BTL^瓶^MR9P||03^抗がん剤^JHSI0004<CR>
RXC|B|107660801^大塚生食注 20mL^HOT|1|AMP^管^MR9P<CR>
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||170.0|cm^cm^ISO+|||||F||20160703<CR>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||80.0|kg^kg^ISO+|||||F||20160703<CR>
OBX|3|NM|3140-1^体表面積^LN||1.915|m2^m2^ISO+|||||F||20160703<CR>
<EOM>
```

#### ■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20161201012213.225	
9	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
10	メッセージ制御 ID	20161201012213225	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

#### ■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	0099999999^^^PI	患者 ID



SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	患者氏名	テスト太郎^^^^L^I~テストタロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19750219	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	

■ IN1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	保険プランID	06^組合管掌健康保険^JHSD0001	
3	保険会社ID	""	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-AL1	1	
2	アレルギー分類	FA^食物アレルギー^HL70127	
3	アレルギー情報	20001^ソバ^99ZAL	アレルギー
4	アレルギー重症度	MO^中程度^HL70128	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	000000000101001	オーダー番号
4	依頼者グループ番号	000000000101001_01_001	オーダー番号、Rp 番号、施用番号
9	トランザクション日時	20161201012410	オーダー更新日時
10	入力者	9999^テスト看護師^^^^^^L^^^^^I	オーダー更新者
12	オーダー発行者	1111^テスト医師^^^^^^L^^^^^I	依頼医
17	入力組織	01^内科^99ILL	依頼科
18	入力装置	WSN0001^^99LWS	オーダー入力端末 ID
29	オーダータイプ	I^入院患者オーダー^HL70482	入外区分

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	07^抗がん剤^JHSI0002	注射種別名称
3	与薬量-最小	60.3	指示投与量合計
5	与薬単位	ml^ミリリッター^ISO+	指示投与量単位
6	与薬剤形	INJ^注射剤^MR9P	
7	依頼者の投薬指示	^オーダー時体表面積 1.915 m <sup>2</sup> 体表面積あたりの 100%量 45mg^JHSIC007~^投与上限値 112.5ml 投与下限値 40ml オーダー指示量	指示用法コメント、指示用法コ メント、指示手技コメント、指 示投与部位コメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
		100% <sup>^</sup> JHSIC007 <sup>~</sup> <sup>^</sup> 医師が施行 <sup>^</sup> JHSIC004 <sup>~</sup> <sup>^</sup> 緩徐に静注 <sup>^</sup> JHSIC003 <sup>~</sup> <sup>^</sup> できるだけ太い静脈を使用 <sup>^</sup> JHSIC003	
15	処方箋番号	20161201-001	処方箋番号
21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	IHP <sup>^</sup> 入院処方 <sup>^</sup> MR9P <sup>~</sup> F <sup>TP</sup> <sup>^</sup> 定時処方 <sup>^</sup> JHSI0001	処方区分
23	与薬速度	240	指示投与速度
24	与薬速度単位	ml/hr <sup>^</sup> ミリリッター/時間 <sup>^</sup> ISO+	指示投与速度単位
27	与薬指示	02 <sup>^</sup> 点滴 <sup>^</sup> JHSI0009	用法種別
42	患者への配達場所	05B <sup>^</sup> <sup>^</sup> <sup>^</sup> <sup>^</sup> <sup>^</sup> N	払い出し場所

#### ■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	TQ1 を ID にセット	1	
7	開始日時	201612011000	実施予定開始日時
8	終了日時	201612011005	実施予定終了日時
7	優先度	R <sup>^</sup> ルーチン <sup>^</sup> HL70485	

#### ■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	IV <sup>^</sup> 静脈内 <sup>^</sup> HL70162	指示投与経路
2	投薬部位	ARM <sup>^</sup> 腕 <sup>^</sup> HL70550	指示投与部位
3	投薬装置	IVP <sup>^</sup> 点滴ポンプ <sup>^</sup> HL70164	指示投与装置
4	投薬方法	102 <sup>^</sup> 点滴静注(末梢) <sup>^</sup> 99ILL	指示手技
6	投薬現場モディファイア	L <sup>^</sup> 左 <sup>^</sup> HL70495	

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X成分タイプ	A	
2	成分コード	115107702 <sup>^</sup> カルセド注射用 2 0 m g <sup>^</sup> HOT	指示薬剤
3	成分量	3	指示薬剤分量
4	成分単位	BTL <sup>^</sup> 瓶 <sup>^</sup> MR9P	分量単位
7	補足コード	03 <sup>^</sup> 抗がん剤 <sup>^</sup> JHSI0004	特殊薬剤区分

#### ■ RXC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	R X成分タイプ	B	
2	成分コード	107660801 <sup>^</sup> 大塚生食注 2 0 m L <sup>^</sup> HOT	指示薬剤
3	成分量	1	指示薬剤分量
4	成分単位	AMP <sup>^</sup> 管 <sup>^</sup> MR9P	分量単位

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	結果値	170.0	身長
6	単位	cm^cm^ISO+	身長単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20160703	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	2	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	結果値	80.0	体重
6	単位	kg^kg^ISO+	体重単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20160703	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	3	
2	結果値タイプ	NM	
3	検査項目	3141-9^体表面積^LN	
5	結果値	1.915	体表面積
6	単位	m2^m2^ISO+	体表面積単位
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20160703	

## 付録－ 3. 作成者名簿

作成者（社名五十音順）

中田 英男	日本電気(株)
西岡 太郎	日本電気(株)
木村 雅彦	日本アイ・ビー・エム(株)
寺澤 徳亮	(株)日立製作所
山口 慶太	(株)日立製作所
窪田 成重	富士通(株)
戸山 亮	富士通(株)

改定履歴		
日付	バージョン	内容
2010/01/21	Ver. 1.0	最初のバージョン
2013/12/20	Ver. 2.0C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「JAHIS データ交換規約 共通編」との整合性</li> <li>・IN1 セグメントの採用</li> <li>・頓用適用回数、タイミング、投与期間の表現見直し</li> <li>・JHSI 表のコーディングシステム名の見直し</li> <li>・用法種別の JHSI 表の新規定義</li> <li>・メッセージサンプルの見直し</li> <li>・Ver 1.0 正誤表の反映</li> </ul>
2017/MM/DD	Ver.2.1C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「JAHIS データ交換規約（共通編）Ver.1.1」との整合性</li> <li>・患者プロフィール情報の定義及び LOINC による表記</li> <li>・メッセージ構文内の PID に対する表記規則の見直し</li> <li>・RXA-4（投薬終了日時）のオプション値の見直し</li> <li>・メッセージサンプルの見直し</li> </ul>

(JAHIS標準 XX-XXX)

2017年X月発行

JAHIS注射データ交換規約Ver. 2.1C

発行元 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会  
〒105-0004 東京都港区新橋2丁目5番5号  
(新橋2丁目MTビル5階)

電話 03-3506-8010 FAX 03-3506-8070

(無断複写・転載を禁ず)